

函 観 企

令和 5 年（2023 年） 8 月 2 5 日

経済建設常任委員会委員 各位

観 光 部 長

参考資料の配付について

このことについて、下記のとおり資料を配付しますので、よろしくお
願いします。

記

- 1 令和 4 年度（2022 年度）函館市観光動向調査

（観光部観光企画課）

令和 4 年度（2022 年度）函館市観光動向調査

令和 5 年（2022 年）8 月

函 館 市 観 光 部 観 光 企 画 課
（一社）函館国際観光コンベンション協会

目次

I. 調査の概要.....	1
(1) 調査の目的.....	1
(2) 調査対象.....	1
(3) 調査方法.....	1
(4) 調査期間.....	1
(5) 有効回答数.....	2
(6) 本調査の認知経路.....	2
(7) 結果概要.....	2
(8) 集計方法等.....	6
II. 集計結果	7
(1) 属性.....	7
1-1. 居住地.....	7
1-2. 性別.....	9
1-3. 年齢.....	10
(2) 基本的事項.....	11
2-1. 訪問月.....	11
2-2. 函館市内での宿泊の有無.....	12
2-3. 函館訪問の目的.....	13
2-4. 函館観光の回数.....	14
2-5. 前回の函館訪問時期.....	15
2-6. 函館を選んだ理由.....	16
2-7. 函館を選んだ最も強い理由.....	17
2-8. 参加したイベント・祭り.....	18
2-9. 函館以外の訪問の有無.....	19
2-10. 函館以外の訪問地.....	20
2-11. 同伴形態.....	21
2-12. 交通手段.....	22
2-13. 高速道路利用の有無.....	25
(3) 旅行前について.....	26
3-1. 旅行先・日程の検討開始時期.....	26
3-2. 旅行手配の方法.....	27
3-3. 函館観光情報の入手方法.....	28
3-4. 函館観光に特に参考になった情報.....	29
(4) 旅行中について.....	30
4-1. 函館市内の移動手段.....	30

4-2. 函館市内の訪問場所	31
4-3. 函館滞在中の利用情報源	32
4-4. 函館滞在中に特に参考になった情報源	33
(5) 消費額	34
5-1. パッケージツアー利用料金	34
5-2. 宿泊費	36
5-3. 土産品費	38
5-4. 飲食費（宿泊施設以外）	40
5-5. 交通費	42
5-6. その他の費用	44
5-7. 総額の消費額	46
(6) 食について	47
6-1. 食事場所やメニューを選んだポイント	47
6-2-1. 特に満足した食事（場所）	48
6-2-2. 特に満足した食事（食材）	49
6-3. 函館でやってみたい食に関わる体験	50
(7) 函館観光に対する評価	51
7-1. 函館の印象	51
7-2. 函館の再訪問意向	52
7-3. 函館観光の推奨度	53
7-4. 函館観光についての意見・要望【満足に関する意見】	54
7-5. 函館観光についての意見・要望【不満に関する意見】	62
Ⅲ. 調査票	67

I. 調査の概要

(1) 調査の目的

今後の観光政策の企画・立案に資する基礎的データを得ることを目的に、函館市内への来訪者を対象とし、来函目的、消費額、満足度など来訪者の実態を把握するためのアンケート調査を実施した。

(2) 調査対象

函館市内を訪れた国内観光客

※外国人観光客の調査は十分な回答者数の確保が難しいことから実施しなかった。

(3) 調査方法

アンケートの案内用チラシ等に WEB 上のアンケートフォームにアクセスする QR コードを付し、インターネット経由で回答を収集。案内用チラシは以下の方法で来訪者に配付した。

- ①主要観光施設（拠点）での調査員およびボランティアによるチラシ配布
- ②宿泊施設でのチラシ設置及び配布
- ③観光案内所、観光施設、交通拠点等でのチラシ設置

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止として、調査関係者と来訪者の接触機会を低減するため、従来の対面聴取方式からインターネットを活用した調査方式に変更した。

(4) 調査期間

令和4年4月1日から令和5年2月28日までを四期に分けて実施することとし、調査内容に偏りが出ないように、回答者の旅行時期が一時期に集中しないように実施した。

また、事実に基づく回答を得るため、観光客がアンケートに回答するタイミングは可能な限り、観光・旅行終了後となるよう努めた。

- 春 期 / 令和4年4月1日～6月30日
- 夏 期 / 令和4年7月1日～9月30日
- 秋 期 / 令和4年10月1日～11月30日
- 冬 期 / 令和4年12月1日～令和5年2月28日

(5) 有効回答数

計	4月	5月	6月	7月	8月	9月
6,753	272	613	338	285	857	593

10月	11月	12月	1月	2月	3月
931	895	914	544	509	2

※令和5年3月1日回収分まで

※有効回答について

必須回答設問に全て回答し、かつ基準から外れた回答のないものを有効回答とした（無効回答は、重複回答、必須回答設問の無回答、訪問月の矛盾、函館市内在住など1,156件）

(6) 本調査の認知経路

認知経路	件数	%
市内観光地等で手渡されたチラシで知った	2,717	40.2%
函館駅観光案内所で知った	634	9.4%
観光施設に置いてあったチラシを見て知った	855	12.7%
ホテル・旅館等に置いてあったチラシを見て知った	2,051	30.4%
駅・空港・フェリーターミナルに置いてあったチラシを見て知った	429	6.4%
無回答	67	1.0%
計	6,753	100.0%

(7) 結果概要

※印は令和4年7月22日以降に追加された設問

設問	結果概要
(1) 属性	
1.1. 居住地	・居住地は「南関東」が38.9%で最も多く、次いで「北海道」が24.4%となっています。 ・北海道内における居住市町村は「札幌市」が55.5%と過半数となっています。
1.2. 性別	・性別は「男性」が37.7%、「女性」が61.9%となっています。
1.3. 年代	・年齢は「50代」が28.8%で最も多く、次いで「60代以上」23.2%、「40代」20.6%となっています。
(2) 基本的事項	
2.1. 訪問月	・訪問月は「11月」が15.1%で最も多く、次いで「10月」が13.5%となっています。

設問	結果概要
2.2. 函館市内での宿泊の有無	・函館市内での宿泊の有無は「日帰り」が3.1%、「1泊」が41.4%、「2泊」が42.2%、「3泊以上」が13.3%となっています。
2.3. 函館訪問の目的	・函館訪問の目的は「観光」が91.8%、「観光以外」が8.2%となっています。観光以外の目的の内訳は「学会・会議・大会等」が0.7%、「ビジネス（学会・会議・大会等以外）」が1.5%、「修学旅行・研修・合宿等」が0.4%、「イベント参加・鑑賞」が1.0%、「その他」が4.6%となっています。
2.4. 函館観光の回数	・函館観光の回数は「初めて」が32.2%で最も多く、次いで「5回目以上」が30.1%となっています。
2.5. 前回の函館訪問時期 ※	・前回の函館訪問時期は「1年以内」が27.4%で最も多く、次いで「それ以上前」が19.3%となっています。
2.6. 函館を選んだ理由	・函館を選んだ理由は「函館の食・グルメを楽しみたくて」が86.4%で最も高く、次いで「函館の夜景を見たくて」が55.6%となっています。
2.7. 函館を選んだ最も強い理由 ※	・函館を選んだ最も強い理由は「函館の食・グルメを楽しみたくて」が52.1%で最も高く、次いで「函館の夜景を見たくて」が18.8%となっています。
2.8. 参加したイベント・祭り	・「クリスマスファンタジー」が129件で最も多く、次いで「函館港まつり」が21件、「花火大会」が19件となっています。
2.9. 函館以外の訪問の有無	・函館以外の訪問の有無は「函館のみ」が59.0%、「函館以外も訪問した」39.1%となっています。
2.10 函館以外の訪問地	・「札幌」が813件で最も多く、次いで「小樽」が366件、「大沼」が286件となっています。
2.11 同伴形態	・同伴形態は「家族・親族（12歳以下の子ども連れ以外）」が32.1%で最も多く、次いで「恋人・パートナー」が23.8%となっています。
2.12. 交通手段	・交通手段（往路）は「航空機（羽田－函館間利用）」が28.4%で最も多く、次いで「自家用車（バイク自転車含む）」が27.2%、「鉄道（新幹線）」が23.2%となっています。

設問	結果概要
	・交通手段（復路）は「自家用車（バイク 自転車含む）」が27.6%で最も多く、次いで「航空機（羽田－函館間利用）」が27.1%、「鉄道（新幹線）」が22.2%となっています。
2.13. 高速道路利用の有無	・高速道路利用の有無は「利用した」が56.6%となっています。
(3) 旅行前について	
3.1. 旅行先・日程の検討開始時期	・旅行先・日程の検討開始時期は「1～2カ月前」が45.4%で最も多く、次いで「3～6カ月前」が21.8%となっています。
3.2. 旅行手配の方法	・旅行手配の方法は「旅行会社等のサイトで予約」が45.1%、「交通機関、宿泊施設に直接予約（窓口電話ネット）」が38.0%と二分する形となっています。
3.3. 函館観光情報の入手方法	・函館観光情報の入手方法は「その他のウェブサイト」が37.3%で最も多く、次いで「旅行サイト」が37.1%、「旅行ガイドブック」が33.8%となっています。「函館市公式観光情報サイト はこぶら」は26.1%となっています。
3.4. 函館観光に特に参考になった情報	・「るるぶ」が1,144件で最も多く、次いで「はこぶら」が292件となっています。
(4) 旅行中について	
4.1. 函館市内の移動手段	・函館市内の移動手段は「路面電車」が51.9%で最も多く、次いで「徒歩」が43.4%となっています。
4.2. 函館市内の訪問場所	・函館市内の訪問場所は「ウォーターフロント（金森赤レンガ倉庫摩周丸等）」が68.5%で最も多く、次いで「五稜郭」が67.5%、「朝市自由市場」が65.8%、「函館山」が62.8%となっています。
4.3. 函館滞在中の利用情報源	・函館滞在中の利用情報源は「その他のウェブサイト」が29.3%で最も多く、次いで「旅行ガイドブック」が24.5%、「函館市公式観光情報サイト はこぶら」が23.1%となっています。
4.4. 函館滞在中に特に参考になった情報源	・「るるぶ」が557件で最も多く、次いで「パンフレット」が291件、「観光案内所」が272件、「はこぶら」が253件となっています。
(5) 消費額	

設問	結果概要
5.1. パッケージツアー利用料金	・パッケージツアー利用料金は、平均 53,463 円となっています。
5.2. 宿泊費	・函館市内における宿泊費は、平均 19,465 円となっています。
5.3. 土産品費	・土産品費は、平均 10,162 円となっています。
5.4. 飲食費（宿泊施設以外）	・飲食費（宿泊施設以外）は、平均 11,803 円となっています。
5.5. 交通費	・交通費は、平均 3,360 円となっています。
5.6. その他の費用	・その他の費用は、平均 2,104 円となっています。
5.7. 総額の消費額	・総額（宿泊費、土産品費、飲食費、交通費、その他の合計額）の消費額は、平均 46,895 円となっています。
(6) 食について	
6.1. 食事場所やメニューを選んだポイント	・食事場所やメニューを選んだポイントは「地元グルメなどの名物料理（海鮮丼、やきとり弁当、ラッキーピエロ、塩ラーメンなど）」が 88.0%で最も高く、次いで「ホテル旅館等での豪華な朝食buffet」が 59.0%、「函館や北海道産の食材を使った料理」が 46.6%となっています。
6.2. 特に満足した食事	・「ラッキーピエロ」が 1013 件で最も多く、次いで「朝市」が 335 件となっています。 ・海産物では「イカ」が 1105 件で最も多く、次いで「イクラ」が 365 件、「ウニ」が 350 件となっています。料理（海鮮）では「寿司」が 610 件、「海鮮丼」が 602 件、料理（肉類）では「ハンバーガー」が 543 件、「ジンギスカン」が 282 件、「やきとり弁当」が 264 件、麺類では「ラーメン」が 601 件となっています。
6.3. 函館でやってみたい食に関わる体験	・函館でやってみたい食に関わる体験は「工場見学など函館特産の食品の製造現場を見学する」が 48.6%で最も多く、次いで「酒蔵やワイナリーを訪れる」が 44.3%となっています。
(7) 函館観光に対する評価	
7.1. 函館の印象	・函館の印象は「とてもよい」が 72.3%、「よい」が 25.2%となっており、合わせて 97.5%の人がよいと評価しています。

設問	結果概要
7.2. 函館の再訪問意向 ※	・函館の再訪問意向は「とても来たいと思う」が65.8%、「来たいと思う」が30.5%となっており、合わせて96.3%の人がまた来たいと思うと回答しています。
7.3. 函館観光の推奨度 ※	・函館観光の推奨度は「10点」が58.8%で最も多く、次いで「8点」が18.6%となっており、平均は9.00点となっています。
7.4. 函館観光に関する意見・要望	・【満足】「食べもの・飲食店」に関する意見が784件で最も多く、次いで「交通機関・移動手段」が496件、「観光施設・観光地」が477件となっています。 ・【不満】「交通機関・移動手段」に関する意見が738件で最も多く、次いで「観光施設・観光地」が435件となっています。

(8) 集計方法等

- ・基数となるべき実数（n）は、設問に対する回答者数となっています。
- ・百分率（%）や平均値の計算は、小数第2位（3位）を四捨五入し、小数第1位（2位）まで表示しています。したがって、単数回答においても、四捨五入の影響で%を足しあわせて100%にならない場合があります。
- ・複数回答においては、%の合計が100%を超える場合があります。
- ・本文、表、グラフは、表示の都合上、調査票の選択肢等の文言を一部簡略化している場合があります。
- ・原則、回答者数が35未満の場合、比率が上下しやすいため、傾向を見るにとどめ、本文中では触れていない場合があります。
- ・クロス集計表に関しては、視覚的に把握しやすいように下記のルールにしたがって表示しています。

(例)		(%)	
年 代 別	全体(n=2398)	50.0	
	19歳以下(n=60)	65.0	全体の値より10ポイント以上高い場合(nが35以上の場合)
	20代(n=362)	58.0	全体の値より5ポイント以上10ポイント未満高い場合(nが35以上の場合)
	30代(n=444)	52.0	
	40代(n=669)	42.0	全体の値より5ポイント以上10ポイント未満低い場合(nが35以上の場合)
	50代(n=830)	35.0	全体の値より10ポイント以上低い場合(nが35以上の場合)
	60代以上(n=33)	68.0	※nが35未満の場合は、差があっても強調しません。

Ⅱ. 集計結果

(1) 属性

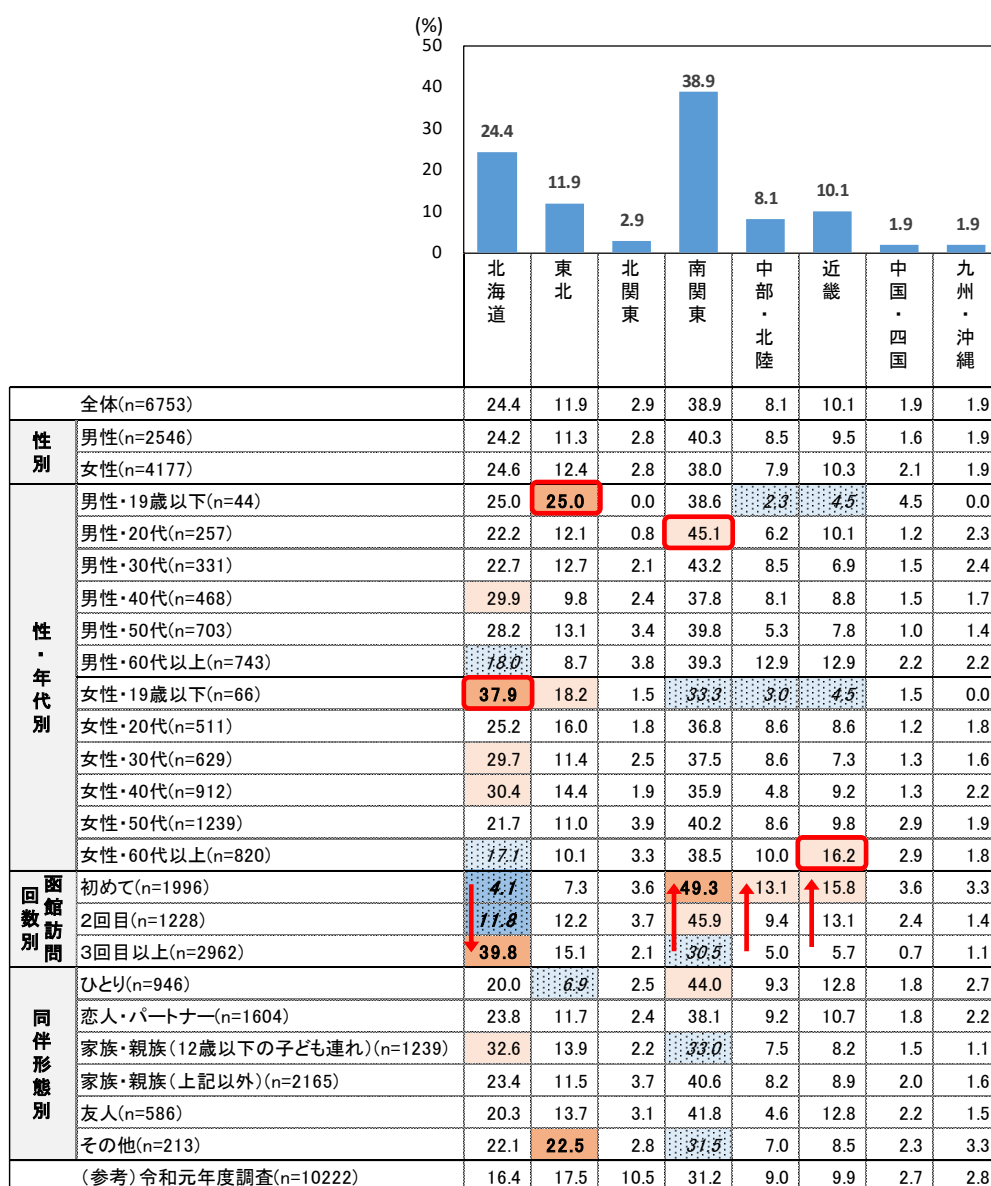
1-1. 居住地

居住地は「南関東」が38.9%で最も多く、次いで「北海道」が24.4%となっています。

性年代別にみると、男性・19歳以下では「東北」が25.0%、女性・19歳以下では「北海道」が37.9%と全体に比べ10ポイント以上高くなっています。また、男性・20代では「南関東」が45.1%、女性・60代では「近畿」が16.2%と比較的高くなっています。

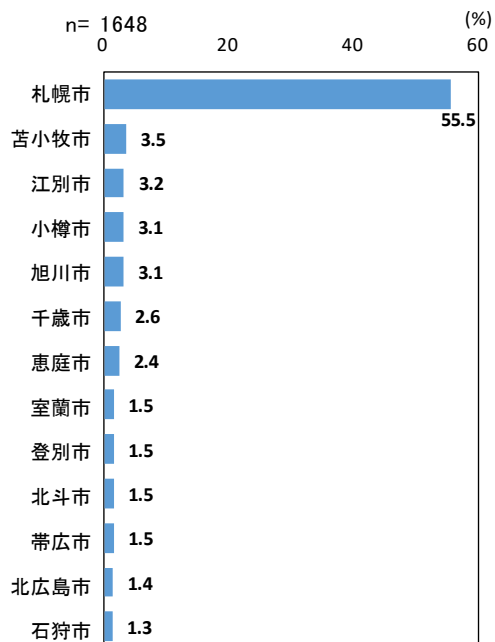
函館訪問回数別にみると、訪問回数が多いほど「北海道」、一方、訪問回数が少ないほど「南関東・近畿」の占める割合が高くなっています。

令和元年度調査と比較すると、「北海道」は8.0ポイント、「南関東」は7.7ポイント高くなっています。



北海道内における居住市町村は「札幌市」が55.5%と過半数となっています。

回答条件：北海道に居住している人



※1.0%以上のみ抜粋

(参考)令和元年度調査

市町村名	比率 (%)
札幌市	51.3
苫小牧市	4.3
旭川市	3.8
帯広市	2.9
恵庭市	2.6
室蘭市	2.4
千歳市	2.4
小樽市	2.1
江別市	2.0
その他	22.6
回答なし	3.6
計	100.0

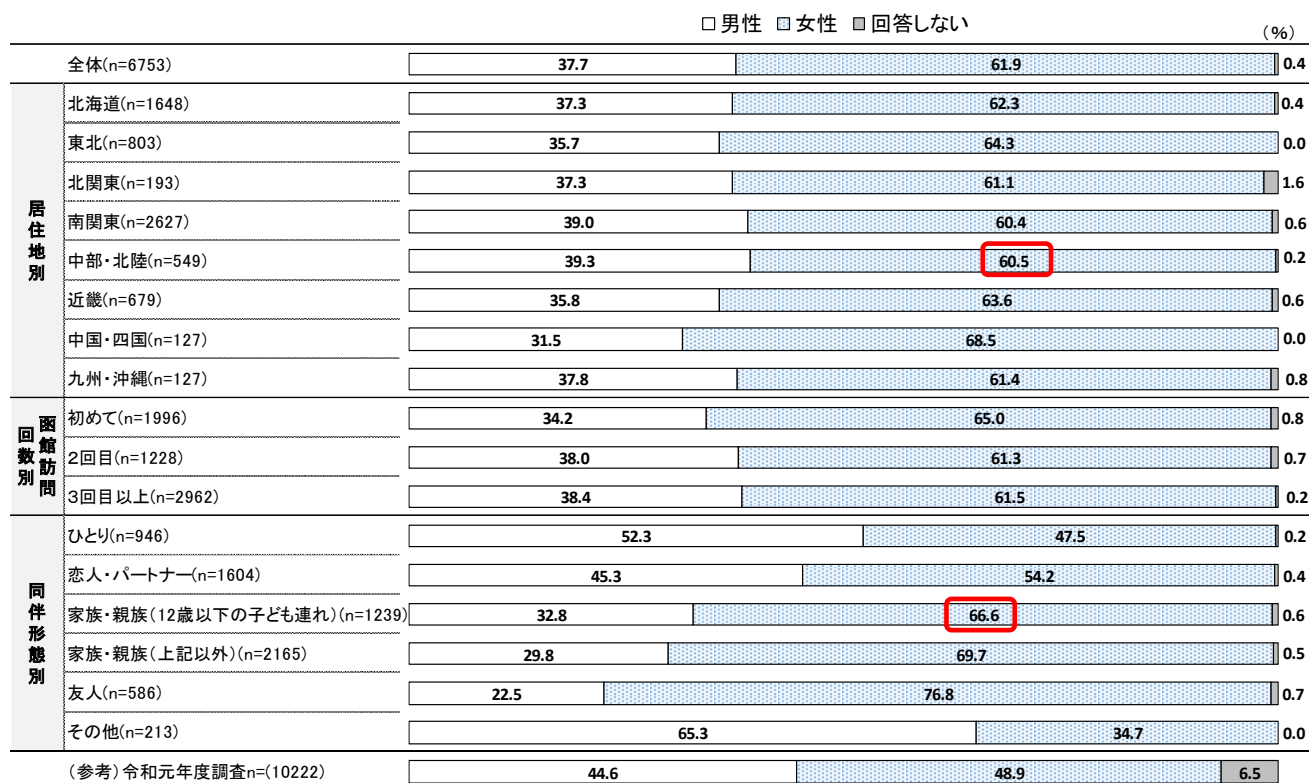
1-2. 性別

性別は「男性」が37.7%、「女性」が61.9%となっています。

居住地別にみると、すべての居住地で「女性」が60%以上となっており、特に中国・四国では68.5%と他の地域に比べ高くなっています。

同伴形態別にみると、友人では「女性」が76.8%と他の同伴形態に比べ高くなっています。

令和元年度調査と比較すると、「女性」が13.0ポイント高くなっています。



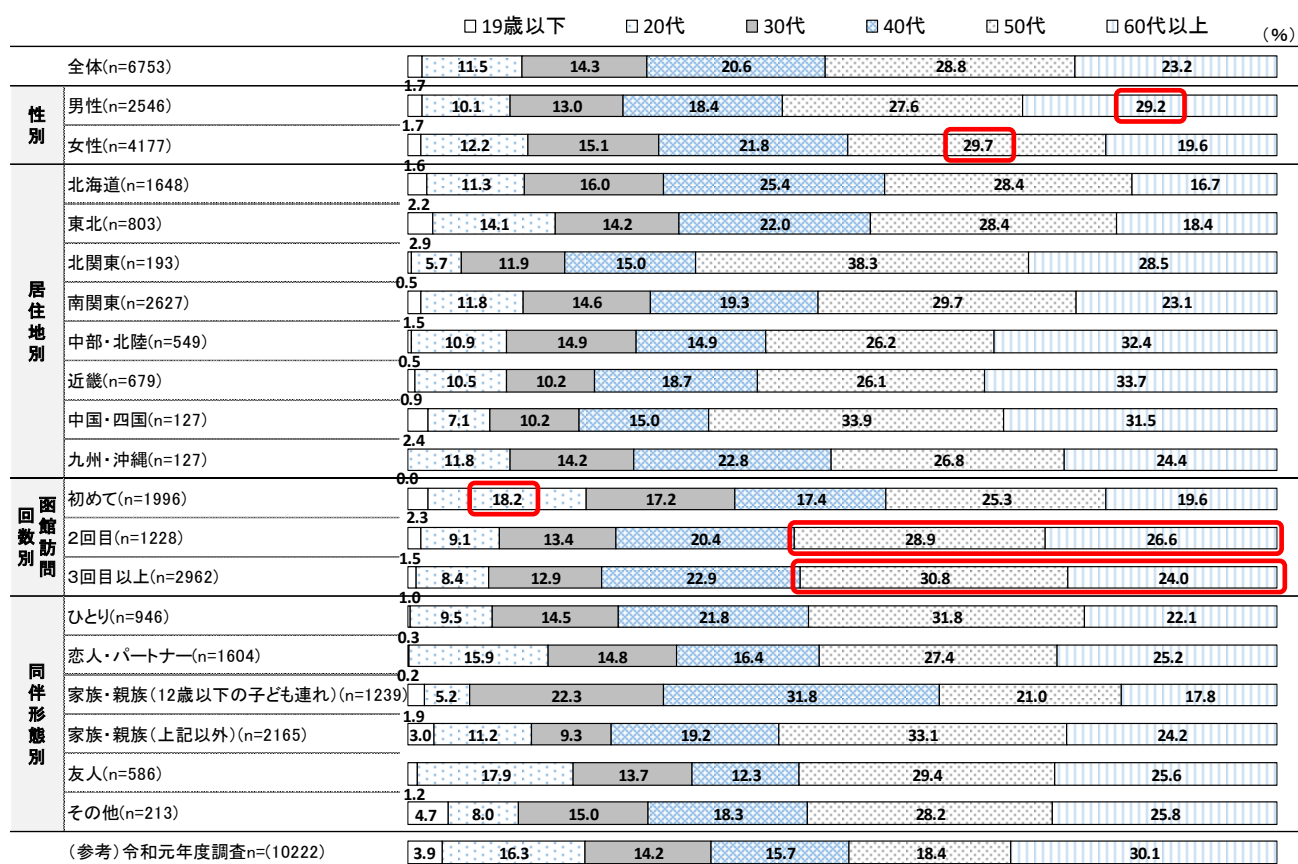
1-3. 年齢

年齢は「50代」が28.8%で最も多く、次いで「60代以上」23.2%、「40代」20.6%となっています。

性別にみると、男性では「60代以上」が29.2%、女性では「50代」が29.7%で最も多くなっています。

函館訪問回数別にみると、初めての人では「20代」が18.2%と2回以上に比べ高くなっています。また、2回目以上では50代以上が5割以上を占めています。

令和元年度調査と比較すると、「50代」が10.4ポイント高くなっています。



(2) 基本的事項

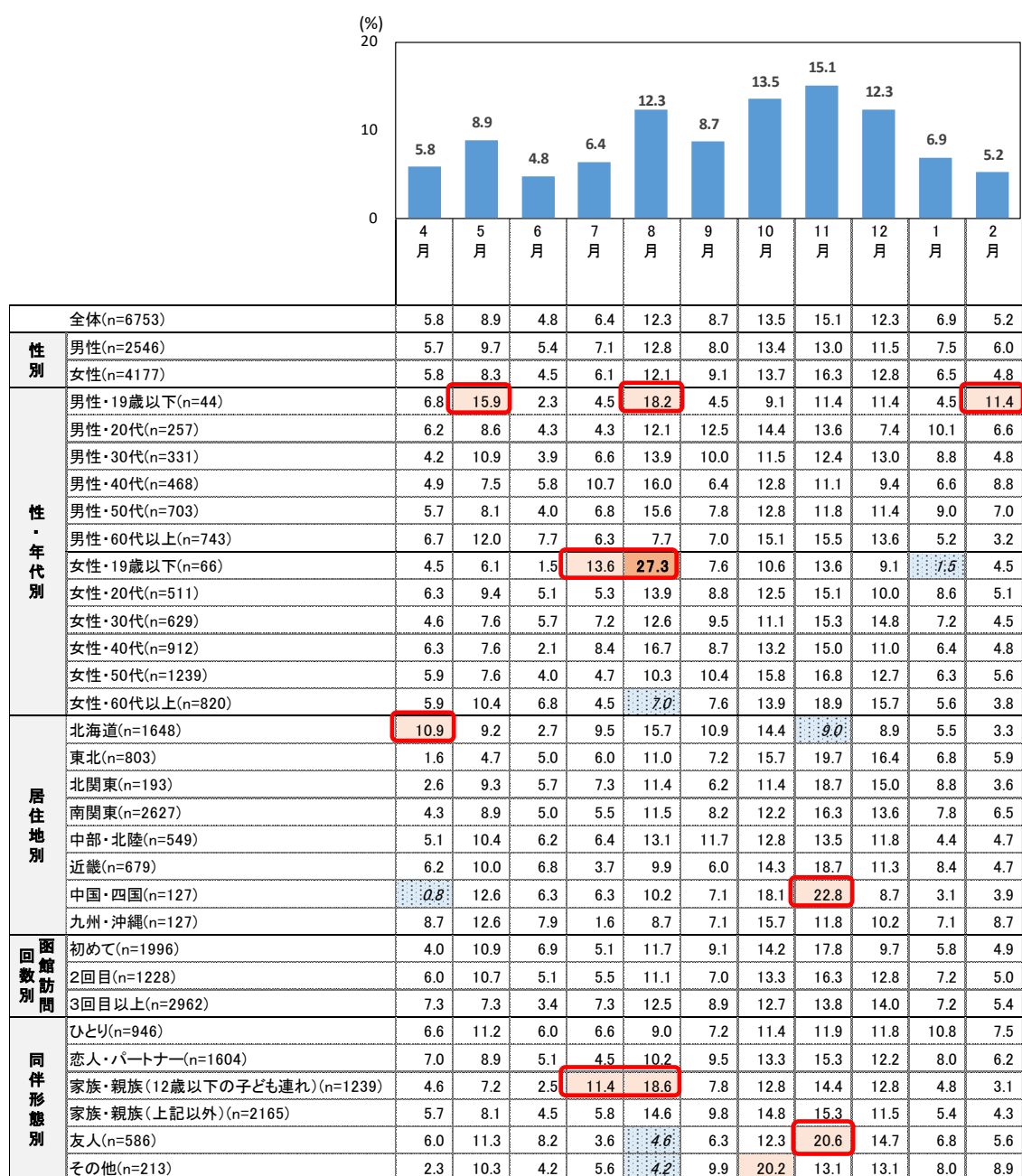
2-1. 訪問月

訪問月は「11月」が15.1%で最も多く、次いで「10月」が13.5%となっています。

性年代別にみると、男性・19歳以下では「5月」「8月」「2月」、女性・19歳以下では「7月」「8月」が他の年代に比べ高くなっており、学校の休暇期間を利用した訪問が推察されます。

居住地別にみると、北海道では「4月」、中国・四国では「11月」が他の地域に比べ高くなっています。

同伴形態別にみると、家族・親族（12歳以下の子ども連れ）では「7月」「8月」、友人では「11月」の訪問が他の同伴形態に比べ高くなっています。



2-2. 函館市内での宿泊の有無

函館市内での宿泊の有無は「日帰り」が3.1%、「1泊」が41.4%、「2泊」が42.2%、「3泊以上」が13.3%となっています。

性年代別にみると、男女とも60代以上で2泊以上が各々62.4%、64.1%と6割以上となっています。居住地別にみると、2泊以上が北関東で65.8%、南関東、近畿で各々65.4%と他の地域に比べ高くなっています。函館訪問回数別にみると、2泊以上は3回目以上で50.0%と2回目以下に比べ低くなっています。

令和元年度調査と比較すると、「2泊」が4.1ポイント、「3泊以上」が3.0ポイント高くなっています。

		□日帰り □1泊 □2泊 □3泊以上				(%)
性別	全体(n=6753)	3.1	41.4	42.2	13.3	
	男性(n=2546)	3.3	42.0	39.9	14.8	
	女性(n=4177)	2.9	41.1	43.5	12.4	
性・年代別	男性・19歳以下(n=44)	4.5	52.3	25.0	18.2	
	男性・20代(n=257)	4.3	46.3	35.4	14.0	
	男性・30代(n=331)	2.4	42.0	40.2	15.4	
	男性・40代(n=468)	4.9	45.1	37.2	12.8	
	男性・50代(n=703)	3.4	44.8	39.7	12.1	
	男性・60代以上(n=743)	2.2	35.4	44.0	18.4	
	女性・19歳以下(n=66)	4.5	47.0	36.4	12.1	
	女性・20代(n=511)	3.1	48.5	38.0	10.4	
	女性・30代(n=629)	2.4	41.2	44.5	11.9	
	女性・40代(n=912)	3.7	42.5	40.9	12.8	
	女性・50代(n=1239)	3.0	41.5	44.7	10.8	
	女性・60代以上(n=820)	2.1	33.8	48.0	16.1	
居住地別	北海道(n=1648)	6.0	53.5	32.9	7.6	
	東北(n=803)	4.2	56.9	32.0	6.8	
	北関東(n=193)	1.0	33.2	49.2	16.6	
	南関東(n=2627)	1.6	33.0	48.6	16.8	
	中部・北陸(n=549)	1.6	37.3	45.4	15.7	
	近畿(n=679)	1.9	32.7	48.9	16.5	
	中国・四国(n=127)	1.6	44.1	37.8	16.5	
	九州・沖縄(n=127)	4.7	33.9	41.7	19.7	
函館訪問回数別	初めて(n=1996)	1.1	37.7	49.4	11.8	
	2回目(n=1228)	2.0	37.6	48.2	12.2	
	3回目以上(n=2962)	4.4	45.5	37.3	12.7	
同伴形態別	ひとり(n=946)	5.5	38.9	35.9	19.7	
	恋人・パートナー(n=1604)	1.4	41.4	43.5	13.7	
	家族・親族(12歳以下の子ども連れ)(n=1239)	2.2	42.9	40.8	14.2	
	家族・親族(上記以外)(n=2165)	3.6	39.7	45.6	11.2	
	友人(n=586)	4.3	43.7	43.0	9.0	
	その他(n=213)	1.9	54.5	33.3	10.3	
(参考) 令和元年度調査n=(10222)		5.7	45.9	38.1	10.3	

2-3. 函館訪問の目的

函館訪問の目的は「観光」が91.8%、「観光以外」が8.2%となっています。

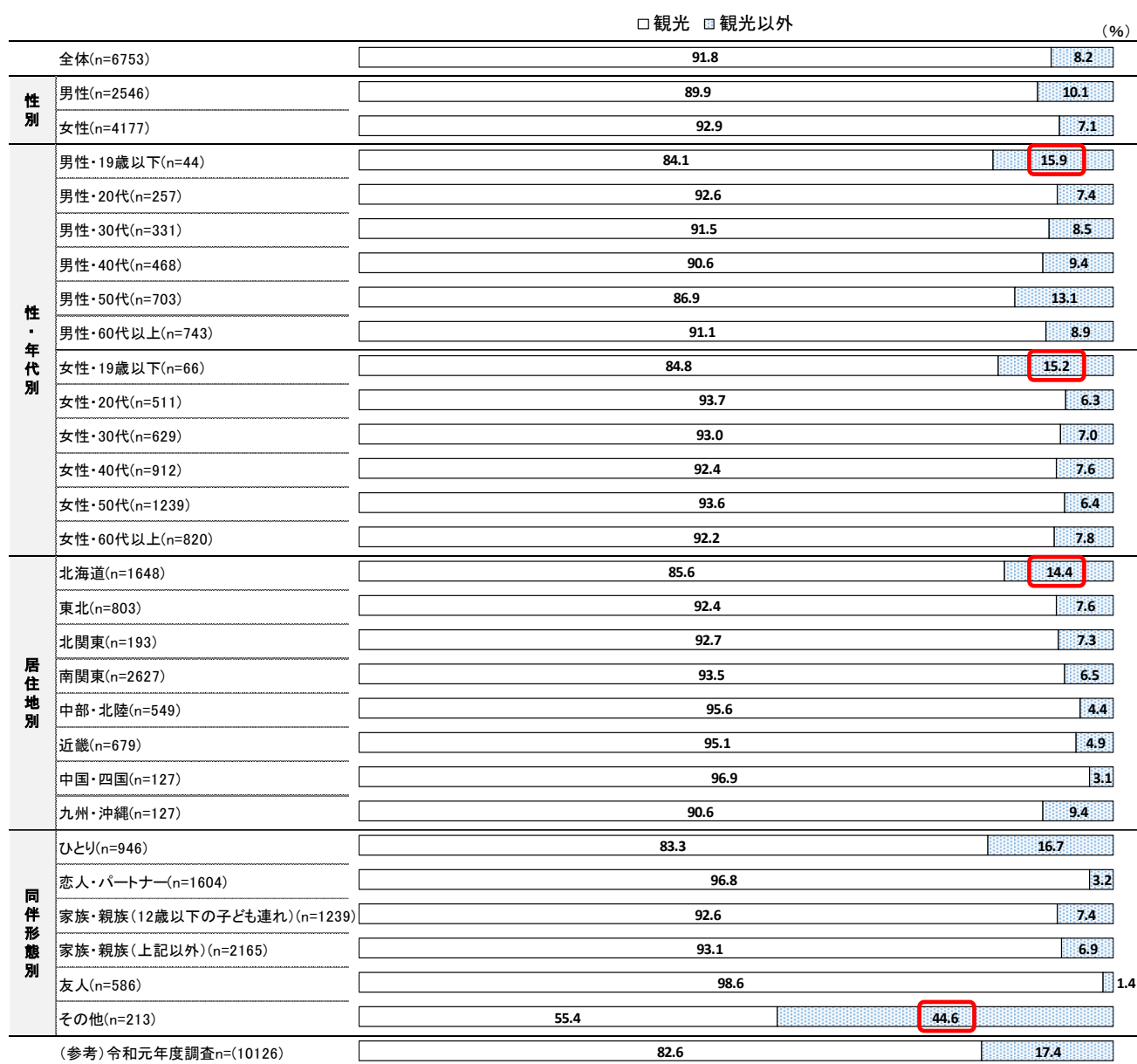
観光以外の目的の内訳は「学会・会議・大会等」が0.7%、「ビジネス（学会・会議・大会等以外）」が1.5%、「修学旅行・研修・合宿等」が0.4%、「イベント参加・鑑賞」が1.0%、「その他」が4.6%となっています。

性年代別にみると、19歳以下では「観光以外」が各々15.9%、15.2%と20代以上に比べ高くなっています。

居住地別にみると、北海道では「観光以外」が14.4%と他の地域に比べ高くなっています。

同伴形態別にみると、その他では「観光以外」が44.6%と他の同伴形態に比べ高くなっています。

令和元年度調査と比較すると、「観光」が9.2ポイント高くなっています。



2-4. 函館観光の回数

函館観光の回数は「初めて」が32.2%で最も多く、次いで「5回目以上」が30.1%となっています。

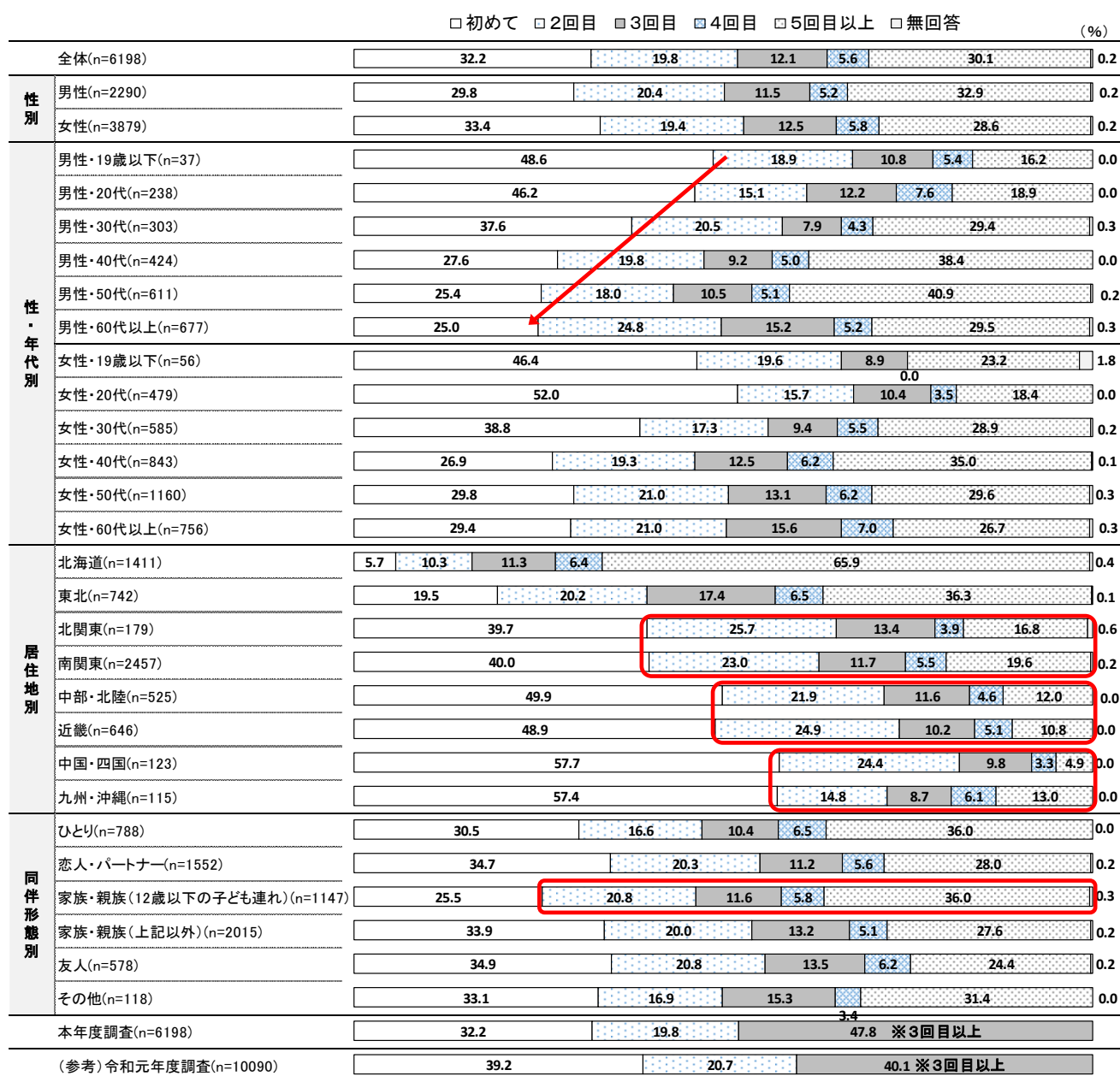
性年代別にみると、男性では複数回のリピーターの占める割合が高くなっています。

居住地別にみると、リピーターは北関東、南関東で約6割、中部・北陸、近畿で約5割、中国・四国、九州・沖縄で4割強となっています。

同伴形態別にみると、家族・親族（12歳以下の子ども連れ）ではリピーターが7割強と他の同伴形態に比べ高くなっています。

令和元年度調査と比較すると、「3回目以上」が7.7ポイント高くなっています。

回答条件：函館訪問の目的が「観光」と回答した人



2-5. 前回の函館訪問時期

前回の函館訪問時期は「1年以内」が27.4%で最も多く、次いで「それ以上前」が19.3%となっています。

居住地別にみると、北海道では「1年以内」が41.1%と他の地域に比べ高くなっています。

函館訪問回数別にみると、3回目以上では「1年以内」が33.8%と2回目に比べ高くなっています。

同伴形態別にみると、ひとりでは「1年以内」が39.3%と他の同伴形態に比べ高くなっています。

回答条件：函館の観光回数が2回目以上と回答した人（調査票リニューアル後）

		□1年以内	□3年以内	□5年以内	□10年以内	□それ以上前	□無回答	(%)
全体(n=3429)		27.4	15.7	12.9	11.9	19.3	12.9	
性別	男性(n=1292)	29.8	16.2	13.6	11.1	18.3	11.0	
	女性(n=2129)	25.8	15.4	12.4	12.4	19.9	14.0	
性・年代別	男性・19歳以下(n=15)	26.7	13.3	26.7	20.0	6.7	6.7	
	男性・20代(n=107)	33.6	22.4	11.2	16.8	6.5	9.3	
	男性・30代(n=154)	29.9	20.8	14.3	7.8	17.5	9.7	
	男性・40代(n=254)	31.9	16.5	13.8	11.0	14.6	12.2	
	男性・50代(n=380)	31.6	14.2	12.9	8.9	19.2	13.2	
	男性・60代以上(n=382)	25.7	14.4	14.1	12.6	24.1	9.2	
	女性・19歳以下(n=26)	30.8	15.4	19.2	7.7	26.9	0.0	
	女性・20代(n=179)	27.9	25.1	11.7	13.4	8.9	12.8	
	女性・30代(n=298)	29.2	16.8	13.1	12.4	14.4	14.1	
	女性・40代(n=519)	25.4	15.8	11.0	14.3	18.9	14.6	
	女性・50代(n=687)	26.6	13.8	11.8	9.9	25.0	12.8	
	女性・60代以上(n=420)	21.4	12.1	14.8	14.0	22.6	15.0	
居住地別	北海道(n=1021)	41.1	15.8	9.4	8.1	7.7	17.8	
	東北(n=535)	18.1	16.8	18.7	12.7	18.1	15.5	
	北関東(n=94)	19.1	18.1	8.5	10.6	28.7	14.9	
	南関東(n=1235)	23.5	16.0	12.4	13.1	25.3	9.6	
	中部・北陸(n=213)	18.8	14.1	14.6	18.3	26.8	7.5	
	近畿(n=254)	22.8	12.6	15.4	13.8	28.0	7.5	
	中国・四国(n=39)	20.5	7.7	25.6	10.3	30.8	5.1	
	九州・沖縄(n=38)	21.1	15.8	13.2	15.8	18.4	15.8	
函館訪問回数別	初めて(n=-)							
	2回目(n=971)	11.0	9.2	12.0	15.7	46.7	5.5	
	3回目以上(n=2458)	33.8	18.2	13.2	10.4	8.5	15.8	
同伴形態別	ひとり(n=428)	39.3	15.9	11.0	9.6	13.6	10.7	
	恋人・パートナー(n=804)	28.9	16.4	13.6	10.7	18.8	11.7	
	家族・親族(12歳以下の子ども連れ)(n=730)	25.2	16.0	11.8	12.5	19.7	14.8	
	家族・親族(上記以外)(n=1112)	24.2	14.7	13.7	12.9	21.3	13.3	
	友人(n=285)	22.1	17.2	12.6	12.6	22.1	13.3	
	その他(n=70)	32.9	11.4	17.1	14.3	14.3	10.0	

2-6. 函館を選んだ理由

函館を選んだ理由は「函館の食・グルメを楽しみたくて」が 86.4%で最も高く、次いで「函館の夜景を見たくて」が 55.6%となっています。

性年代別にみると、男性においては、19 歳以下で「温泉などで保養をしたくて」「歴史的建造物などを見学したくて」、20 代で「函館の夜景を見たくて」、30 代で「函館の食・グルメを楽しみたくて」が他の性年代に比べ高くなっています。一方、女性においては、19 歳以下で「歴史的建造物などを見学したくて」、20 代で「函館の夜景を見たくて」、60 代以上で「函館の夜景を見たくて」「歴史的建造物などを見学したくて」が他の性年代に比べ高くなっています。

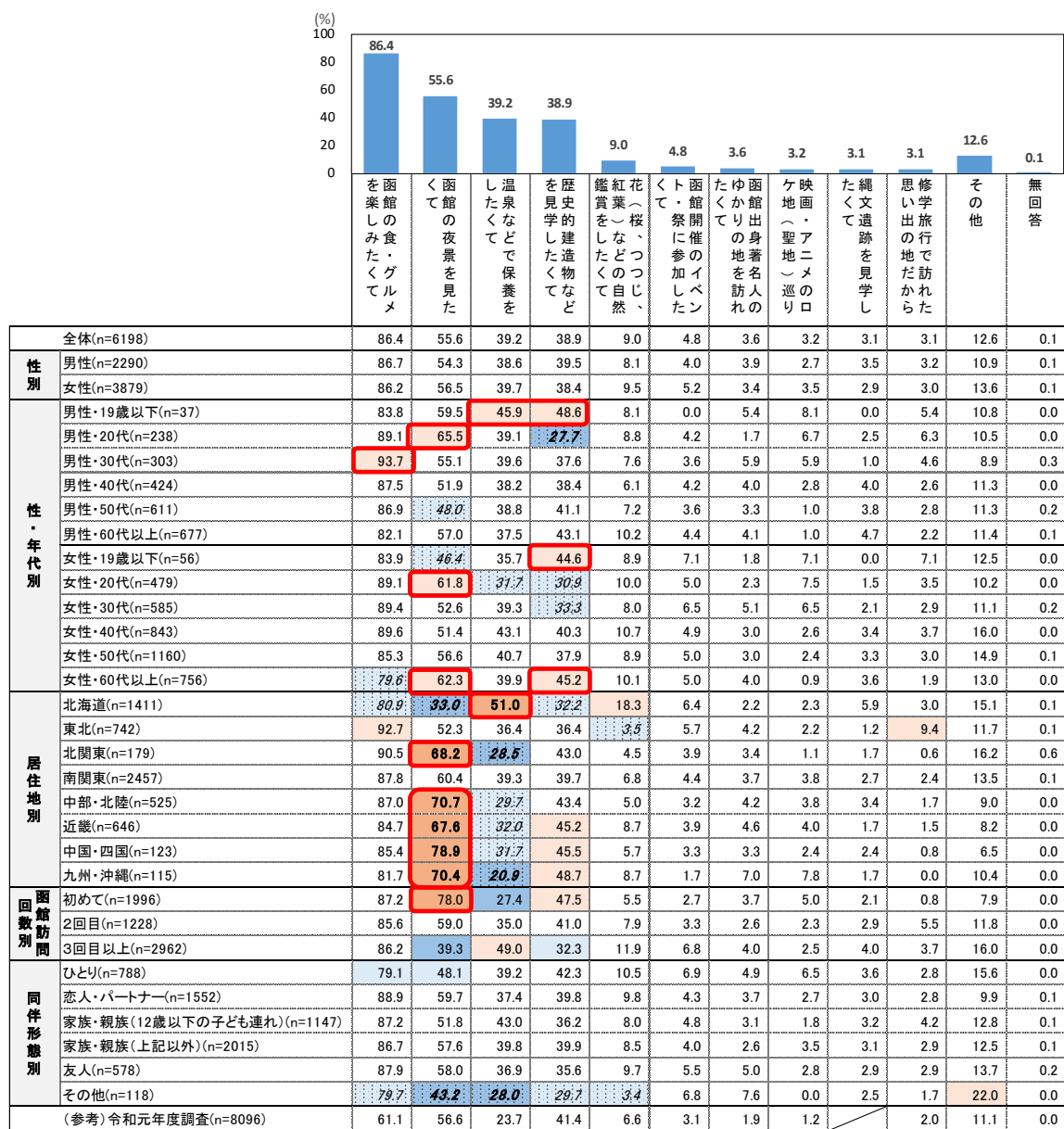
居住地別にみると、北海道では「温泉などで保養をしたくて」、北関東、中部・北陸、近畿、中国・四国、九州・沖縄では「函館の夜景を見たくて」が他の地域に比べ高くなっています。

函館訪問回数別にみると、初めてでは「函館の夜景を見たくて」が 78.0%と 2 回目以降に比べ高くなっています。

令和元年度調査と比較すると、「函館の食・グルメを楽しみたくて」が 25.3 ポイント、「温泉などで保養をしたくて」が 15.5 ポイント高くなっています。

回答条件：函館訪問の目的が「観光」と回答した人

(複数回答)



※令和元年度調査では、縄文遺跡に関する選択肢はありませんでした。

2-7. 函館を選んだ最も強い理由

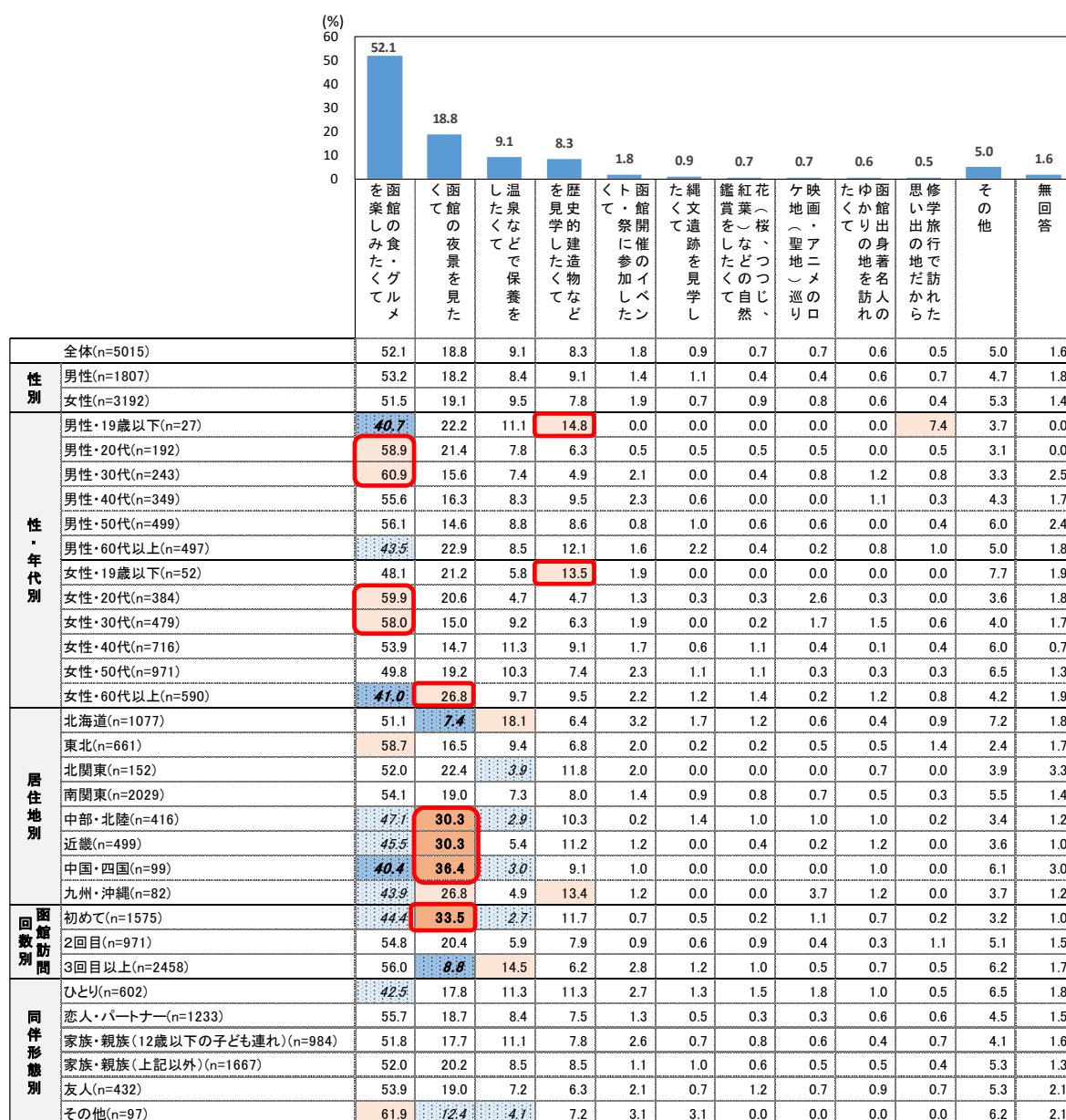
函館を選んだ最も強い理由は「函館の食・グルメを楽しみたいくて」が52.1%で最も高く、次いで「函館の夜景を見たくて」が18.8%となっています。

性年代別にみると、男性においては、19歳以下で「歴史的建造物などを見学したくて」、20～30代では「函館の食・グルメを楽しみたいくて」が他の性年代に比べ高くなっています。一方、女性においては、19歳以下で「歴史的建造物などを見学したくて」、20～30代で「函館の食・グルメを楽しみたいくて」、60代以上で「函館の夜景を見たくて」が他の性年代に比べ高くなっています。

居住地別にみると、中部・北陸、近畿、中国・四国では「函館の夜景を見たくて」が他の地域に比べ高くなっています。

函館訪問回数別にみると、初めては「函館の夜景を見たくて」が33.5%と2回目以上に比べ高くなっています。

回答条件：函館訪問の目的が「観光」と回答した人（調査票リニューアル後）

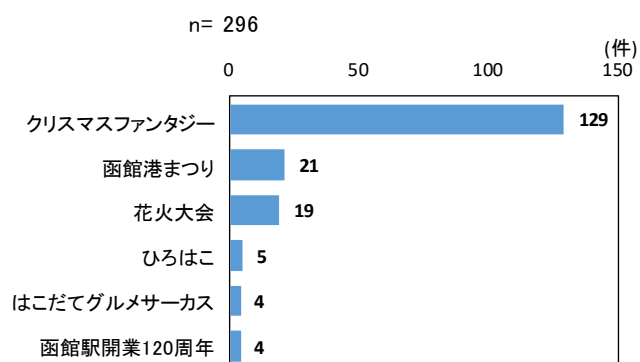


2-8. 参加したイベント・祭り

参加したイベント・祭りの自由記述回答から、単語の出現件数を集計しました。

「クリスマスファンタジー」が129件で最も多く、次いで「函館港まつり」が21件、「花火大会」が19件となっています。

回答条件：「函館開催のイベント・祭に参加したくて」と回答した人
(複数回答)



2-9. 函館以外の訪問の有無

函館以外の訪問の有無は「函館のみ」が59.0%、「函館以外も訪問した」39.1%となっています。

性別にみると、女性では「函館のみ」が60.8%と男性に比べ高くなっています。

性年代別にみると、女性においては、20～30代、50代で「函館のみ」が60%以上と他の性年代に比べ高くなっています。

居住地別にみると、中部・北陸、近畿では「函館以外も訪問した」が各々52.4%、49.7%と他の地域に比べ高くなっています。

同伴形態別にみると、ひとりでは「函館以外も訪問した」が46.6%と他の同伴形態に比べ高くなっています。

訪問時期別にみると、春期、夏期では「函館以外も訪問した」が各々46.3%、49.4%と秋期、冬期に比べ高くなっています。

令和元年度調査と比較すると、「函館以外も訪問した」が5.8ポイント高くなっています。

回答条件：函館訪問の目的が「観光」と回答した人

	□ 函館のみ	□ 函館以外も訪問した	□ 無回答	(%)
全体(n=6198)	59.0	39.1		1.8
性別	男性(n=2290)	56.0	42.2	1.8
	女性(n=3879)	60.8	37.4	1.9
性・年代別	男性・19歳以下(n=37)	59.5	37.8	2.7
	男性・20代(n=238)	52.9	45.8	1.3
	男性・30代(n=303)	54.5	43.6	2.0
	男性・40代(n=424)	57.5	41.7	0.7
	男性・50代(n=611)	59.6	37.5	2.9
	男性・60代以上(n=677)	53.3	45.2	1.5
	女性・19歳以下(n=56)	58.9	39.3	1.8
	女性・20代(n=479)	62.6	35.9	1.5
	女性・30代(n=585)	62.6	35.6	1.9
	女性・40代(n=843)	58.8	38.9	2.3
	女性・50代(n=1160)	62.3	35.4	2.2
	女性・60代以上(n=756)	58.2	40.7	1.1
居住地別	北海道(n=1411)	57.6	40.2	2.2
	東北(n=742)	79.6	18.1	2.3
	北関東(n=179)	67.0	30.7	2.2
	南関東(n=2457)	60.8	37.5	1.7
	中部・北陸(n=525)	46.1	52.4	1.5
	近畿(n=646)	49.5	49.7	0.8
回数別	初めて(n=1996)	58.9	39.4	1.8
	2回目(n=1228)	58.9	39.3	1.8
	3回目以上(n=2962)	59.1	39.0	1.9
同伴形態別	ひとり(n=788)	52.7	46.6	0.8
	恋人・パートナー(n=1552)	59.1	38.9	2.0
	家族・親族(12歳以下の子ども連れ)(n=1147)	58.5	39.4	2.1
	家族・親族(上記以外)(n=2015)	60.8	37.5	1.7
	友人(n=578)	61.4	35.8	2.8
	その他(n=118)	62.7	34.7	2.5
訪問時期	春期(n=1240)	52.3	46.3	1.4
	夏期(n=1660)	48.6	49.4	2.0
	秋期(n=1792)	62.3	35.6	2.1
	冬期(n=1506)	72.1	26.2	1.7
(参考) 令和元年度調査(n=9612)		66.7	33.3	

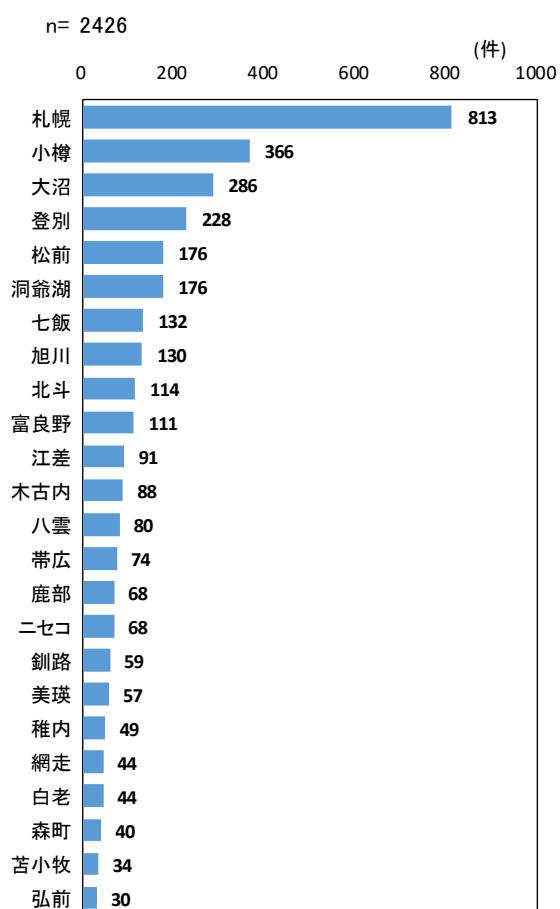
2-10. 函館以外の訪問地

函館以外の訪問地の自由記述回答から、単語の出現件数を集計しました。

「札幌」が813件で最も多く、次いで「小樽」が366件、「大沼」が286件となっています。

また、訪問地の組み合わせを集計したところ、「札幌（のみ）」が347件で最も多く、次いで「大沼（のみ）」が211件、「札幌、小樽（のみ）」が111件となっています。

回答条件：「函館以外も訪問した」と回答した人
(複数回答)



※30件以上を抜粋

n=2426

順位	訪問地の組み合わせ	件数
1	札幌	347
2	大沼	211
3	札幌小樽	111
4	松前	93
5	登別	75
6	洞爺湖	70
7	北斗	60
8	小樽	57
9	七飯	47
10	八雲	43
11	木古内	34
12	江差	31
12	札幌小樽登別	31
14	札幌登別	30

※30件以上を抜粋

2-11. 同伴形態

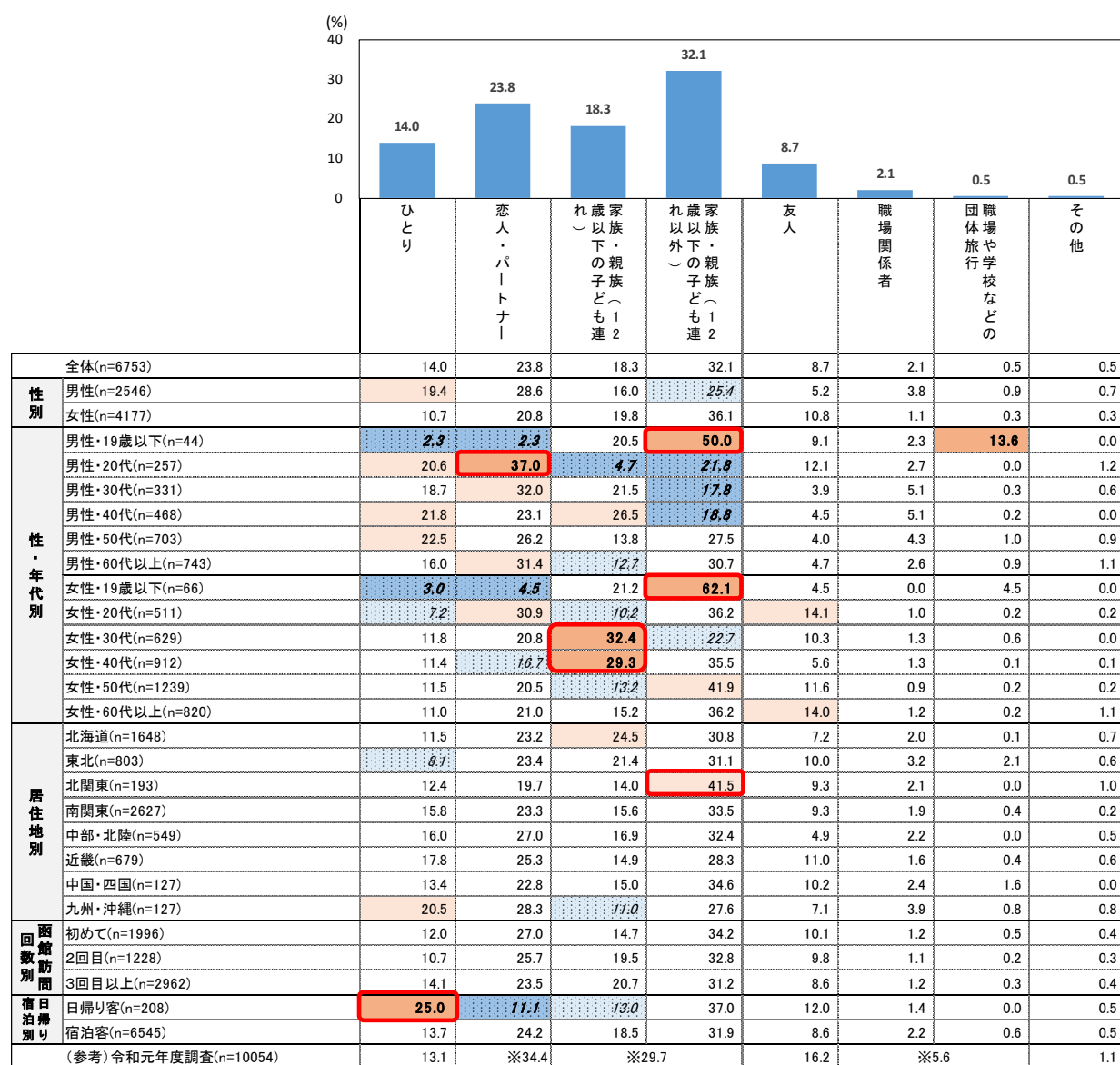
同伴形態は「家族・親族（12歳以下の子ども連れ以外）」が32.1%で最も多く、次いで「恋人・パートナー」が23.8%となっています。

性年代別にみると、男性においては、19歳以下では「家族・親族（12歳以下の子ども連れ以外）」、20代では「恋人・パートナー」、一方女性においては、19歳以下では「家族・親族（12歳以下の子ども連れ以外）」、30～40代では「家族・親族（12歳以下の子ども連れ）」が他の性年代に比べ高くなっています。

居住地別にみると、北関東では「家族・親族（12歳以下の子ども連れ以外）」が41.5%と他の地域に比べ高くなっています。

日帰り宿泊別にみると、日帰り客は「ひとり」が25.0%と宿泊客に比べ高くなっています。

令和元年度調査と比較すると、「家族・親族（2カテゴリー合計）」が20.7ポイント高くなっています。



※令和元年度調査では、

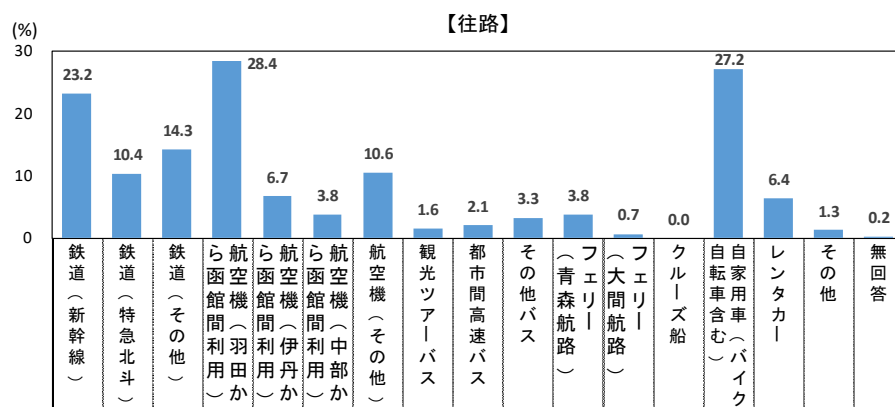
「恋人・パートナー」→「夫婦・恋人と」、「家族・親族」で「1カテゴリー」、「職場や学校などの団体旅行」で「1カテゴリー」となっています。

2-12. 交通手段

交通手段（往路）は「航空機（羽田－函館間利用）」が28.4%で最も多く、次いで「自家用車（バイク自転車含む）」が27.2%、「鉄道（新幹線）」が23.2%となっています。

居住地別にみると、北海道では「自家用車（バイク自転車含む）」が73.2%、東北、北関東では「鉄道（新幹線）」が各々74.3%、49.2%、その他の地域は航空機利用が最も多くなっています。

（複数回答）



		鉄道（新幹線）	鉄道（特急北斗）	鉄道（その他）	航空機（羽田－函館間利用）	航空機（伊丹－関空間利用）	航空機（中部－関空間利用）	航空機（その他）	観光ツアーバス	都市間高速バス	その他バス	その他（青森航路）	フェリー（大間航路）	フェリー（その他）	クルーズ船	自家用車（バイク自転車含む）	レンタカー	その他	無回答
全体(n=6753)		23.2	10.4	14.3	28.4	6.7	3.8	10.6	1.6	2.1	3.3	3.8	0.7	0.0	0.0	27.2	6.4	1.3	0.2
性別	男性(n=2546)	23.7	10.6	13.7	27.1	6.0	3.6	11.4	1.6	2.0	2.9	4.0	0.7	0.0	0.0	25.7	6.8	1.5	0.4
	女性(n=4177)	23.0	10.2	14.7	29.1	7.2	4.0	10.2	1.6	2.1	3.5	3.6	0.6	0.1	0.1	28.1	6.1	1.2	0.1
性・年代別	男性・19歳以下(n=44)	38.4	9.1	11.4	20.5	6.8	0.0	4.5	2.3	4.5	4.5	4.5	0.0	0.0	0.0	25.0	6.8	6.8	2.3
	男性・20代(n=257)	19.1	13.2	14.8	27.2	3.9	2.7	13.6	0.4	3.5	1.2	8.9	0.4	0.0	0.0	23.0	9.7	0.4	0.0
	男性・30代(n=331)	22.4	11.8	14.2	27.5	4.2	3.9	12.7	0.3	0.9	2.7	4.8	0.3	0.0	0.0	25.1	7.9	1.2	0.9
	男性・40代(n=468)	19.9	10.5	12.8	27.4	5.8	3.0	11.5	0.4	1.7	2.4	4.7	0.9	0.0	0.0	29.5	6.6	1.3	0.6
	男性・50代(n=703)	24.8	11.1	12.9	26.9	4.6	2.8	10.2	0.7	2.3	3.4	3.6	1.1	0.0	0.0	27.0	7.0	1.1	0.1
	男性・60代以上(n=743)	26.5	9.0	14.4	27.5	8.9	5.1	11.3	4.0	1.6	3.2	2.0	0.5	0.0	0.0	23.3	5.1	2.2	0.3
	女性・19歳以下(n=66)	18.2	9.1	13.6	22.7	1.5	1.5	4.5	1.5	1.5	1.5	9.1	1.5	0.0	0.0	36.4	7.6	0.0	0.0
	女性・20代(n=511)	20.0	11.7	12.3	29.4	5.7	5.5	9.8	0.4	2.7	2.5	5.7	0.6	0.0	0.0	27.6	7.8	0.6	0.2
	女性・30代(n=629)	22.1	12.2	14.0	28.1	5.1	3.0	9.7	1.1	2.1	3.0	3.5	0.5	0.2	0.0	30.0	4.9	1.3	0.2
	女性・40代(n=912)	22.7	8.2	11.7	25.8	5.9	2.9	9.3	0.7	2.7	3.2	3.8	1.1	0.1	0.1	34.9	6.0	0.9	0.2
	女性・50代(n=1239)	24.3	9.4	15.1	31.7	7.6	4.6	10.7	1.0	1.6	3.6	2.9	0.2	0.0	0.0	27.4	6.5	1.2	0.0
	女性・60代以上(n=820)	24.3	11.5	19.3	30.1	11.1	4.3	11.6	4.9	1.8	5.1	2.7	0.7	0.1	0.1	19.8	5.4	2.0	0.0
居住地別	北海道(n=1648)	0.5	16.1	4.1	0.0	0.0	0.0	4.7	1.5	2.3	1.4	0.3	0.0	0.0	0.0	73.2	2.3	0.7	0.2
	東北(n=803)	74.3	12.1	17.7	0.5	0.0	0.0	1.8	0.5	0.9	2.5	19.4	3.2	0.0	0.0	25.3	3.6	1.4	0.1
	北関東(n=193)	49.2	10.9	26.4	39.9	0.0	0.5	6.2	1.6	1.6	3.1	6.2	0.5	0.0	0.0	27.2	7.8	2.1	0.5
	南関東(n=2627)	26.5	7.5	18.4	61.2	0.0	0.2	7.7	1.2	2.0	3.1	2.0	0.6	0.0	0.0	6.4	5.8	0.8	0.2
	中部・北陸(n=549)	20.2	8.9	16.4	17.9	0.4	41.3	19.1	2.9	1.3	3.5	1.5	0.2	0.2	0.2	17.9	15.5	2.9	0.2
	近畿(n=679)	5.9	6.2	16.9	3.4	63.8	3.1	21.6	1.9	4.0	9.1	1.9	0.3	0.1	0.1	10.9	11.5	2.9	0.1
	中国・四国(n=127)	10.2	7.9	5.5	41.7	11.0	1.6	63.0	8.7	0.8	4.7	3.1	0.0	0.0	0.0	17.3	15.7	2.4	0.0
	九州・沖縄(n=127)	7.1	15.7	7.7	44.9	4.7	1.6	64.6	3.1	2.4	4.7	2.4	0.0	0.0	0.0	16.5	9.4	0.8	0.8
	その他(n=127)	7.1	15.7	7.7	44.9	4.7	1.6	64.6	3.1	2.4	4.7	2.4	0.0	0.0	0.0	16.5	9.4	0.8	0.8
回数別	初めて(n=1996)	22.5	10.2	18.4	39.2	10.5	6.7	15.9	1.8	2.1	4.1	2.2	0.5	0.1	0.1	12.4	9.1	1.6	0.2
	2回目(n=1228)	26.8	9.0	13.2	33.2	9.1	4.2	12.3	1.5	2.7	3.7	3.1	0.4	0.1	0.1	17.5	7.5	1.1	0.1
	3回目以上(n=2962)	23.5	10.4	12.8	19.7	3.5	2.3	7.0	1.7	1.7	2.5	5.0	0.9	0.0	0.0	39.4	4.5	1.1	0.1
	その他(n=2962)	23.5	10.4	12.8	19.7	3.5	2.3	7.0	1.7	1.7	2.5	5.0	0.9	0.0	0.0	39.4	4.5	1.1	0.1
同伴形態別	ひとり(n=946)	21.4	18.0	17.8	31.7	8.4	2.9	13.8	1.3	3.7	3.4	4.1	0.8	0.0	0.0	12.4	1.4	1.7	0.1
	恋人・パートナー(n=1604)	22.3	9.6	13.2	27.1	7.2	4.5	12.5	1.6	2.0	3.1	3.6	0.5	0.0	0.0	28.1	8.3	1.4	0.2
	家族・親族(12歳以下の子ども連れ)(n=1239)	23.3	8.5	11.7	23.0	5.0	4.3	7.7	1.0	1.3	2.8	4.3	1.0	0.1	0.1	38.8	7.1	0.9	0.0
	家族・親族(上記以外)(n=2165)	23.6	8.4	13.9	30.2	6.1	4.2	9.7	1.5	1.6	3.2	3.6	0.6	0.1	0.1	29.3	7.0	1.2	0.1
	友人(n=586)	25.3	11.8	17.6	32.6	8.9	1.9	9.2	1.7	3.4	4.3	4.4	0.3	0.0	0.0	18.6	5.3	1.0	0.5
	その他(n=213)	29.1	10.8	17.4	26.8	6.6	1.9	13.6	8.0	0.9	5.2	0.9	0.0	0.0	0.0	19.7	6.1	2.8	1.4

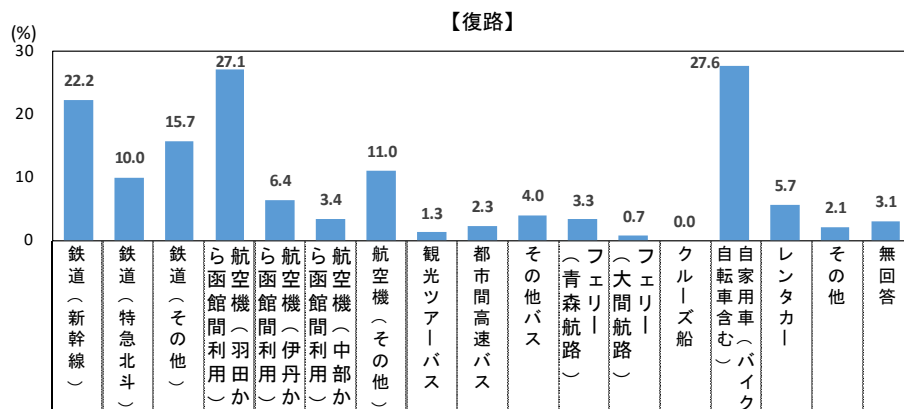
	北海道新幹線	特急北斗	航空機	バス	フェリー	自家用車	レンタカー	その他の自動車等
(参考) 令和元年度調査(n=10136)	26.1	8.6	41.6	4.5	5.6	9.2	3.8	0.6

※令和元年度調査では、単数回答設問

交通手段（復路）は「自家用車（バイク自転車含む）」が27.6%で最も多く、次いで「航空機（羽田－函館間利用）」が27.1%、「鉄道（新幹線）」が22.2%となっています。

居住地別にみると、北海道では「自家用車（バイク自転車含む）」が68.5%、東北、北関東では「鉄道（新幹線）」が各々73.1%、51.8%、その他の地域は航空機利用が最も多くなっています。

（複数回答）



全体(n=6753)		22.2	10.0	15.7	27.1	6.4	3.4	11.0	1.3	2.3	4.0	3.3	0.7	0.0	27.6	5.7	2.1	3.1
性別	男性(n=2546)	22.5	9.9	14.2	27.1	5.8	3.5	11.7	1.1	2.0	3.4	2.9	0.7	0.1	25.7	5.5	2.2	3.2
	女性(n=4177)	22.0	10.1	16.6	27.1	6.8	3.4	10.5	1.4	2.4	4.3	3.5	0.6	0.0	28.8	5.8	2.0	3.1
性・年代別	男性・19歳以下(n=44)	45.5	13.6	13.6	20.5	6.8	0.0	2.9	0.0	2.3	4.5	2.3	0.0	0.0	25.0	4.5	4.5	2.3
	男性・20代(n=257)	16.3	13.6	10.9	30.7	3.1	1.9	14.0	0.0	1.9	0.8	4.3	1.2	0.0	21.8	7.0	1.9	5.1
	男性・30代(n=331)	21.1	10.0	13.9	27.5	3.9	4.5	13.3	0.0	1.5	3.9	3.6	0.0	0.0	25.4	6.3	0.9	4.2
	男性・40代(n=468)	17.9	9.0	13.0	26.3	6.4	2.8	11.1	0.4	2.4	2.8	3.2	0.9	0.0	28.8	5.1	1.7	4.5
	男性・50代(n=703)	24.2	10.5	13.1	25.7	3.8	2.4	12.1	0.4	1.7	4.0	3.6	0.7	0.0	27.2	5.4	2.0	3.0
	男性・60代以上(n=743)	25.2	8.5	17.2	27.7	8.9	5.1	10.9	3.2	2.3	3.9	1.5	0.9	0.3	24.0	5.1	3.1	1.6
	女性・19歳以下(n=66)	16.7	7.6	18.2	25.8	3.0	1.5	1.5	1.5	1.5	4.5	9.1	1.5	0.0	27.3	4.5	0.0	10.6
	女性・20代(n=511)	20.0	11.7	13.5	27.4	4.5	3.9	10.4	0.4	2.0	2.7	5.5	0.4	0.0	26.0	7.6	1.8	5.5
	女性・30代(n=629)	21.0	10.0	14.0	25.4	4.8	2.9	9.5	0.8	2.4	3.8	3.5	0.5	0.2	28.3	4.0	2.2	5.2
	女性・40代(n=912)	21.1	7.9	13.2	23.9	6.3	2.3	10.0	0.7	3.3	4.2	3.8	1.1	0.0	36.3	5.7	1.4	2.7
	女性・50代(n=1239)	23.5	10.3	18.1	29.8	6.9	3.9	11.3	1.0	2.1	4.4	2.7	0.5	0.0	28.4	6.1	1.7	1.7
	女性・60代以上(n=820)	23.2	11.3	21.8	27.8	10.4	4.3	11.6	3.9	2.2	5.4	2.7	0.6	0.0	23.0	6.0	3.3	1.7
居住地別	北海道(n=1648)	0.4	15.7	4.5	0.1	0.0	4.4	1.5	2.2	1.6	0.1	0.0	0.0	0.0	68.5	1.8	0.9	6.3
	東北(n=803)	73.1	11.5	18.4	0.2	0.0	1.4	0.4	0.7	3.1	17.3	3.1	0.0	0.0	30.3	2.9	2.1	1.4
	北関東(n=193)	51.8	8.3	29.5	39.4	0.0	4.1	0.5	2.1	4.1	5.2	0.5	0.0	0.0	24.9	5.2	1.6	2.1
	南関東(n=2627)	24.4	6.6	20.1	58.9	0.1	0.0	7.9	0.9	2.6	3.7	1.4	0.6	0.1	7.3	5.4	2.0	2.7
	中部・北陸(n=549)	21.5	9.8	17.9	14.9	1.1	36.8	23.3	2.2	0.7	4.9	2.2	0.4	0.2	21.9	12.6	3.1	1.8
	近畿(n=679)	4.0	7.7	19.4	3.1	59.1	3.5	22.5	1.6	4.1	10.6	2.4	0.4	0.0	12.1	11.5	4.6	1.8
	中国・四国(n=127)	8.7	10.2	7.1	40.2	9.4	1.6	59.1	6.3	1.6	7.1	0.8	0.8	0.0	22.8	16.5	3.1	0.0
	九州・沖縄(n=127)	4.7	15.7	11.8	38.6	7.1	1.6	66.9	3.1	1.6	3.1	4.7	0.0	0.0	15.7	8.7	2.4	0.0
回数別	初めて(n=1996)	22.1	10.0	20.2	36.7	10.0	5.8	16.5	1.3	2.2	4.3	2.1	0.3	0.1	14.4	8.8	2.6	2.1
	2回目(n=1228)	25.3	8.9	15.8	31.7	8.4	4.1	12.5	1.1	2.9	4.9	2.9	0.8	0.1	19.0	7.1	2.4	3.0
	3回目以上(n=2962)	21.7	9.9	13.5	19.5	3.6	2.1	7.4	1.5	2.1	3.1	4.3	0.8	0.0	39.3	3.4	1.6	3.5
同伴形態別	ひとり(n=946)	21.4	16.5	18.6	29.3	7.4	2.7	15.3	1.3	3.9	5.1	2.7	1.0	0.0	12.3	1.7	2.5	2.4
	恋人・パートナー(n=1604)	22.2	8.2	14.8	25.6	7.2	4.4	11.9	1.3	1.6	3.4	3.3	0.4	0.0	29.2	7.2	2.2	3.1
	家族・親族(12歳以下の子ども連れ)(n=1239)	20.7	9.0	11.9	22.2	5.0	3.7	8.2	0.9	1.5	3.2	4.1	1.1	0.0	39.7	6.4	1.9	3.5
	家族・親族(上記以外)(n=2165)	22.2	8.5	15.6	28.7	5.9	3.5	10.3	1.2	2.1	3.6	3.4	0.7	0.1	28.9	6.5	2.1	3.1
	友人(n=586)	23.0	11.8	20.3	32.1	7.7	1.5	10.1	1.4	3.8	4.6	2.9	0.2	0.0	19.1	4.6	1.7	3.9
	その他(n=213)	31.5	11.7	19.7	26.8	5.2	1.9	9.4	4.7	1.9	8.5	1.4	0.5	0.5	23.5	2.8	1.9	2.8

	北海道新幹線	特急北斗	航空機	バス	フェリー	自家用車	レンタカー	その他の自動車等
(参考)令和元年度調査(n=10126)	25.6	7.7	44.5	4.1	5.6	9.2	2.7	0.5

※令和元年度調査では、単数回答設問

(参考) 往路×復路

(%)

		【復路】																
		鉄道 (新幹線)	鉄道 (特急北斗)	鉄道 (その他)	航空機 (羽田から函館間利用)	航空機 (伊丹から函館間利用)	航空機 (中部から函館間利用)	航空機 (その他)	観光ツアーバス	都市間高速バス	その他バス	フェリー (青森航路)	フェリー (大間航路)	クルーズ船	自家用車 (バイク自転車含む)	レンタカー	その他	無回答
【往路】	鉄道(新幹線)(n=1568)	86.8	14.8	27.9	7.0	1.3	0.3	4.3	0.6	1.1	2.1	1.2	0.1	0.1	11.4	2.7	2.0	1.3
	鉄道(特急北斗)(n=702)	32.5	73.1	22.1	12.1	1.7	1.3	13.4	0.1	0.7	4.7	0.3	0.1	0.0	8.3	1.0	2.0	1.4
	鉄道(その他)(n=965)	41.9	15.5	84.4	28.8	7.4	5.0	10.6	1.1	4.0	11.1	1.0	0.0	0.1	8.3	4.1	2.4	0.6
	航空機(羽田から函館間利用)(n=1920)	4.8	2.9	16.2	82.6	0.8	0.2	10.2	0.9	2.9	4.8	0.2	0.1	0.0	8.9	5.5	1.8	2.9
	航空機(伊丹から函館間利用)(n=455)	3.1	5.1	21.3	0.9	81.1	0.0	10.8	1.1	4.2	13.6	0.2	0.0	0.0	8.6	9.2	3.1	2.2
	航空機(中部から函館間利用)(n=258)	4.7	4.7	22.5	4.3	0.0	76.7	11.2	2.3	1.2	5.8	0.0	0.0	0.0	22.1	13.2	1.2	2.7
	航空機(その他)(n=718)	7.2	13.0	13.2	25.2	6.4	3.1	65.0	3.6	2.4	5.2	1.5	0.1	0.1	14.5	17.7	2.2	0.4
	観光ツアーバス(n=108)	16.7	5.6	17.6	27.8	4.6	7.4	21.3	68.5	2.8	3.7	0.0	0.0	0.0	10.2	0.0	3.7	0.0
	都市間高速バス(n=139)	8.6	4.3	23.7	32.4	12.9	1.4	12.9	1.4	65.5	5.8	5.8	0.0	0.0	4.3	2.9	4.3	2.2
	その他バス(n=223)	13.5	13.9	42.2	34.5	21.5	6.3	14.8	0.9	3.6	78.0	2.2	0.0	0.0	9.4	3.6	4.9	0.0
	フェリー(青森航路)(n=254)	10.2	0.4	3.9	3.9	0.4	0.0	3.5	0.0	4.3	2.8	71.7	3.5	0.0	57.1	0.8	2.8	1.2
	フェリー(大間航路)(n=45)	6.7	2.2	2.2	4.4	0.0	0.0	2.2	0.0	0.0	0.0	11.1	68.9	0.0	66.7	4.4	2.2	0.0
	クルーズ船(n=3)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	33.3	66.7	0.0	0.0	0.0
	自家用車(バイク自転車含む)(n=1835)	7.9	2.5	4.0	7.5	2.1	2.3	4.9	0.4	0.5	1.3	7.0	1.7	0.0	92.5	3.3	1.5	4.9
	レンタカー(n=429)	12.8	3.5	13.5	27.7	8.2	8.6	33.8	0.0	1.2	3.7	0.7	0.2	0.2	19.1	65.7	2.6	1.9
	その他(n=88)	22.7	12.5	11.4	14.8	2.3	2.3	6.8	3.4	2.3	4.5	13.6	2.3	0.0	33.0	4.5	61.4	0.0

2-13. 高速道路利用の有無

高速道路利用の有無は「利用した」が56.6%となっています。

居住地別にみると、中部・北陸、近畿では「利用した」が70%以上と他の地域に比べ高くなっています。

函館訪問回数別にみると、訪問回数が少ないほど「利用した」が高くなっています。

回答条件：自宅⇄函館間で「自家用車（バイク・自転車含む）」もしくは「レンタカー」を利用したと回答した人

		□利用した	□利用していない	□無回答	(%)
性別	全体(n=2432)	56.6	37.5	5.9	
	男性(n=886)	55.5	38.9	5.5	
	女性(n=1537)	57.3	36.8	6.0	
性・年代別	男性・19歳以下(n=13)	69.2	23.1	7.7	
	男性・20代(n=89)	58.4	34.8	6.7	
	男性・30代(n=117)	56.4	38.5	5.1	
	男性・40代(n=184)	55.4	40.8	3.8	
	男性・50代(n=251)	54.2	40.6	5.2	
	男性・60代以上(n=232)	54.7	38.4	6.9	
	女性・19歳以下(n=29)	48.3	44.8	6.9	
	女性・20代(n=190)	57.9	37.9	4.2	
	女性・30代(n=229)	55.5	38.9	5.7	
	女性・40代(n=398)	63.6	31.4	5.0	
	女性・50代(n=450)	54.7	37.1	8.2	
	女性・60代以上(n=241)	53.9	41.1	5.0	
居住地別	北海道(n=1258)	55.4	38.7	5.9	
	東北(n=274)	28.8	62.8	8.4	
	北関東(n=64)	45.3	45.3	9.4	
	南関東(n=395)	67.3	27.1	5.6	
	中部・北陸(n=192)	71.9	23.4	4.7	
	近畿(n=170)	72.4	24.1	3.5	
	中国・四国(n=46)	56.5	37.0	6.5	
	九州・沖縄(n=33)	54.5	42.4	3.0	
函館訪問回数別	初めて(n=479)	71.0	25.1	4.0	
	2回目(n=338)	58.3	36.4	5.3	
	3回目以上(n=1376)	52.6	41.4	6.0	
同伴形態別	ひとり(n=143)	45.5	47.6	7.0	
	恋人・パートナー(n=632)	54.9	40.8	4.3	
	家族・親族(12歳以下の子ども連れ)(n=618)	59.1	34.5	6.5	
	家族・親族(上記以外)(n=825)	60.4	34.1	5.6	
	友人(n=150)	50.0	44.0	6.0	
	その他(n=64)	40.6	40.6	18.8	
(参考) 令和元年度調査(函館に来る時)(n=1152)		68.0	32.0		
(参考) 令和元年度調査(函館から帰る時)(n=992)		64.0	36.0		

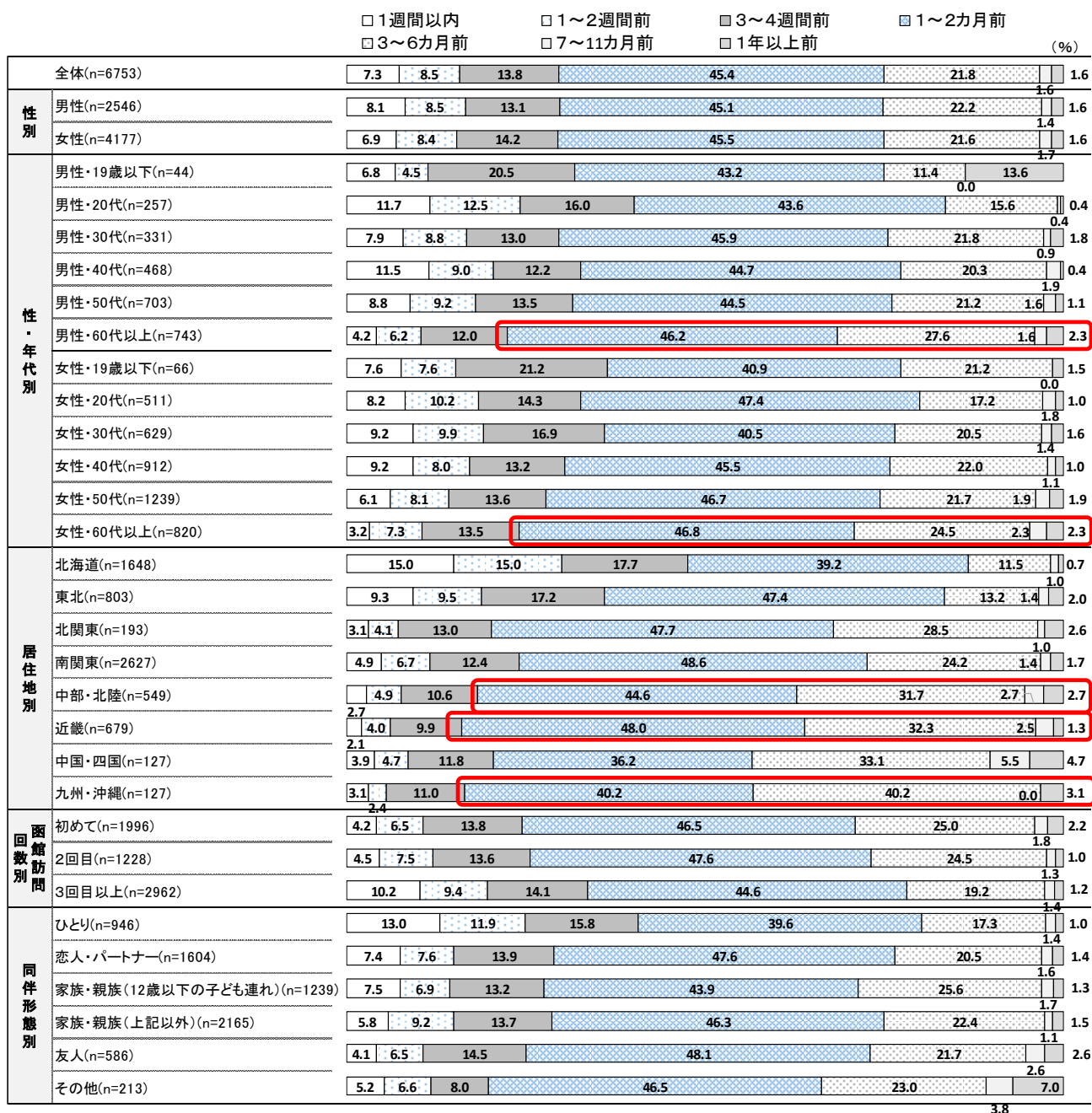
(3) 旅行前について

3-1. 旅行先・日程の検討開始時期

旅行先・日程の検討開始時期は「1～2カ月前」が45.4%で最も多く、次いで「3～6カ月前」が21.8%となっています。

性年代別にみると、男女とも60代以上では1か月以上前から検討する人が各々77.7%、75.9%と50代以下に比べ高くなっています。

居住地別にみると、1か月以上前から検討する人が中部・北陸、近畿、九州・沖縄で各々81.7%、84.1%、83.5%と8割以上となっています。



3-2. 旅行手配の方法

旅行手配の方法は「旅行会社等のサイトで予約」が45.1%、「交通機関、宿泊施設に直接予約（窓口電話ネット）」が38.0%と二分する形となっています。

性年代別にみると、男女とも60代以上では「旅行代理店で手配」が各々17.5%、14.9%と50代以下に比べ高くなっています。

居住地別にみると、北関東、南関東では「旅行会社等のサイトで予約」が各々50.8%、49.6%と他の地域に比べ高くなっています。

北海道訪問回数別にみると、訪問回数が少ないほど「旅行代理店で手配」の占める割合が高くなっています。

訪問時期別にみると、秋期・冬期では「旅行会社等のサイトで予約」が各々49.1%、51.4%と春期、夏期に比べ高くなっています。

		□ 旅行代理店で手配 ■ 旅行会社等のサイトで予約		□ 交通機関宿泊施設に直接予約(窓口電話ネット) ■ その他	
				(%)	
性別	全体(n=6753)	10.7	38.0	45.1	6.3
	男性(n=2546)	11.4	39.1	42.5	7.0
	女性(n=4177)	10.3	37.3	46.7	5.8
性・年代別	男性・19歳以下(n=44)	6.8	36.4	34.1	22.7
	男性・20代(n=257)	7.0	45.1	40.1	7.8
	男性・30代(n=331)	6.9	41.4	44.4	7.3
	男性・40代(n=468)	9.6	36.3	44.2	9.8
	男性・50代(n=703)	10.0	42.0	42.2	5.8
	男性・60代以上(n=743)	17.5	35.3	42.3	5.0
	女性・19歳以下(n=66)	16.7	40.9	31.8	10.6
	女性・20代(n=511)	8.8	39.5	44.6	7.0
	女性・30代(n=629)	9.2	38.0	46.6	6.2
	女性・40代(n=912)	7.2	40.0	46.9	5.8
	女性・50代(n=1239)	10.3	36.2	48.5	4.9
	女性・60代以上(n=820)	14.9	33.4	46.2	5.5
居住地別	北海道(n=1648)	3.2	40.3	42.2	14.3
	東北(n=803)	14.8	41.5	39.5	4.2
	北関東(n=193)	19.2	26.9	50.8	3.1
	南関東(n=2627)	10.7	36.4	49.6	3.3
	中部・北陸(n=549)	15.3	40.8	39.2	4.7
	近畿(n=679)	15.3	36.5	45.4	2.8
	中国・四国(n=127)	21.3	33.1	40.2	5.5
	九州・沖縄(n=127)	12.6	37.0	44.1	6.3
回館訪問	初めて(n=1996)	14.9	33.6	48.0	3.6
	2回目(n=1228)	11.0	39.3	46.3	3.3
	3回目以上(n=2962)	7.9	39.6	44.6	7.8
同伴形態別	ひとり(n=946)	5.3	47.8	39.6	7.3
	恋人・パートナー(n=1604)	10.8	36.8	47.7	4.7
	家族・親族(12歳以下の子ども連れ)(n=1239)	8.6	39.0	45.5	6.9
	家族・親族(上記以外)(n=2165)	10.7	35.5	47.5	6.3
	友人(n=586)	13.1	37.7	44.5	4.6
	その他(n=213)	38.5	23.9	23.5	14.1
訪問時期別	春期(n=1319)	9.0	45.6	36.5	8.8
	夏期(n=1854)	7.6	43.0	41.3	8.1
	秋期(n=1932)	14.8	31.4	49.1	4.7
	冬期(n=1648)	10.7	33.9	51.4	4.0
(参考) 令和元年度調査(n=9620)		31.4	45.2	※「個人手配」	20.5
					2.9

※令和元年度調査では、「交通機関宿泊施設に直接予約(窓口電話ネット)」→「個人手配(交通機関や宿泊施設へ直接手配)」となっています。

3-3. 函館観光情報の入手方法

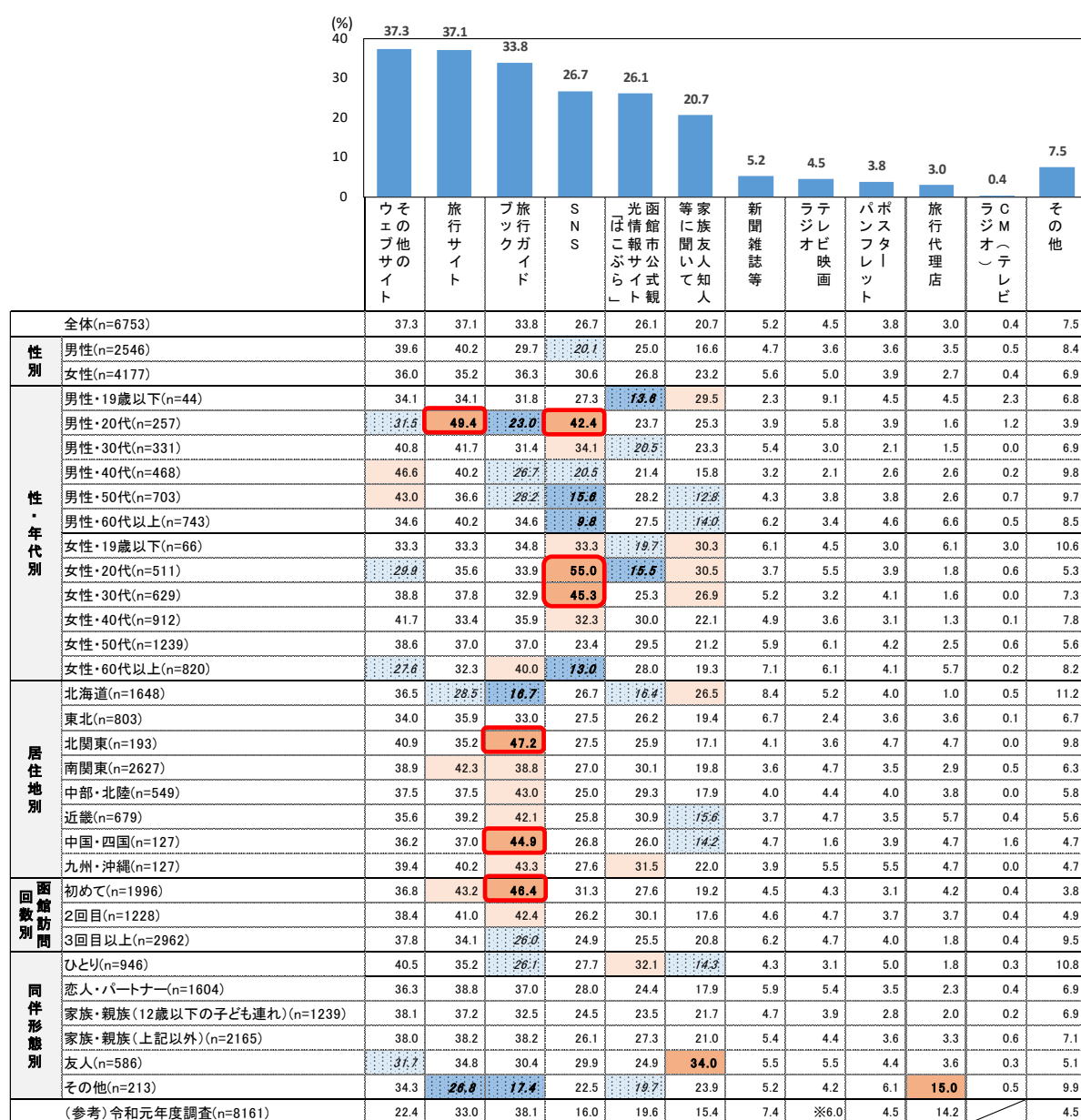
函館観光情報の入手方法は「その他のウェブサイト」が 37.3%で最も多く、次いで「旅行サイト」が 37.1%、「旅行ガイドブック」が 33.8%となっています。「函館市公式観光情報サイト はこぶら」は 26.1%となっています。

性年代別にみると、男性においては、20代で「旅行サイト」「SNS」、一方女性においては20～30代で「SNS」が他年代に比べ高くなっています。

居住地別にみると、北関東、中国・四国では「旅行ガイドブック」が他の地域に比べ高くなっています。

函館訪問回数別にみると、初めてでは「旅行ガイドブック」が2回目以上に比べ高くなっています。

(複数回答)



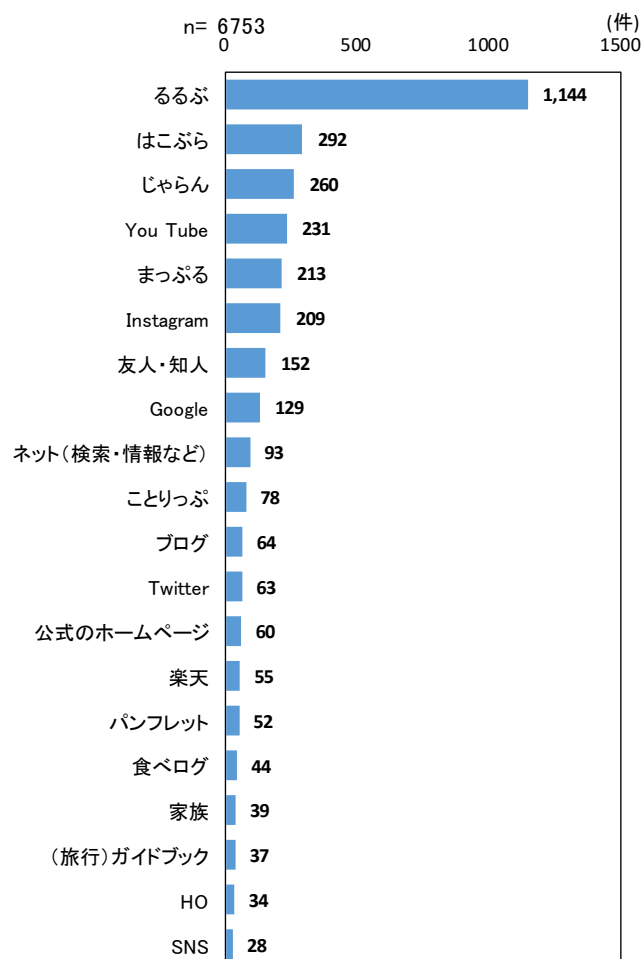
※平成元年度調査では、「テレビ・映画・ラジオ・CM」で6.0%

3-4. 函館観光に特に参考になった情報

函館観光に特に参考になった情報の自由記述回答から、単語の出現件数を集計しました。

「るるぶ」が1,144件で最も多く、次いで「はこぶら」が292件となっています。

(複数回答)



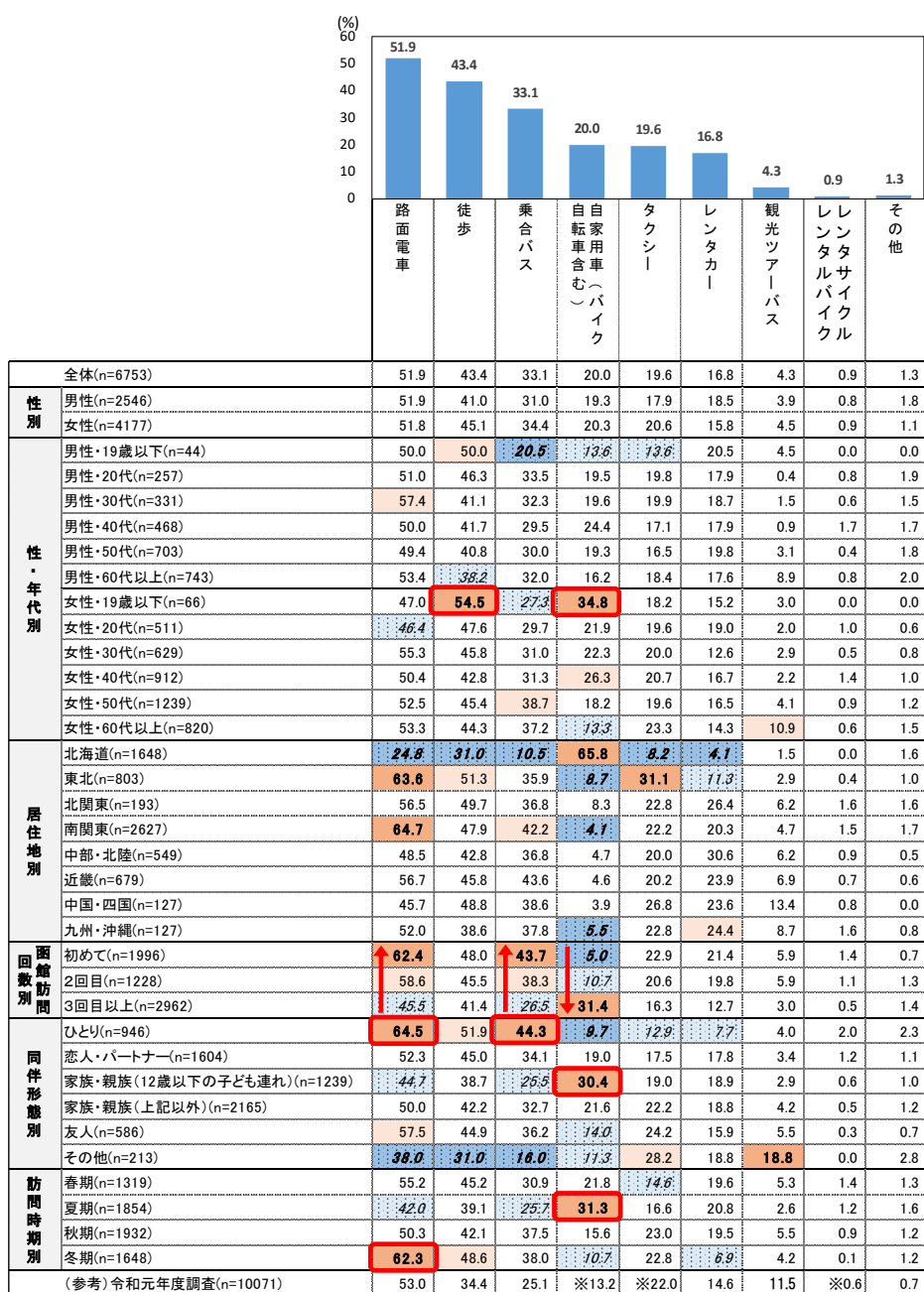
(4) 旅行中について

4-1. 函館市内の移動手段

函館市内の移動手段は「路面電車」が51.9%で最も多く、次いで「徒歩」が43.4%となっています。

性年代別にみると、女性・19歳以下では「徒歩」「自家用車（バイク自転車含む）」が他の性年代に比べ高くなっています。函館訪問回数別にみると、回数が少ないほど「路面電車」「乗合バス」、回数が多いほど「自家用車（バイク自転車含む）」が高くなっています。同伴形態別にみると、ひとりでは「路面電車」「乗合バス」、家族・親族（12歳以下の子ども連れ）では「自家用車（バイク自転車含む）」が他の同伴形態に比べ高くなっています。訪問時期別にみると、夏期では「自家用車（バイク自転車含む）」冬期では「路面電車」が高くなっています。

(複数回答)



※令和元年度調査では、

「タクシー」→「タクシー」「貸切タクシー」、「自家用車」→「自家用車」「友人・知人の車」、「レンタルサイクル」→「自転車」となっています。

4-2. 函館市内の訪問場所

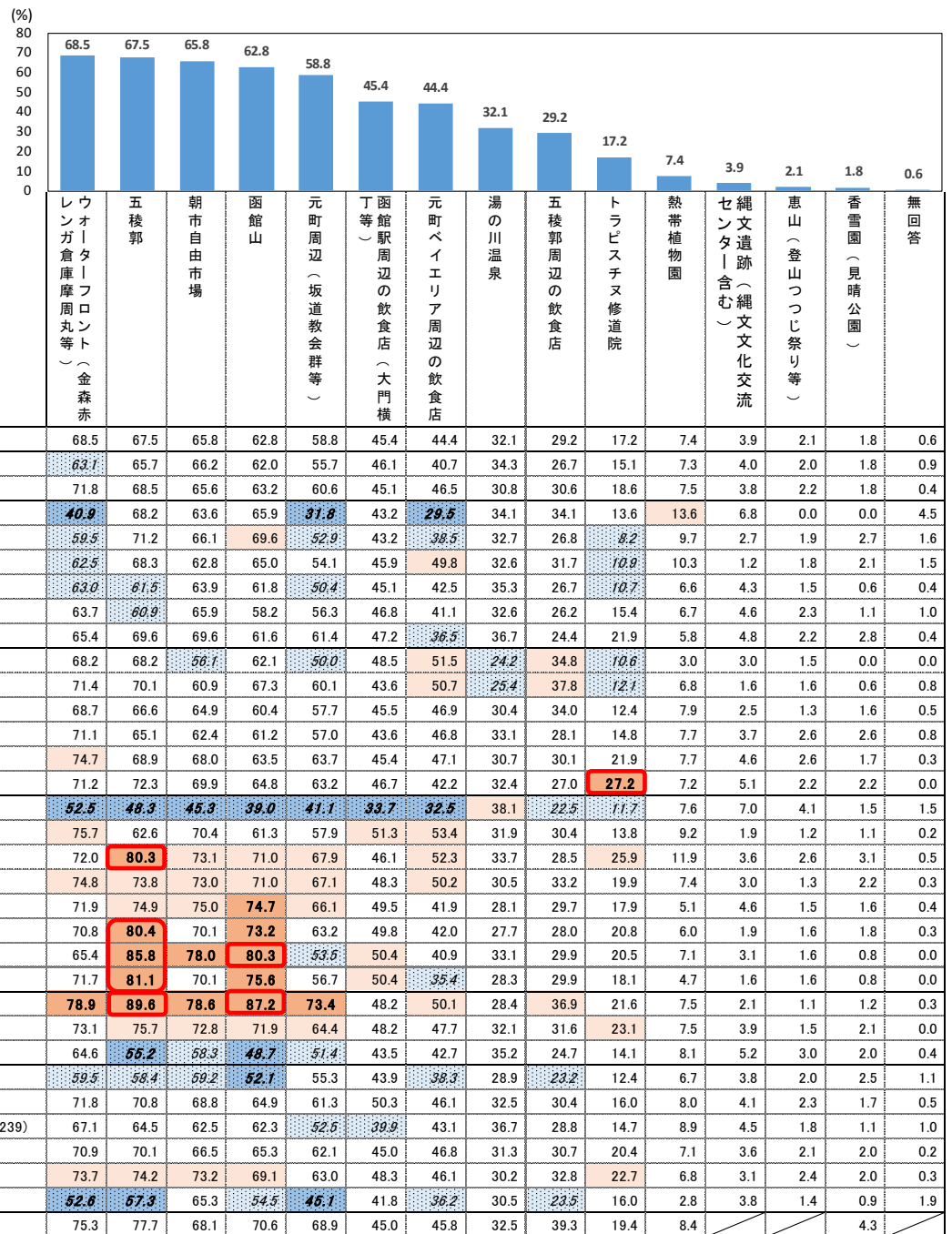
函館市内の訪問場所は「ウォーターフロント（金森赤レンガ倉庫摩周丸等）」が68.5%で最も多く、次いで「五稜郭」が67.5%、「朝市自由市場」が65.8%、「函館山」が62.8%となっています。

性年代別にみると、女性・60代以上では「トラピスチヌ修道院」が27.2%と他の性年代に比べ高くなっています。

居住地別にみると、北関東では「五稜郭」、中国・四国では「五稜郭」「函館山」、近畿では「五稜郭」、九州・沖縄では「五稜郭」が80%以上となっています。

函館訪問回数別にみると、初めてでは「五稜郭」「函館山」が80%以上となっています。

(複数回答)



4-3. 函館滞在中の利用情報源

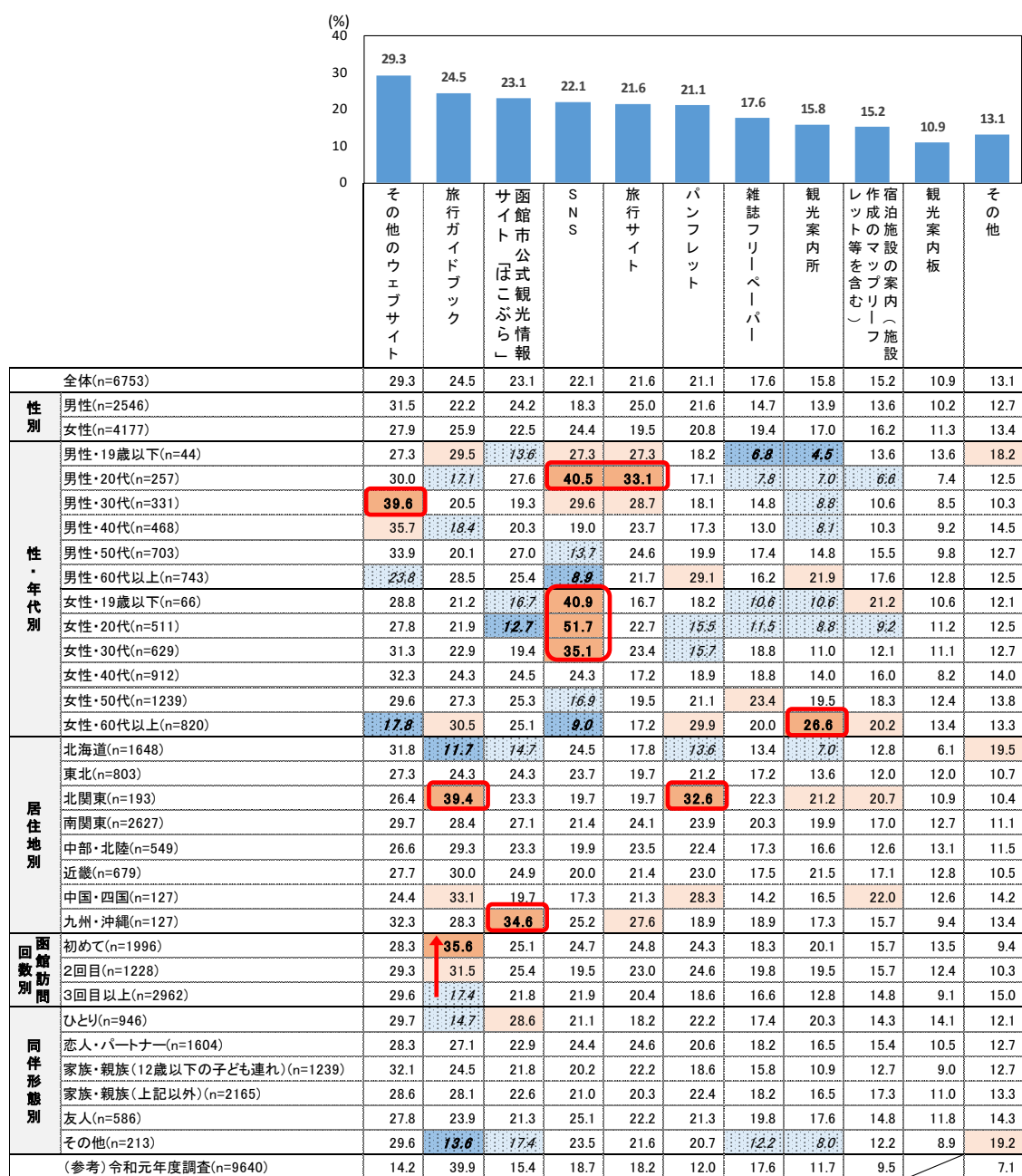
函館滞在中の利用情報源は「その他のウェブサイト」が29.3%で最も多く、次いで「旅行ガイドブック」が24.5%、「函館市公式観光情報サイト はこぶら」が23.1%となっています。

性年代別にみると、男性においては、20代で「SNS」「旅行サイト」、30代では「その他のウェブサイト」、一方女性においては、30代以下では「SNS」、60代以上では「観光案内所」が他の性年代に比べ高くなっています。

居住地別にみると、北関東では「旅行ガイドブック」「パンフレット」が他の地域に比べ高くなっています。

北海道訪問回数別にみると、訪問回数が少ないほど「旅行ガイドブック」の占める割合が高くなっています。

(複数回答)



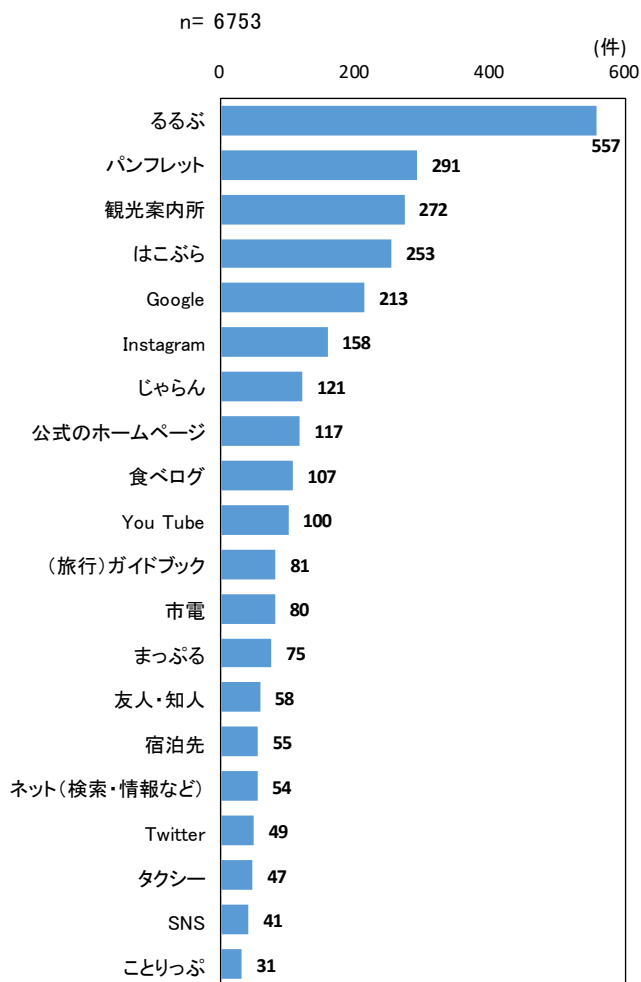
※令和元年度調査では「パンフレット」→「ポスター・パンフレット」、「雑誌フリーペーパー」→「新聞・雑誌等」となっています。

4-4. 函館滞在中に特に参考になった情報源

函館滞在中に特に参考になった情報源の自由記述回答から、単語の出現件数を集計しました。

「るるぶ」が557件で最も多く、次いで「パンフレット」が291件、「観光案内所」が272件、「はこぶら」が253件となっています。

(複数回答)



(5) 消費額

5-1. パッケージツアー利用料金

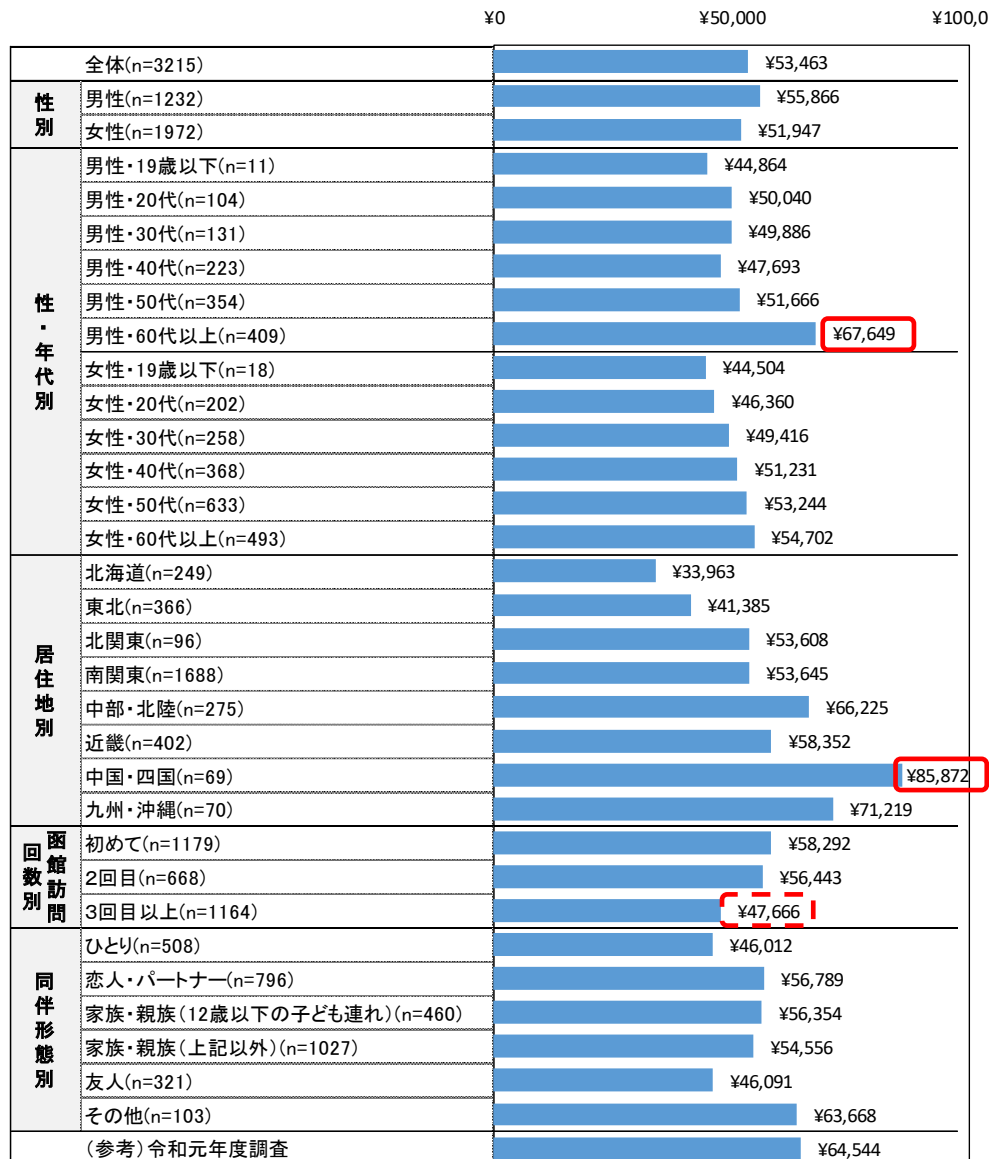
パッケージツアー利用料金は、平均 53,463 円となっています。

性年代別にみると、男性・60代以上では 67,649 円と 50代以下に比べ高くなっています。

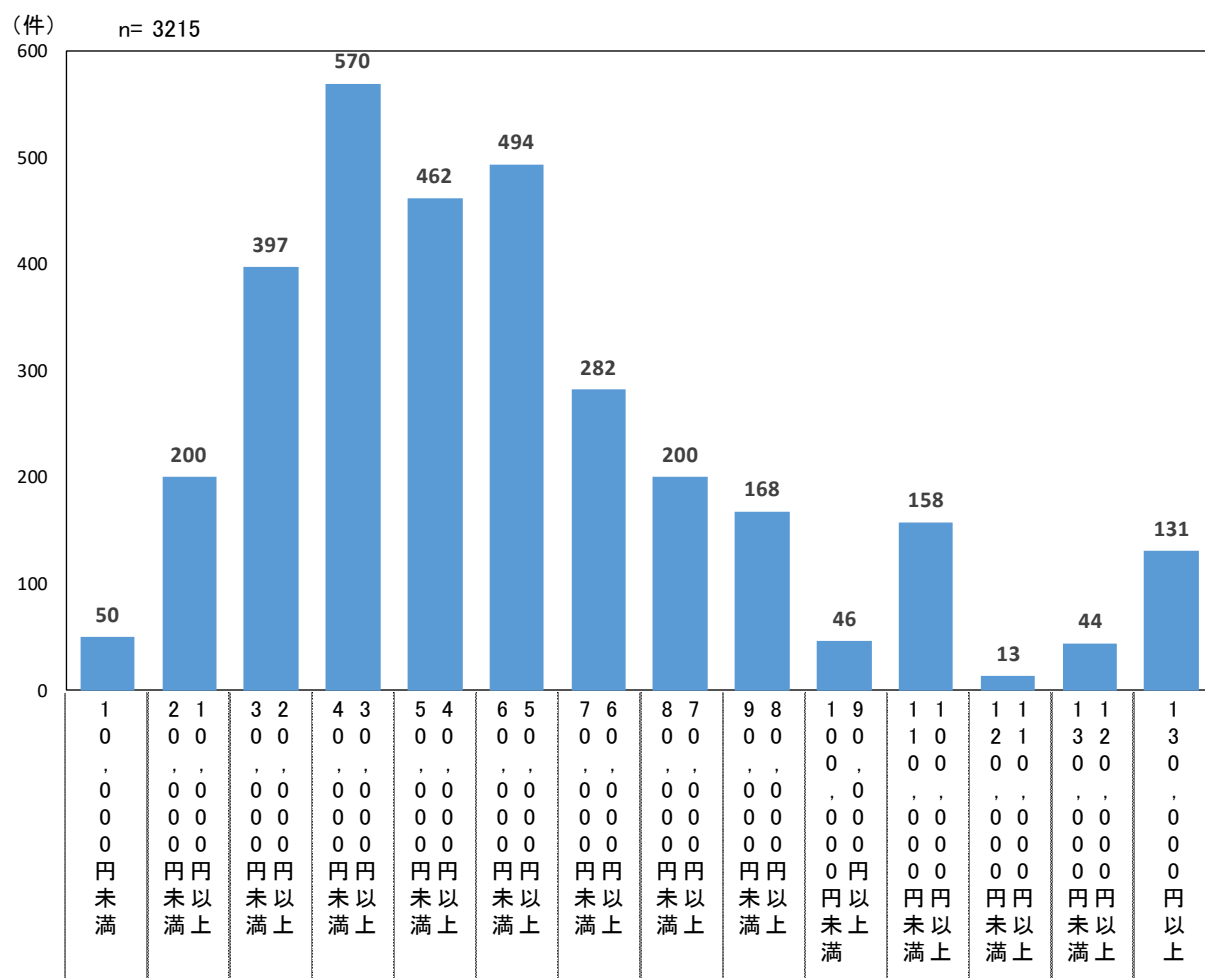
居住地別にみると、中国・四国では 85,872 円と他の地域に比べ高くなっています。

函館訪問回数別にみると、3回目以上では 47,666 円と 2回目以下に比べ低くなっています。

回答条件：パッケージツアーで利用料金を支出したと回答した人



■パッケージツアー利用料金の度数分布



5-2. 宿泊費

宿泊費は、平均 19,465 円となっています。

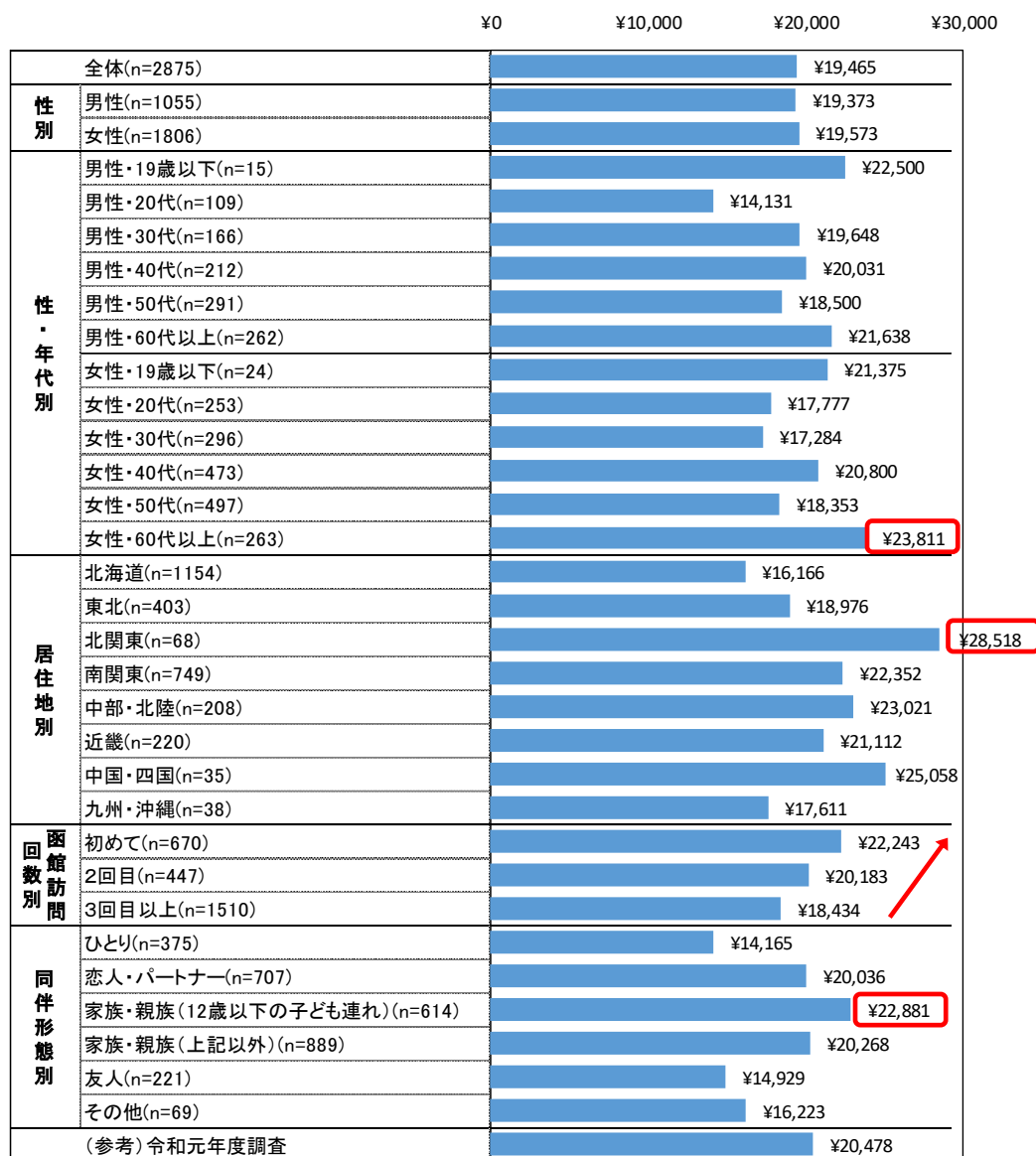
性年代別にみると、女性・60代以上では 23,811 円と他の性年代に比べ高くなっています。

居住地別にみると、北関東では 28,518 円と他の地域に比べ高くなっています。

函館訪問回数別にみると、訪問回数が少ないほど消費額が高くなっています。

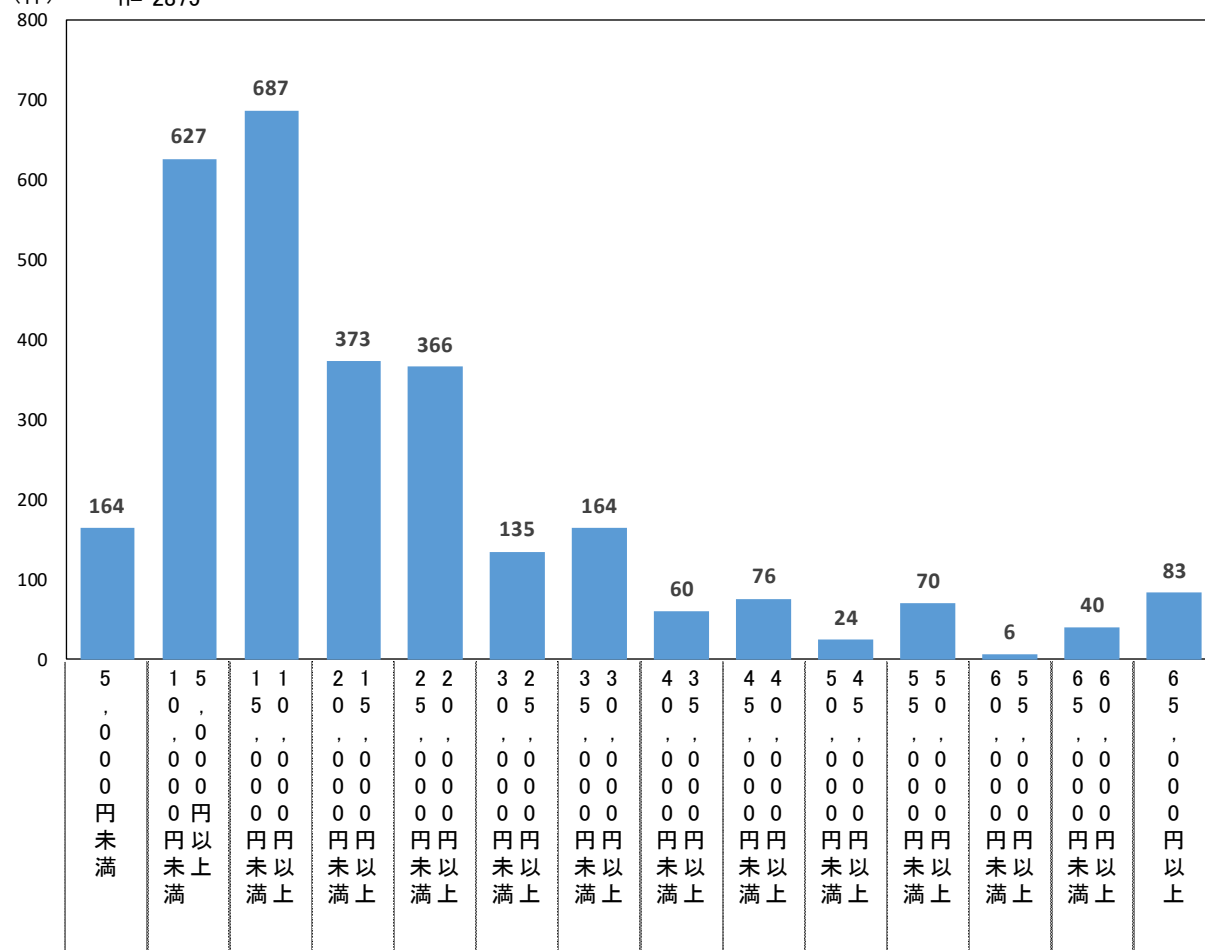
同伴形態別にみると、家族・親族（12歳以下の子ども連れ）では 22,811 円と他の同伴形態に比べ高くなっています。

回答条件：宿泊費を支出したと回答した人（パッケージツアー利用者を除く）



■宿泊料金の度数分布

(件) n= 2875



5-3. 土産品費

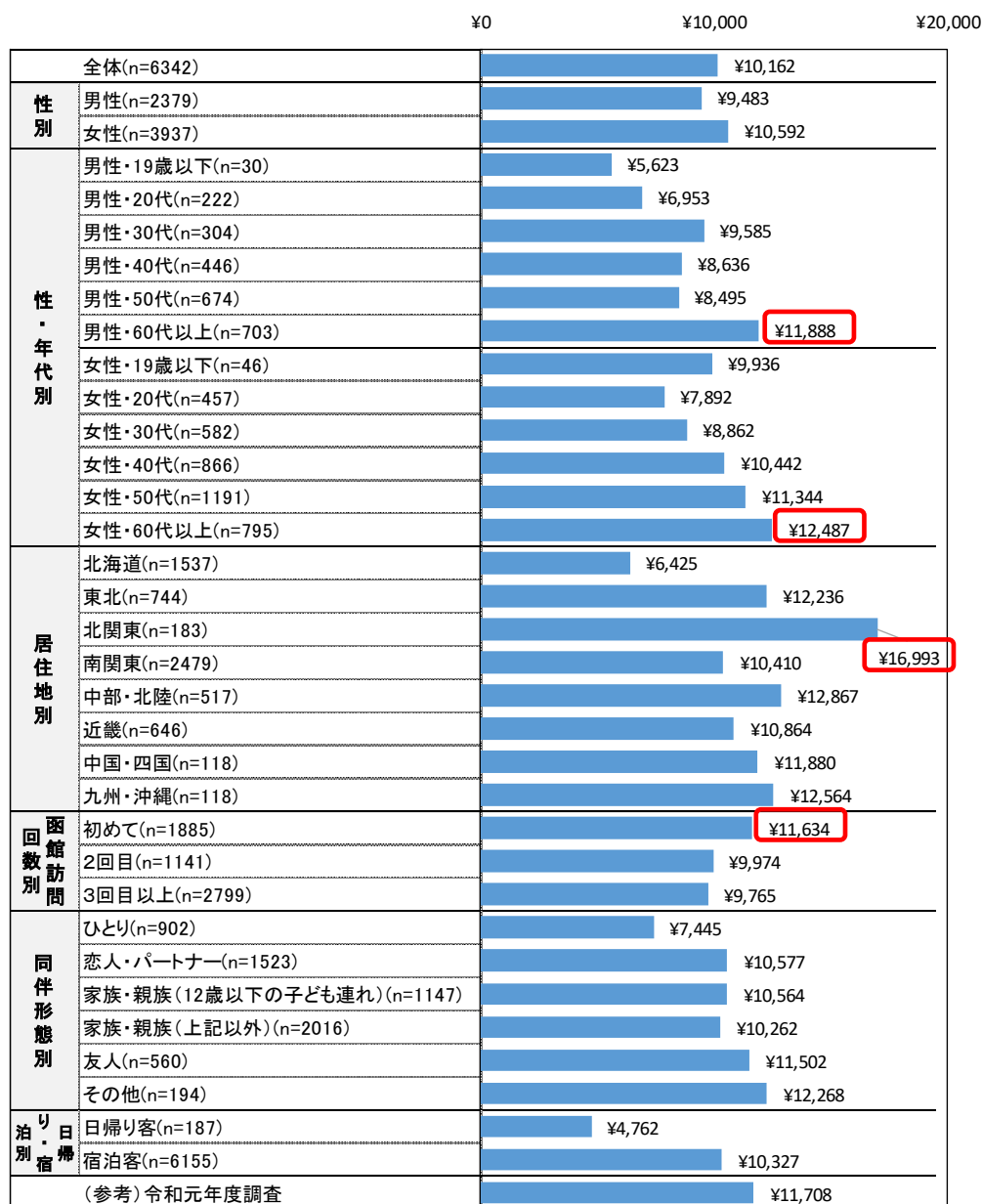
土産品費は、平均 10,162 円となっています。

性年代別にみると、男女とも 60 代以上で最も高く、男性・60 代以上では 11,888 円、女性・60 代以上では 12,487 円となっています。

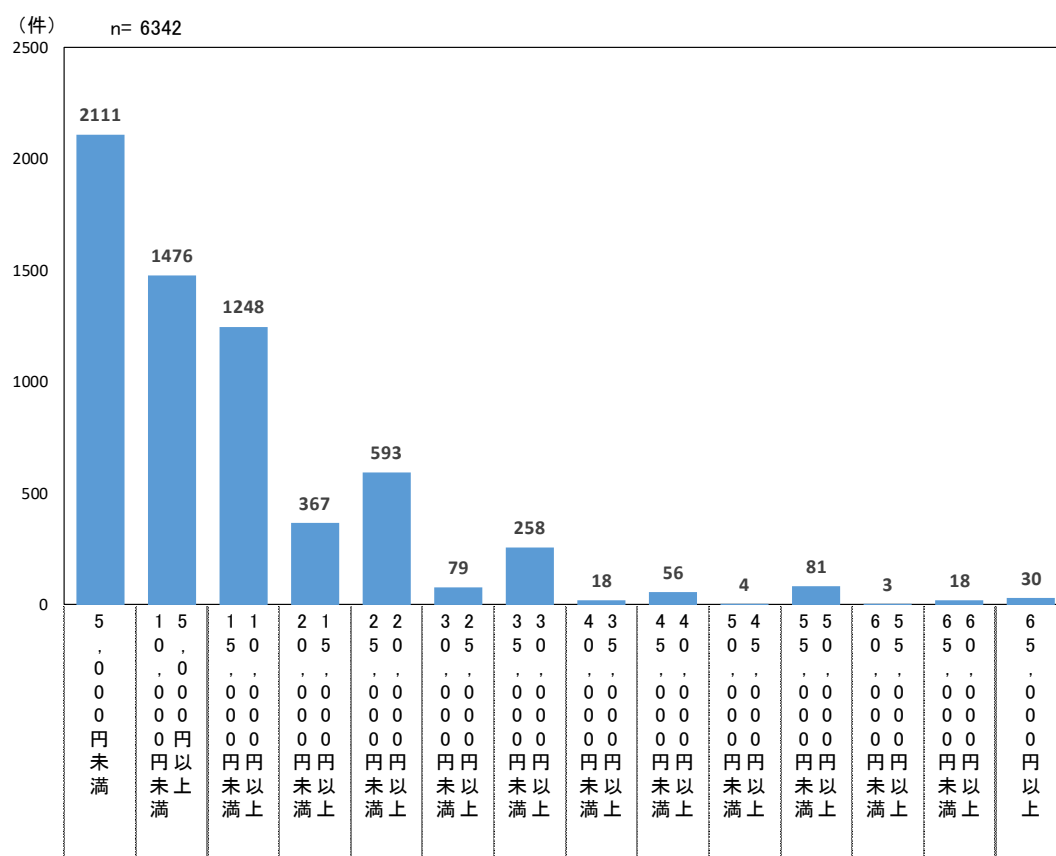
居住地別にみると、北関東では 16,993 円と他の地域に比べ高くなっています。

函館訪問回数別にみると、初めてでは 11,634 円と 2 回目以上に比べ高くなっています。

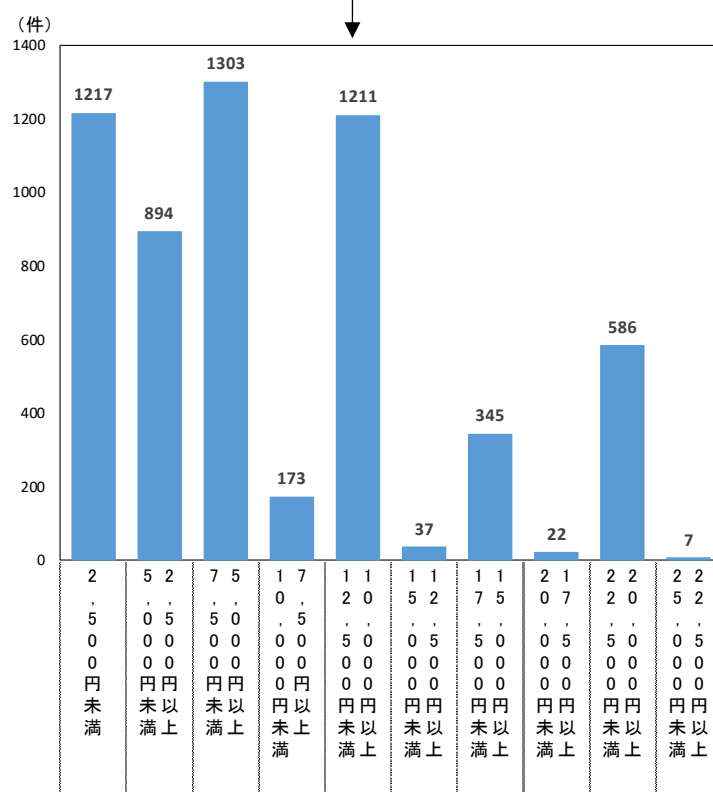
回答条件：無回答を除外した人



■土産品費の度数分布①



■土産品費の度数分布②



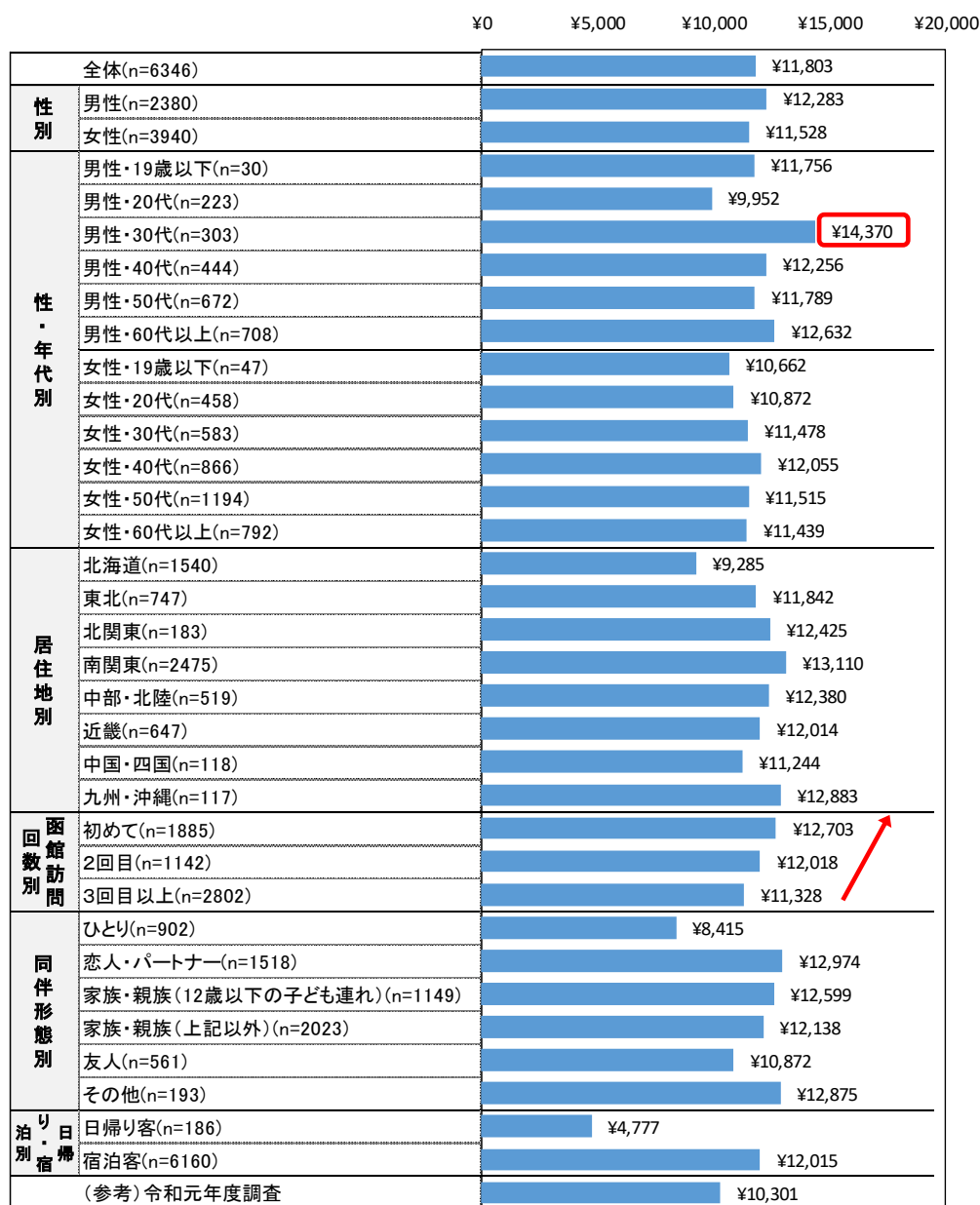
5-4. 飲食費（宿泊施設以外）

飲食費（宿泊施設以外）は、平均 11,803 円となっています。

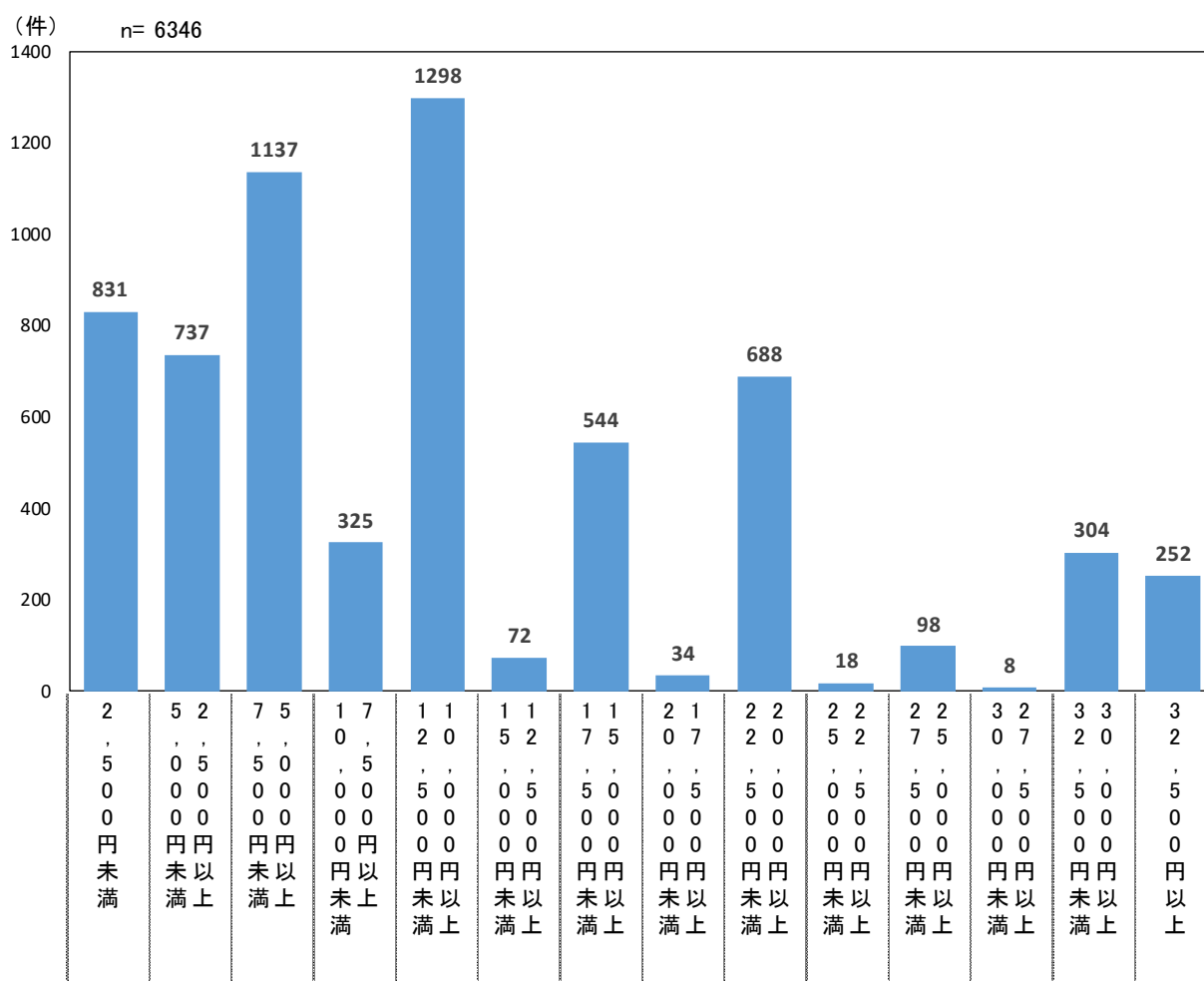
性年代別にみると、男性・30代では 14,370 円と他の性年代に比べ高くなっています。

函館訪問回数別にみると、訪問回数が少ないほど消費額が高くなっています。

回答条件：無回答を除外した人



■ 飲食費（宿泊施設以外）の度数分布

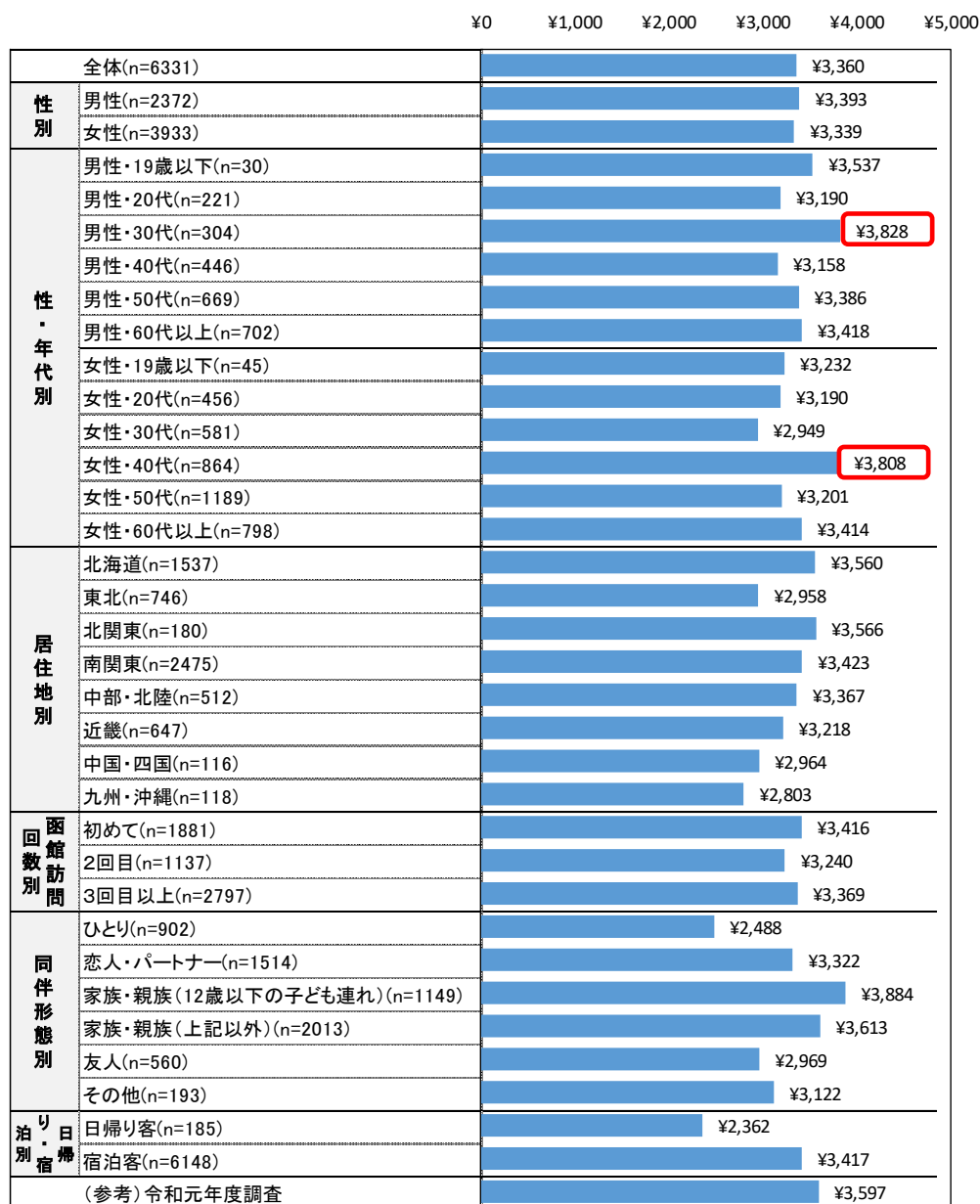


5-5. 交通費

交通費は、平均 3,360 円となっています。

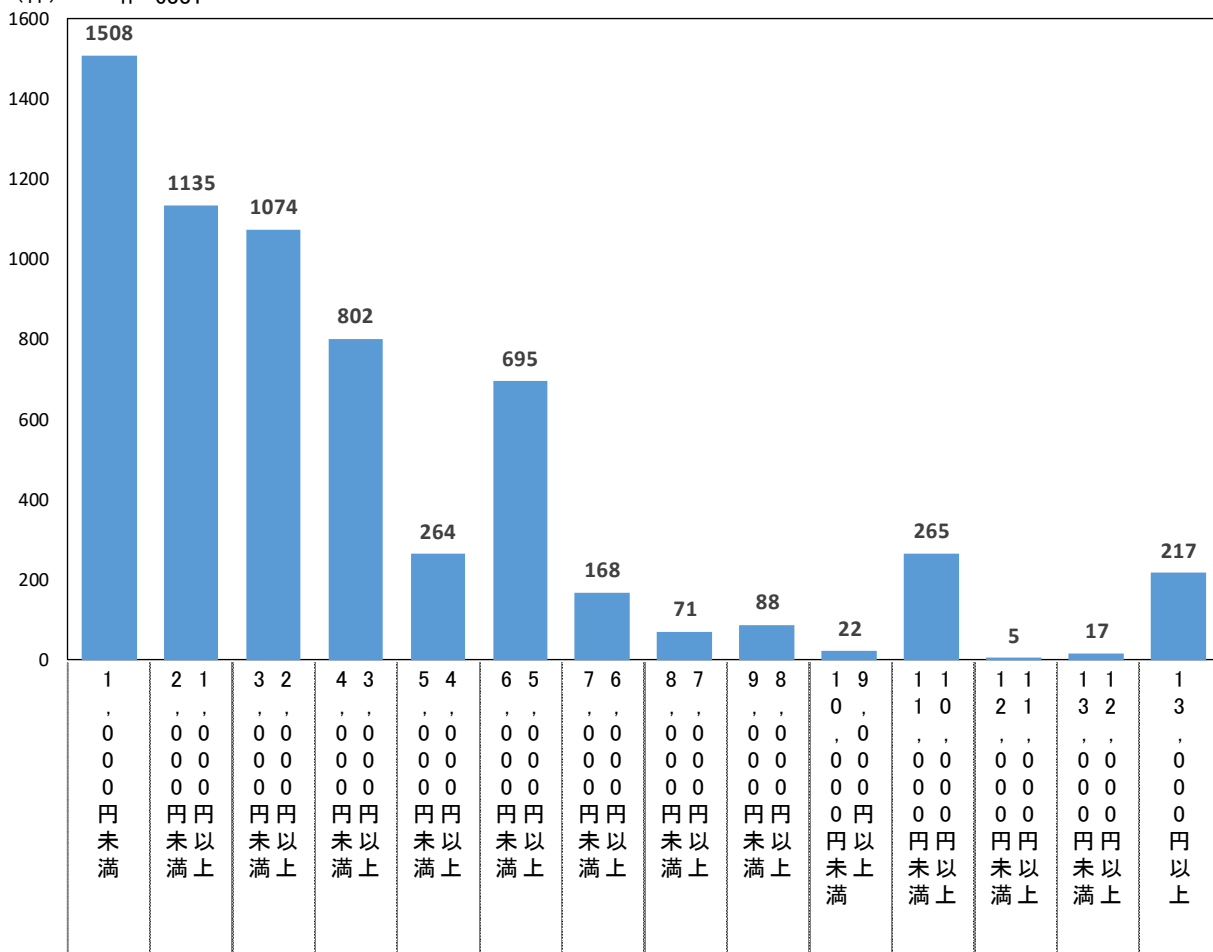
性年代別にみると、男性では 30 代で 3,828 円、女性では 40 代で 3,808 円と他の性年代に比べ高くなっています。

回答条件：無回答を除外した人



■交通費の度数分布

(件) n= 6331



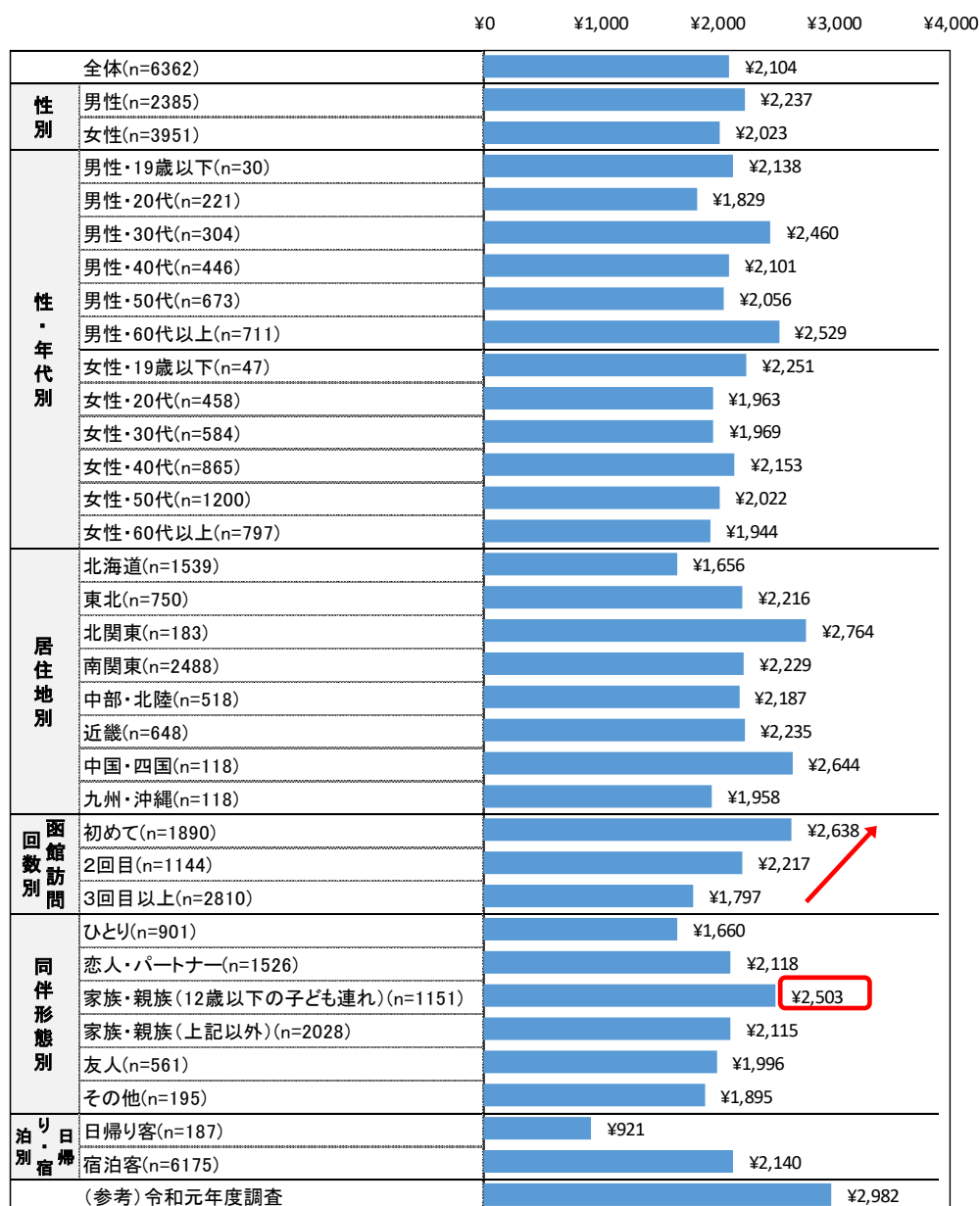
5-6. その他の費用

その他の費用は、平均 2,104 円となっています。

函館訪問回数別にみると、訪問回数が少ないほど消費額が高くなっています。

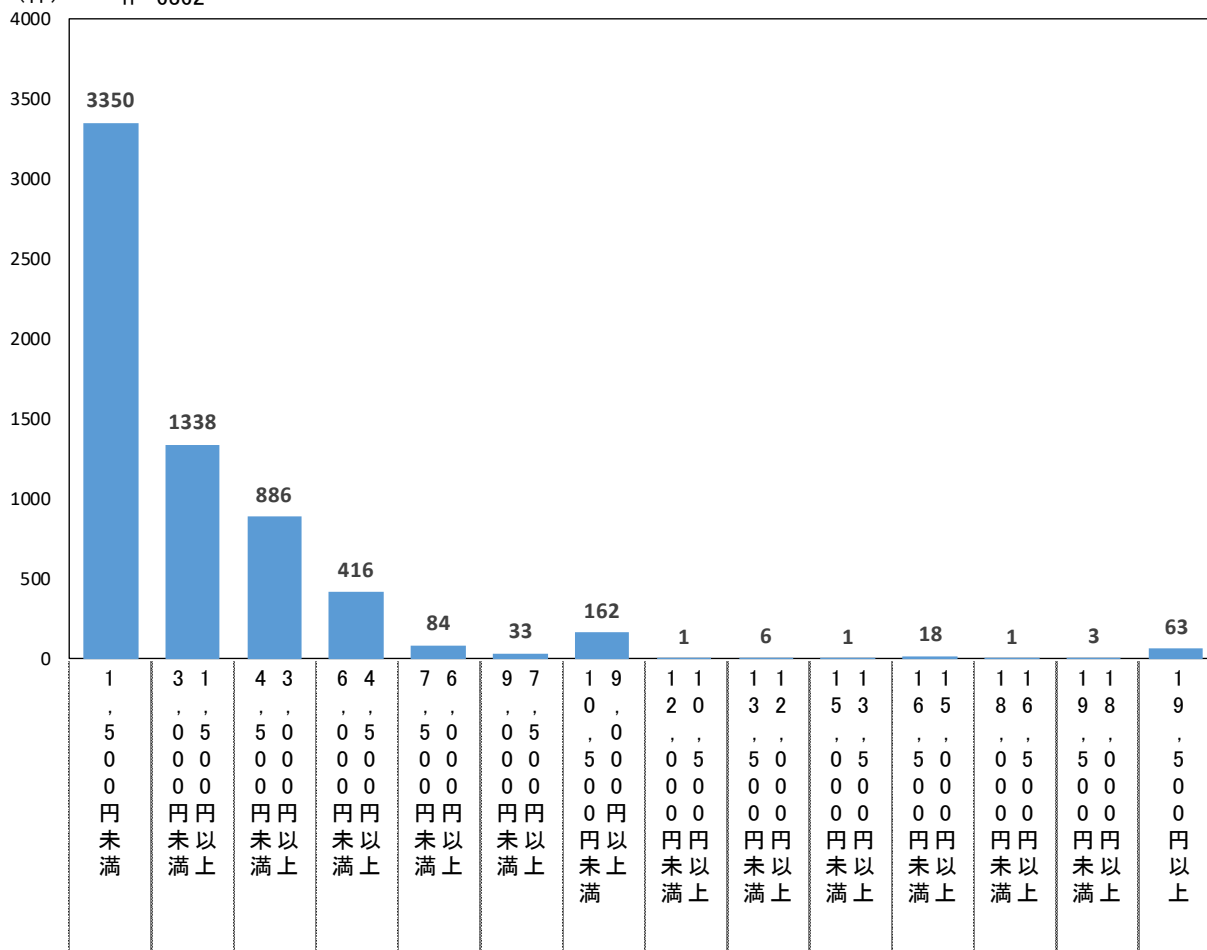
同伴形態別にみると、家族・親族（12 歳以下の子ども連れ）では 2,503 円と他の同伴形態に比べ高くなっています。

回答条件：無回答を除外した人



■その他の費用の度数分布

(件) n= 6362



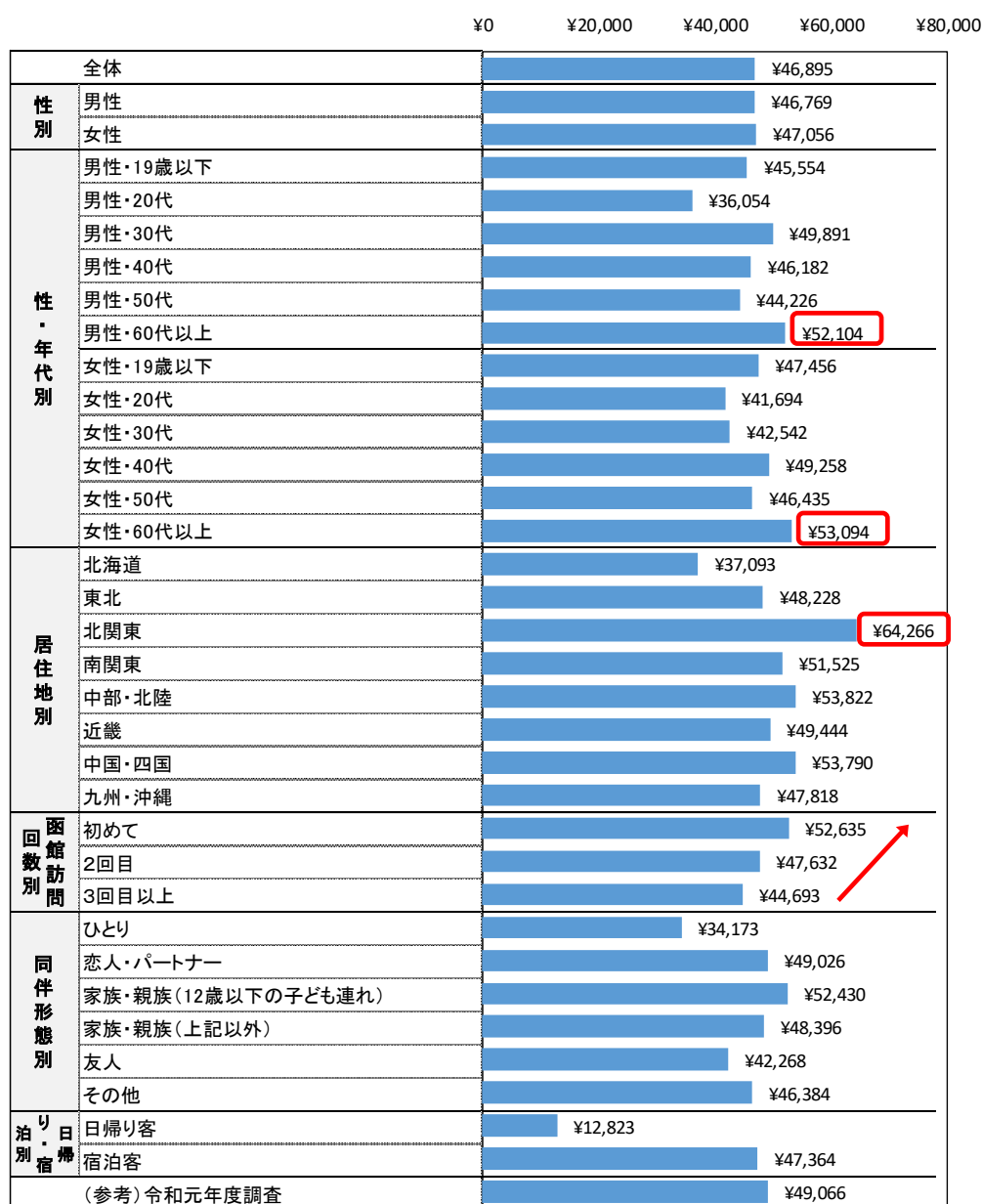
5-7. 総額の消費額

総額（宿泊費、土産品費、飲食費、交通費、その他の単純合計額）の消費額は、平均 46,895 円となっています。

性年代別にみると、男女とも 60 代以上で最も高く、男性では 52,104 円、女性では 53,094 円となっています。

居住地別にみると、北関東で 64,266 円と他の地域に比べ高くなっています。

函館訪問回数別にみると、訪問回数が少ないほど消費額が高くなっています。



(6) 食について

6-1. 食事場所やメニューを選んだポイント

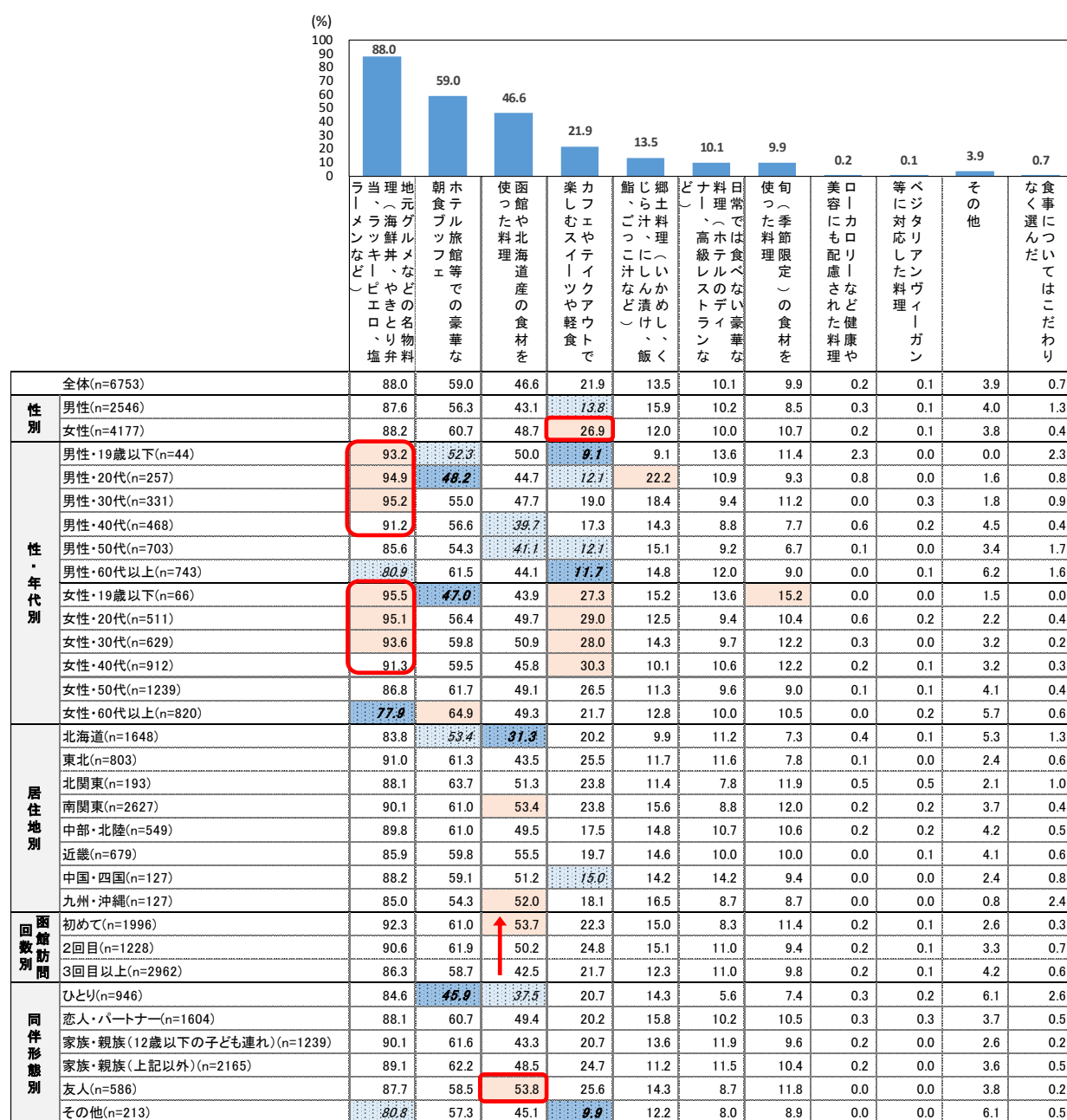
食事場所やメニューを選んだポイントは「地元グルメなどの名物料理（海鮮丼、やきとり弁当、ラッキーマン、塩ラーメンなど）」が88.0%で最も高く、次いで「ホテル旅館等での豪華な朝食ブッフェ」が59.0%、「函館や北海道産の食材を使った料理」が46.6%となっています。

性年代別にみると、男性においては40代以下、女性においては40代以下で「地元グルメなどの名物料理（海鮮丼、やきとり弁当、ラッキーマン、塩ラーメンなど）」が90%以上となっています。

函館訪問回数別にみると、訪問回数が少ないほど「函館や北海道産の食材を使った料理」が高くなっています。

同伴形態別にみると、友人では「函館や北海道産の食材を使った料理」が53.8%と他の同伴形態に比べ高くなっています。

(複数回答)

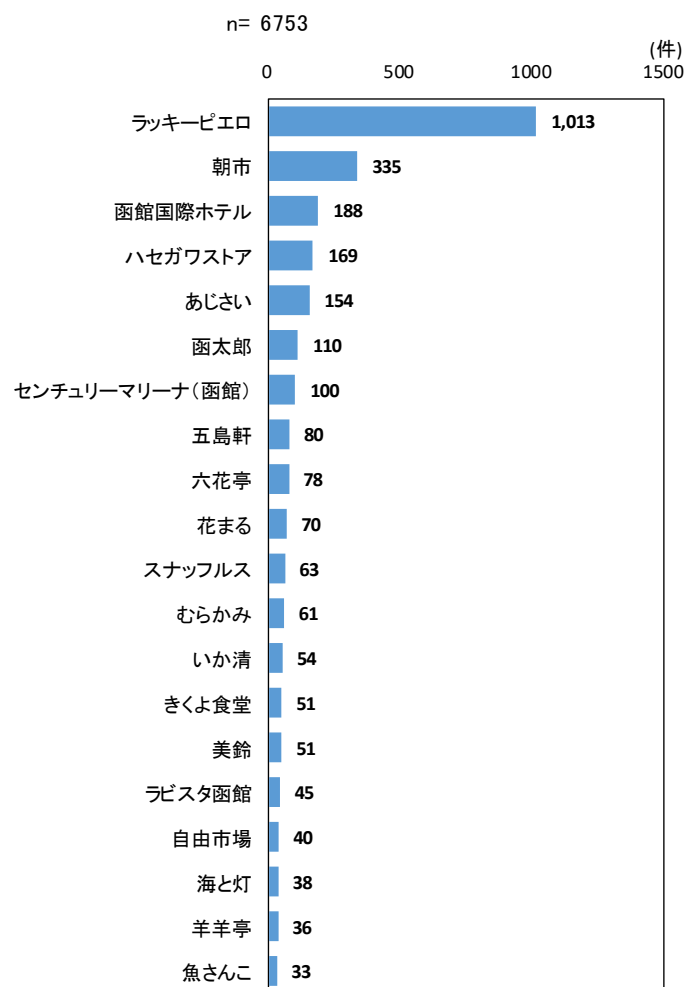


6-2-1. 特に満足した食事（場所）

特に満足した食事（場所）の自由記述回答から、単語の出現件数を集計しました。

「ラッキーピエロ」が1013件で最も多く、次いで「朝市」が335件となっています。

（複数回答）

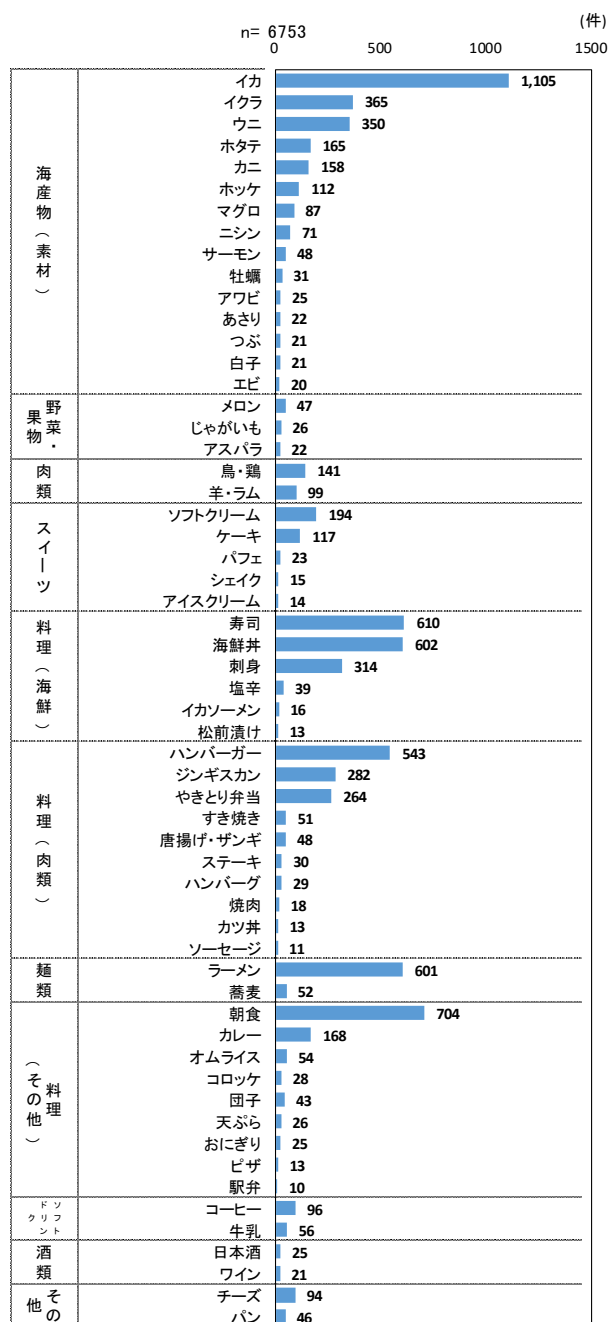


6-2-2. 特に満足した食事（食材・メニュー）

特に満足した食事（食材・メニュー）の自由記述回答から、単語の出現件数を集計しました。

海産物では「イカ」が1105件で最も多く、次いで「イクラ」が365件、「ウニ」が350件となっています。料理（海鮮）では「寿司」が610件、「海鮮丼」が602件、料理（肉類）では「ハンバーガー」が543件、「ジンギスカン」が282件、「やきとり弁当」が264件、麺類では「ラーメン」が601件となっています。

（複数回答）



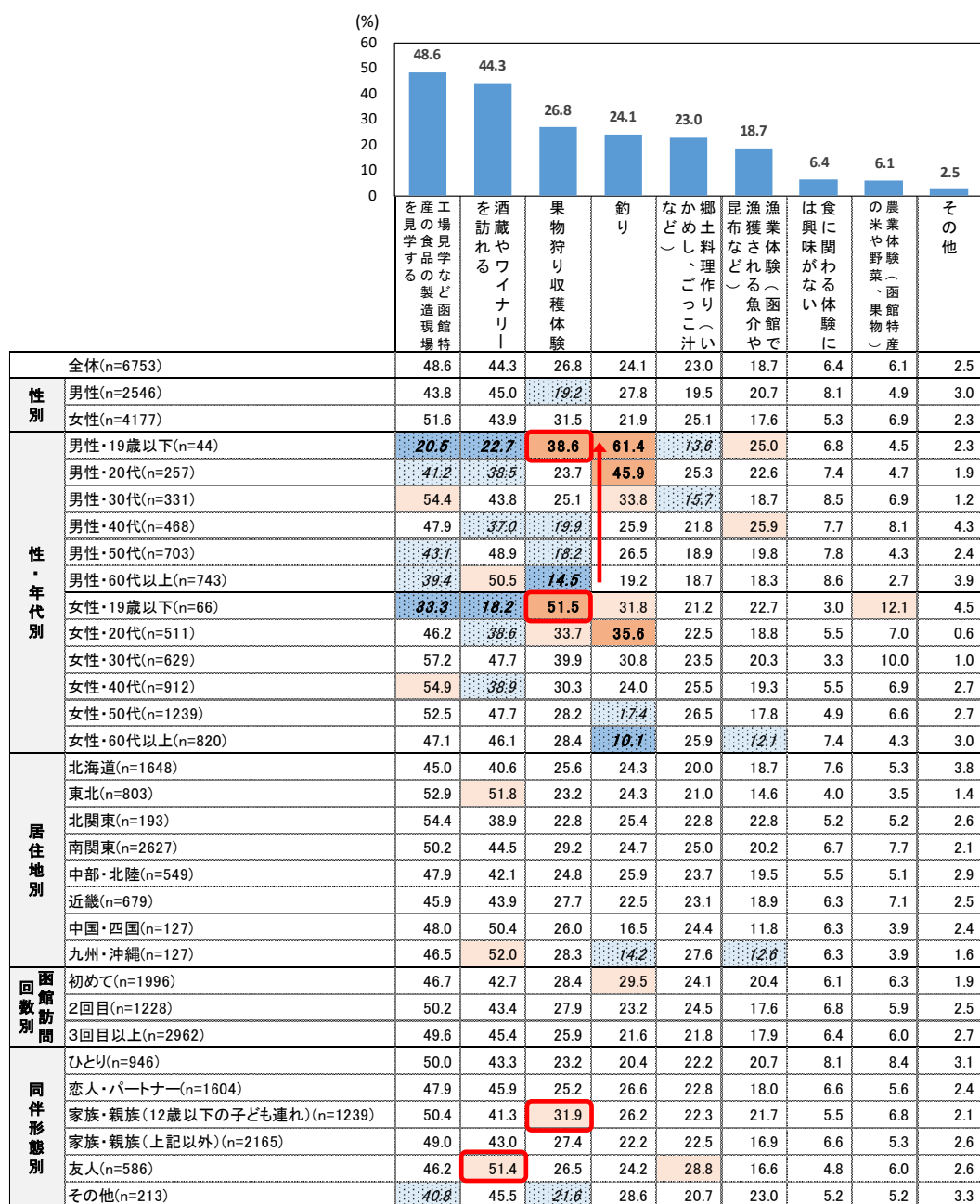
6-3. 函館でやってみたい食に関わる体験

函館でやってみたい食に関わる体験は「工場見学など函館特産の食品の製造現場を見学する」が48.6%で最も多く、次いで「酒蔵やワイナリーを訪れる」が44.3%となっています。

年代別にみると、男性においては、若年層ほど「釣り」が高くなっています。また、男女とも19歳以下では「果物狩り収穫体験」が他の性年代に比べ高くなっています。

同伴形態別にみると、家族・親族（12歳以下の子ども連れ）では「果物狩り収穫体験」、友人では「酒蔵やワイナリーを訪れる」が他の同伴形態に比べ高くなっています。

(複数回答)



(7) 函館観光に対する評価

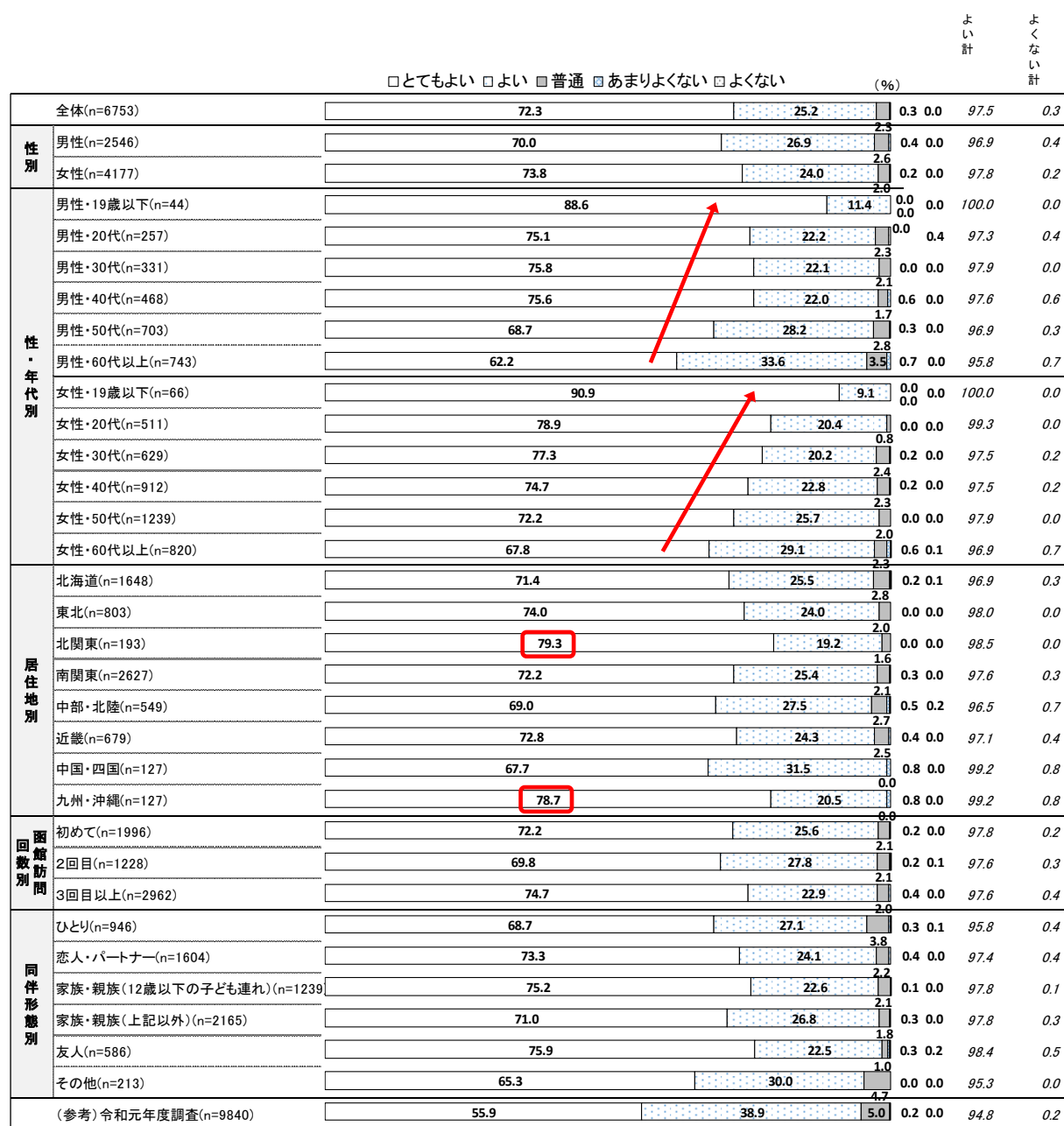
7-1. 函館の印象

函館の印象は「とてもよい」が72.3%、「よい」が25.2%となっており、合わせて97.5%の人がよいと評価しています。

性年代別にみると、男女とも若年層ほど「とてもよい」と評価した人の割合が高くなっています。

居住地別にみると、「とてもよい」と評価した人の割合が北関東では79.3%、九州・沖縄では78.7%と他の地域に比べ高くなっています。

令和元年度調査と比較すると、「とてもよい」と評価した人の割合が16.4ポイント高くなっています。



7-2. 函館の再訪問意向

函館の再訪問意向は「とても来たいと思う」が65.8%、「来たいと思う」が30.5%となっており、合わせて96.3%の人がまた来たいと思うと回答しています。

性年代別にみると、「とても来たいと思う」と回答した人は男女とも19歳以下が最も高く、60代以上が最も低くなっています。

居住地別にみると、「とても来たいと思う」と回答した人は九州・沖縄を除くと、南下するほど低くなっています。

函館訪問回数別にみると、3回目以上では「とても来たいと思う」と回答した人は73.4%と2回以下に比べ高くなっています。

同伴形態別にみると、家族・親族（12歳以下の子ども連れ）では「とても来たいと思う」と回答した人は70.4%と他の同伴形態に比べ高くなっています。

回答条件：調査票リニューアル後

		□ とても来たいと思う ■ 来たいと思わない	□ 来たいと思う □ まったく来たいと思わない	□ どちらとも言えない	(%)	思 う 計	思 わ ない 計
全体(n=5494)		65.8	30.5	3.5	0.2 0.0	96.3	0.2
性 別	男性(n=2033)	64.0	32.0	3.6	0.3 0.0	96.0	0.3
	女性(n=3444)	66.9	29.6	3.4	0.1 0.0	96.5	0.1
性・ 年 代 別	男性・19歳以下(n=34)	88.2	8.8	2.9	0.0 0.0	97.0	0.0
	男性・20代(n=210)	70.5	26.2	2.4	0.5 0.5	96.7	1.0
	男性・30代(n=269)	70.6	26.0	3.0	0.4 0.0	96.6	0.4
	男性・40代(n=385)	72.5	23.6	3.6	0.3 0.0	96.1	0.3
	男性・50代(n=582)	65.5	30.6	3.8	0.2 0.0	96.1	0.2
	男性・60代以上(n=553)	49.4	45.8	4.3	0.5 0.0	95.2	0.5
	女性・19歳以下(n=58)	82.8	15.5	1.7	0.0 0.0	98.3	0.0
	女性・20代(n=412)	75.2	22.1	2.7	0.0 0.0	97.3	0.0
	女性・30代(n=518)	72.6	23.0	4.2	0.2 0.0	95.6	0.2
	女性・40代(n=777)	70.3	26.5	3.1	0.1 0.0	96.8	0.1
	女性・50代(n=1035)	65.1	30.8	3.8	0.3 0.0	95.9	0.3
	女性・60代以上(n=644)	54.2	42.7	3.1	0.0 0.0	96.9	0.0
居 住 地 別	北海道(n=1287)	72.3	26.0	1.6	0.1 0.0	98.3	0.1
	東北(n=715)	70.1	27.6	2.2	0.1 0.0	97.7	0.1
	北関東(n=162)	67.9	28.4	3.7	0.0 0.0	96.3	0.0
	南関東(n=2171)	63.7	31.4	4.7	0.2 0.0	95.1	0.2
	中部・北陸(n=436)	60.6	35.6	3.0	0.7 0.2	96.2	0.9
	近畿(n=530)	57.9	37.0	4.7	0.4 0.0	94.9	0.4
	中国・四国(n=102)	55.9	39.2	4.9	0.0 0.0	95.1	0.0
	九州・沖縄(n=91)	67.0	30.8	2.2	0.0 0.0	97.8	0.0
回 館 訪 問 回 数 別	初めて(n=1575)	58.0	35.1	6.3	0.6 0.0	93.1	0.6
	2回目(n=971)	59.0	36.5	4.3	0.1 0.1	95.5	0.2
	3回目以上(n=2458)	73.4	25.0	1.5	0.1 0.0	98.4	0.1
同 伴 形 態 別	ひとり(n=734)	65.3	31.3	3.0	0.3 0.1	96.6	0.4
	恋人・パートナー(n=1278)	64.9	31.0	3.6	0.5 0.0	95.9	0.5
	家族・親族(12歳以下の子ども連れ)(n=1069)	70.4	26.8	2.4	0.3 0.0	97.2	0.3
	家族・親族(上記以外)(n=1796)	64.0	32.1	3.9	0.1 0.0	96.1	0.1
	友人(n=439)	66.3	31.0	2.7	0.0 0.0	97.3	0.0
	その他(n=178)	62.4	29.2	2.7	0.0 0.0	91.6	0.0

8.4

7-3. 函館観光の推奨度

函館観光の推奨度は「10点」が58.8%で最も多く、次いで「8点」が18.6%となっており、平均は9.00点となっています。

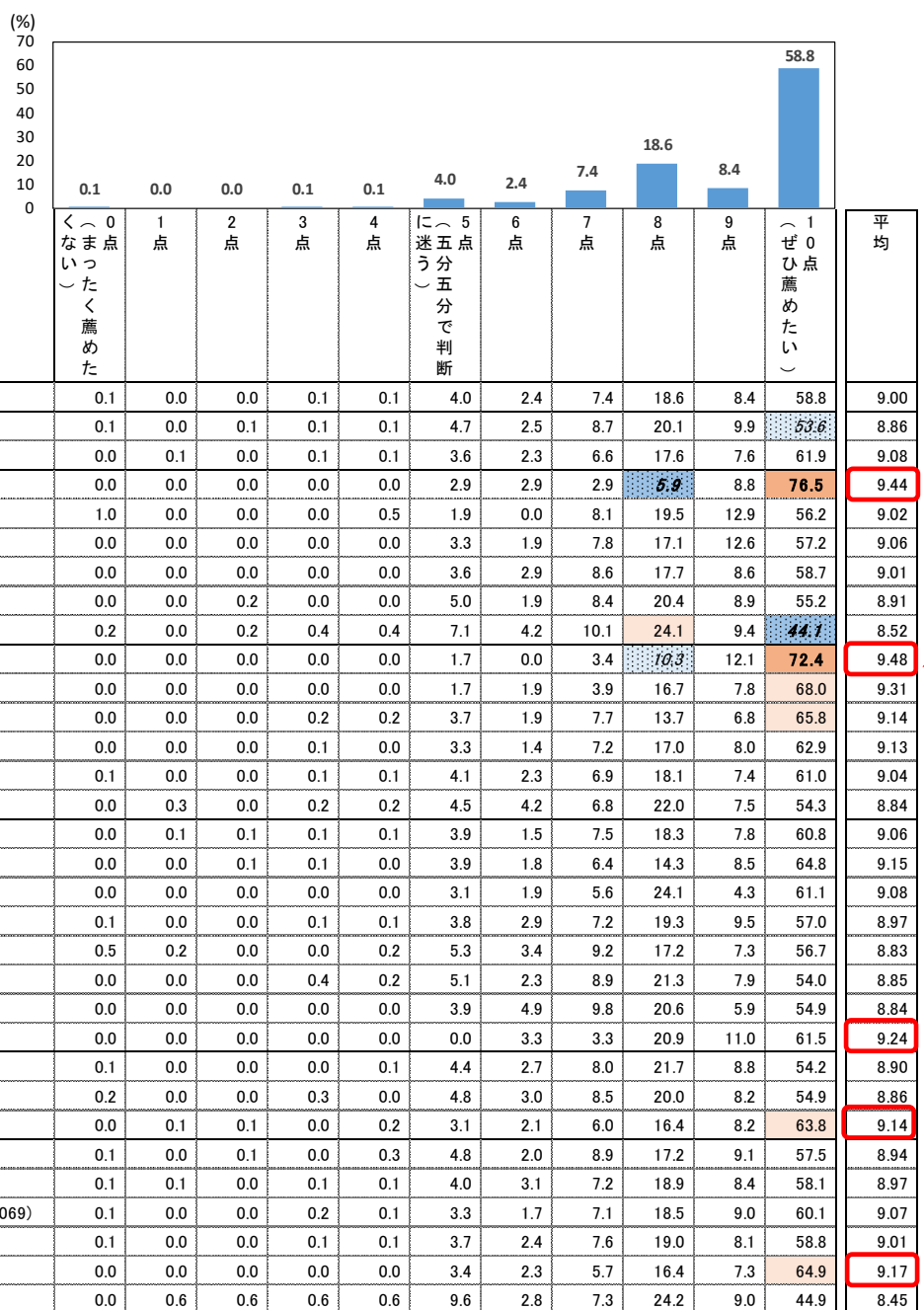
性年代別に平均をみると、男女とも19歳以下で他の性年代に比べ最も高く、女性においては若年層ほど高くなっています。

居住地別に平均をみると、九州・沖縄では9.24と他の地域に比べ高くなっています。

函館訪問回数別に平均をみると、3回目以上では9.14と2回目以下に比べ高くなっています。

同伴形態別に平均をみると、友人では9.17と他の同伴形態に比べ高くなっています。

回答条件：調査票リニューアル後

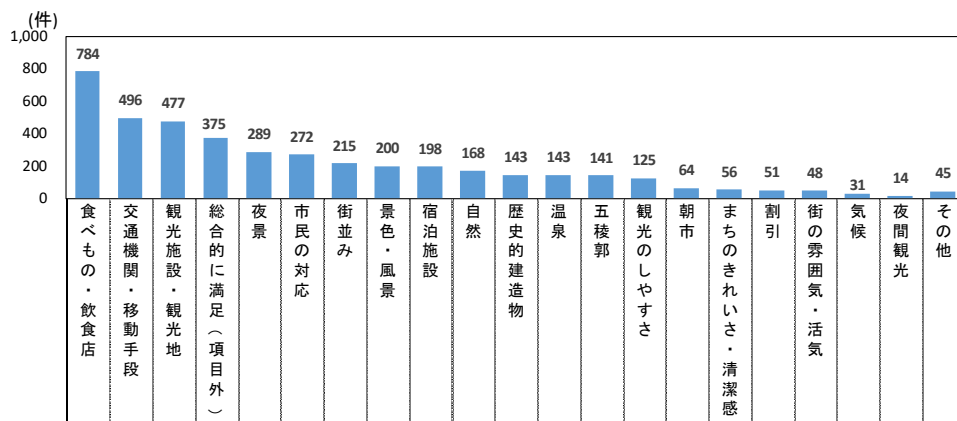


7-4. 函館観光についての意見・要望【満足に関する意見】

函館観光についての意見・要望に関する自由記述回答を判別して、満足に関する意見を集計しました。

「食べもの・飲食店」に関する意見が784件で最も多く、次いで「交通機関・移動手段」が496件、「観光施設・観光地」が477件となっています。※詳細は次ページ以降を参照願います。

(複数回答)



全体(n=6753)		784	496	477	375	289	272	215	200	198	168	143	143	141	125	64	56	51	48	31	14	45
性別	男性(n=2546)	178	105	103	159	66	45	42	38	40	29	39	35	32	40	10	15	18	19	10	2	13
	女性(n=4177)	603	390	372	215	223	225	173	160	158	139	103	108	109	85	54	41	32	29	20	12	31
性・年代別	男性・19歳以下(n=44)	1	2	1	3	1	0	1	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
	男性・20代(n=257)	19	9	10	11	8	2	2	5	4	1	0	2	4	4	1	0	1	1	0	0	3
	男性・30代(n=331)	32	15	12	16	5	6	9	6	4	4	5	6	5	8	2	1	1	3	3	1	0
	男性・40代(n=468)	36	21	17	34	4	5	7	9	7	5	9	3	3	5	1	2	4	1	3	0	2
	男性・50代(n=703)	37	24	25	52	21	11	10	5	9	9	12	13	6	11	5	5	6	6	3	0	6
	男性・60代以上(n=743)	53	34	38	43	27	21	13	12	16	10	12	11	14	11	1	7	6	8	1	1	2
	女性・19歳以下(n=66)	6	1	2	3	2	1	1	3	0	1	0	0	0	0	2	1	1	1	0	0	0
	女性・20代(n=511)	82	28	35	21	23	24	19	17	15	12	9	7	8	4	7	4	1	2	2	2	2
	女性・30代(n=629)	105	60	66	21	33	34	35	24	22	19	21	15	18	19	5	5	0	4	2	2	1
	女性・40代(n=912)	142	105	95	47	40	50	39	42	43	37	28	26	31	26	23	11	8	6	6	4	9
居住地別	女性・50代(n=1239)	157	117	102	70	73	71	51	40	44	25	38	28	27	8	13	13	11	9	4	11	
	女性・60代以上(n=820)	111	79	72	53	52	45	28	34	38	26	20	22	24	9	9	7	9	5	1	0	8
	北海道(n=1648)	148	58	105	96	30	33	35	36	56	52	29	39	33	8	16	14	11	16	3	3	10
	東北(n=803)	71	71	58	61	31	31	30	20	24	8	8	8	5	10	8	3	9	7	6	2	4
	北関東(n=193)	32	27	19	12	15	10	7	4	4	6	4	6	6	6	3	0	2	1	1	2	1
	南関東(n=2627)	348	215	201	133	116	118	92	88	75	70	72	59	61	64	18	24	25	17	9	4	19
	中部・北陸(n=549)	70	48	39	30	45	25	16	21	8	5	14	9	18	13	10	5	0	4	5	1	1
	近畿(n=679)	78	58	38	33	35	37	28	24	20	21	11	14	12	16	5	6	3	3	5	1	5
	中国・四国(n=127)	20	8	5	5	9	8	1	3	2	1	3	4	1	2	2	0	1	0	2	0	2
回数別	九州・沖縄(n=127)	17	11	12	5	8	10	6	4	9	5	2	4	5	6	2	4	0	0	0	1	3
	初めて(n=1996)	273	204	162	98	154	110	88	76	48	49	49	31	59	71	28	21	12	6	10	5	13
	2回目(n=1228)	137	96	84	69	55	56	37	30	39	35	34	32	27	21	6	11	9	7	12	2	9
	3回目以上(n=2962)	341	173	204	186	78	94	79	84	101	75	54	72	50	28	26	23	26	31	6	5	21
同伴形態別	ひとり(n=946)	61	70	59	52	23	32	23	13	23	20	22	25	8	21	6	7	12	12	4	0	4
	恋人・パートナー(n=1604)	197	113	104	83	80	58	55	42	44	39	38	26	30	27	18	19	15	9	8	5	10
	家族・親族(12歳以下の子ども連れ)(n=1239)	151	77	100	64	54	52	45	41	33	36	19	28	40	14	17	8	9	4	4	1	9
	家族・親族(上記以外)(n=2165)	294	191	155	120	110	96	75	80	79	59	51	53	48	45	18	21	12	19	11	3	15
	友人(n=586)	73	38	52	40	17	31	14	21	17	12	13	9	12	14	4	1	3	4	3	4	4
	その他(n=213)	8	7	7	16	5	3	3	3	2	2	0	2	3	4	1	0	0	0	1	1	3

■「満足」に関する主な意見（抜粋）

※原文のまま（性別・年代・居住地・訪問月）

●食べもの・飲食店
今回は新婚旅行のセミファイナルとして訪れました。食事がとても美味しく大変満足しました！普段イカやウニは苦手なのですが、新鮮なイカはここまで美味しいのかとびっくりしました！レンタサイクルとか近くに有ればいいなと思いました。もしかしたらあったのかもしれないが、パッと見た感じはなかった。（女性・20代・埼玉県・5月）
いつかは行きたいと思っていた函館ラッキーピエロ、函館山の夜景、五稜郭、どれも満足でした。朝市、ラーメンは函館計画が決まってから候補に上がり、塩ラーメンはさっぱりスッキリとしていて美味しくて、朝市ではイカ釣り&刺身生きたヤツをさばいてもらい、子供達はさばいても動くイカを見て驚いていました。普段食べるイカとは違い美味しかったです。カウンターでのお寿司女性が握ってくれていてネタも美味しくて娘のウニデビューも出来ました。初めて食べたウニが美味しくて他のネタも頼んでいました。（女性・40代・愛知県・5月）
ご飯が本当に美味しかったです。野菜と海鮮が最高でした。東京にはいろんな地方から沢山のお店が出店していてなんでも揃っていますが、やはり、鮮度の部分は変わりますよね。東京では食べられない、本当に美味しい食材を味わった感じです。お土産も惹かれるものがたくさんありました。（札幌でお土産を買ってきてしまったので、函館では少ししか買いませんでしたが…）また、道路が広くて街が綺麗で、とても清々しくリフレッシュできました。また来たいです。（女性・20代・東京都・9月）
食べ物が美味しく、特にビールや、ジンギスカン、海鮮、ミルク製品は他ではなかなか味わえない感じがしました。天候にも恵まれ、函館山からの夜景や夜の元町散歩は大変印象深いものでした。市電の2日券は大変便利で湯川温泉や立待岬まで足を伸ばすことができました。2泊すれば五稜郭も含めてコンパクトに周遊でき、それでいてまた来なくなる魅力いっぱい町ですね。（男性・60代以上・滋賀県・5月）
海鮮、ハンバーガー、くじら汁、やきとり弁当と、あらゆるニーズで食が楽しめるので、また暖かくなったら新幹線で伺いたいと思います。（男性・40代・東京都・1月）
●交通機関・移動手段
タクシー移動が安くて便利。近くでも嫌がらないし呼んでも短距離でも感じが良い。函館山ロープウェイ駅の係員のひとがものすごく気が利いて親切。見えないことも全く隠さず迷っていても声をかけてくれる。感激しました。（女性・50代・東京都・6月）
空港から函館駅へのアクセス良く、函館駅からホテルも徒歩圏、ホテルの温泉&朝食バイキング、市電一日乗車券で観光へのアクセス、すべて良かった。（女性・60代以上・兵庫県・4月）
普段はレンタカーでしたが今回電動レンタサイクルとレンタバイク（電動）を借りて移動しました。素敵な小道や坂がある街なので車では見つけられない新しい発見がありとても楽しかったです。ガソリンを使わずエコでもあるのもっと市単位で自転車と電動バイクでの観光を推して欲しいです。毎年訪れている大好きな街です。また訪れるのを楽しみに日々の仕事頑張ります。（女性・30代・千葉県・8月）
今まではフェリーで行って自家用車で観光したり飛行機で行ってレンタカーを借りて北海道を観光したが今回は初めて初冬という時期でもあり新幹線で行き市電を使って観光しました。とてもゆったり廻ったのでこれもあり！って思いました（女性・60代以上・岩手県・11月）
路面電車やバスなど交通網が整っていて、移動がしやすい。食の選択肢が多くて、また来たいと思わせる。フェリーで来たが、船、電車、バス、ロープウェイと、様々な交通手段を経験できたのも楽しかった。（女性・50代・岩手県・12月）
●観光施設・観光地
五稜郭と函館山だけが観光スポットと思っていましたが、見る所がいくつかあり、一泊では足りませんでした。また機会があれば訪れたいと思っています。（女性・50代・静岡県・4月）
新幹線で函館まで行きたいというのがきっかけで、今回初めて函館を訪れました。異国情緒あふれる観光施設の数々や、坂の上から見下ろせる港の風景など、雪も相まって非現実的な美しさに癒されました。また、函館の方々はみなさん親切で、細やかな心配りに感謝いたします。お正月休みの函館旅行でしたが、夏にもぜひ来てみたいと感じました。（女性・30代・東京都・1月）
函館には何度も訪れたことはあったが、縄文文化交流センターは初めてで、自分たち親だけでなく、小学生の子供も一

緒に発掘体験もできて、スタッフの方も親切丁寧に教えてくださり、とても良い経験になった。(男性・40代・北海道・8月)
最初は全く興味なかったのですが、海に浮かぶクリスマスツリーはとても感動しました。夜景バスで20分程度よりでしたが、HOTELに戻ってタクシーで再度行ってしまいました。赤く変わったのも時間で調度みることができました。音楽も素敵でずっとみていられました。函館は港町で本当に素敵な場所でした。日数が短く、五稜郭は行けませんでした。が、また是非来たいです。(女性・50代・東京都・12月)
函館山の夜景 函館公園 五稜郭タワー 立ち待岬 赤レンガ倉庫 修道院など観光地を巡りとても良かった。湯の川温泉もとても良かった！また、是非函館に来たいです！(女性・40代・北海道・7月)
●総合的に満足(項目外)
観光業に熱心に取り組んでいることが伝わりました。気持ちよく、観光できました、ありがとうございました。(女性・50代・長野県・4月)
函館ですごく充実した時間を過ごすことができました。思ったより人が少なく驚きました。すごく楽しいところだったので友人に勧めたいと思います。(女性・30代・大阪府・11月)
お土産の種類が多い事と、行くたびに何か新しいものに会える楽しさがある。とても寒かったけれど、それもまた楽しかった。(女性・60代以上・青森県・12月)
今回の旅も大変満足できました。何回訪れても楽しめる函館です。(女性・60代以上・北海道・11月)
函館は、穏やかな気分になれる場所なので、今のまま、変わらずにいて欲しいです。(女性・50代・埼玉県・1月)
●夜景
久しぶりに見た函館山からの夜景はやはり綺麗で、函館でしか見られないものだと再認識した。(女性・50代・北海道・9月)
函館山の夜景がとても素晴らしかった。百聞は一見にしかずとは、この事だ。(女性・50代・広島県・10月)
家族旅行で函館を訪れました。一番印象に残ったのは函館山からの夜景でした。とても素晴らしかったです。忘れられない思い出になりました。他にも観光するところがたくさんあり、食べ物もおいしく、ホテル、旅館、温泉も満足いくものでした。また訪れたいと思いました。(女性・60代以上・静岡県・11月)
函館の夜景は、予想以上にきれいでした。日本三大夜景ということで、長崎、神戸も見ましたが、わたしの中では函館が一番です。この美しい夜景がいつまでも続くことを望みます。(女性・50代・東京都・12月)
個人的にイルミネーションより夜景が好きで、函館山の夜景をテレビで小さい頃から拝見していて一生に一度は見てみたいと、今回ハネムーンを利用して北海道に来させていただきました。1週間北海道に滞在したのですが、私のわがままで函館を2日間にしてもらいました。函館山から見る夜景は雑誌やSNS、テレビで見た光景とは違いそれ以上に何倍もキレイで美しく、感動しました。なぜかその景色を見たら自分の母親に電話をしたくなり、テレビ電話を繋げました。すると繋がって景色を見せた瞬間、母が大泣きをしました。「美しい。本当にキレイ。死ぬまでに見たかった。一度でいいからこの景色を見たかった。ありがとう。」と泣きながら私に伝えてくれました。そんな母の姿を見て、なぜか私も自然と涙が出て2人で泣きました…笑この景色を見ると大切な人に会いたくなるような、話したくなるようなそんな気持ちになりました。「キレイ」この言葉で片付けられないようなものを見させていただきました。夜景好きな私に夜景の見える場所でプロポーズしてくれた旦那とハネムーンで函館山の夜景を一緒に見ることができとても幸せです。また旦那のお義父さんが北海道好きで旦那が学生の頃に亡くなってしまったお義母さんと思い出のある北海道に来ることができてとても幸せです。何か悲しいことや嫌なことがあったら函館山から見た景色を思い出してこれからも過ごしていきたいと思います。素敵な場所をつくっていただきありがとうございます。また必ず来ます！(女性・20代・神奈川県・2月)
●市民の対応
観光者に親切な方が多くて楽しく過ごせた。観光に力を入れていることが伝わった。(女性・60代以上・群馬県・5月)
函館の方の温かみのあるおもてなしがとても印象に残りました建物、街の雰囲気、食べ物もよかったですその場のみなさんとお話をして触れ合ってこそ街全体の魅力を感じることができるのだと改めて思いました(女性・60代以上・埼玉県・6月)
目的地に行くのに地図を見ながら迷っていたら、地元の方が声をかけて下さり親切に教えて頂いた事が2回もあったの

で、函館の方はとても親切な方が多く、安心して旅行を楽しめました。(女性・50代・埼玉県・9月)
観光施設や観光ガイドの方がとても親切な方ばかりでした。そして、一番感心したのは、路面電車に乗っている学生さんが皆さん席を譲っていました。とても素晴らしくて、感激しました。(女性・50代・福岡県・11月)
娘と2人の一泊2日でしたが、温泉宿に行くまでの市営バス運転手さんも優しいし、乗客の年配のお婆様も気軽に話しかけてくれ、朝市の辺りを散策していても『気をつけて、良い旅を』と言われ、本当に優しい人が多い素敵な街で何度も何度も来たい大好きな港街です。懐かしい海の匂いも含め癒されました。ありがとう、函館。(女性・50代・北海道・12月)
●街並み
歴史的建造物が沢山あり落ちついた街並みの中に、異国情緒も感じられ散歩が楽しかったです。もう一度ゆっくり食も味わいながらの旅をしたいと思います。季節ごとのお薦めコースの紹介や、移動手段の紹介などが有ればと思います。(女性・60代以上・奈良県・4月)
赤レンガ倉庫周辺の街並みの風景が広く、感じがよかった。(女性・40代・神奈川県・8月)
30年以上前2回来たことがあったが、再訪しとても良かったです。観光に力を入れている感じがよくわかりました。横浜や神戸に似た雰囲気がありますが、古い街並みなど残っていて、函館の方がノスタルジーがあり、好きです。またマイルがたまったら来たいです。(女性・50代・神奈川県・6月)
古い建物が多く残りどこか懐かしく、おしゃれな街並みが大好きです。また来たいです。(女性・40代・千葉県・8月)
街並みが、綺麗で、広告塔など華美ならず、落ち着いた街並み。このまま、歴史的な建築物、遺産を守ってください。(男性・60代以上・宮城県・12月)
●景色・風景
函館の街並み、美しい風景、グルメ、人の温かさが好きで、もう数え切れないほど訪れています。「いつか住みたい」と思うほど、函館が好きです。元町配水場の展望台、護国神社坂、啄木小公園から眺める景色が特に気に入っています。とても綺麗に整備されていて、さすが観光地だなあと、何度行っても気持ちよく過ごせます。(以前、はこぶらさんのInstagramで、わたしが撮影した函館駅前の写真を repost していただいたときは、とっても嬉しかったです。ありがとうございました)(女性・40代・青森県・5月)
夜景がとても綺麗に見えた日だったので、運が良かったです。海と山の景色、レンガの運河の景色等どれもが素晴らしく、是非また訪れたいと思っています。(女性・50代・岩手県・8月)
景色にとっても感動しました。どこを訪れても写真をたくさん撮らせてもらいました。海の幸はもちろん、ローカルフードも楽しみました。函館空港から函館駅周辺へのアクセスが良く、観光地へのアクセスも良かったので、効率よく観光出来るところが良かったと思います。はじめての函館観光で、今回は王道な観光地を巡りましたが、次回はまた違うところに行けたらと思っています。(女性・20代・東京都・10月)
今年3回目です！春に娘と、夏に夫と、今回は秋に息子と旅行支援を使って来ました。いつも快適な北海道新幹線を利用しています！何度訪れても季節ごとに景色が違い、今回も再発見が多い充実した旅になりました！また必ず函館に遊びに来たいです！(女性・40代・東京都・11月)
函館山からの初めての雪景色は天気にも恵まれ素晴らしかった。もっとアピールしても良いと思った(天気に左右されると思いますが？)。市電に初めて乗りました。直進と左右折の進路を変える仕組みどうなっているかなんてふと思いました。(男性・60代以上・北海道・1月)
●宿泊施設
30年ぶりに函館に来ました。どこのホテルも朝食やお風呂に力を入れて、スタッフや店員さんもおもてなしの心が感じられ、とても満足な旅行となりました。(女性・50代・東京都・4月)
空港から市内へのアクセスが良く、温泉もあり食事美味しい。新しくホテルも沢山できてますます魅力的な街になっていると思います。度々訪れたいと思います。(男性・40代・東京都・8月)
色々なホテルに宿泊させていただきましたが、どこのホテルを利用しても、接客が素敵です。それが又来くなる理由の1つでも有ります。(女性・50代・北海道・9月)
とにかくご飯が美味しくて、毎回胃袋が足りないなと感じています。お風呂と朝食ビュッフェが整ったホテルも多く、ホテルステイの満足度が全国的に見てもトップクラスです。車に乗らないと移動しづらいのが悩ましく、街ぐるみでレ

ンタル自転車が整っていたらいいと毎回思います。(女性・40代・東京都・11月) 朝食激戦区らしく満足の朝食でした。他のホテルも宿泊してみたいです。私にとって朝食も行き先を決める旅の楽しみの1つです。(女性・40代・神奈川県・2月)
●自然
何度来ても 海があり 山があり 自然が多く 食べ物も美味しく いいところだと思います!住みたいとも思います。大好きな街です。(女性・60代以上・北海道・4月) 自然がとても気持ちよかったです。美味しいご飯も、観光スポットもたくさんあったので、また訪れたいです。いい思い出になりました。(女性・20代・愛知県・8月) 街中と、自然がどちらも堪能できて便利かつ非日常感もありとても良いで観光地だと思います。海鮮だけではなく、おしゃれなカフェなども点在しており幅広い層に楽しめます。(女性・40代・北海道・7月) 季節ごとに函館観光しています。宿でゆっくりするときもあれば、市内を散策するときもありますが、最近は函館公園の中を散策するのが楽しかったです。特に紅葉時期に訪れた際は、素敵でした。香雪園の紅葉もとてもすばらしかったのですが、公園の紅葉も素敵でしたので、あの場所を観光地でおすすめしたいです。(女性・30代・北海道・1月) 2泊3日だったので、函館のみの観光にしました。行きたい所は歩いてでも回れる距離だったので、子供は雪遊びをしながら楽しんで歩いてくれて、地元の方の毎日の雪かきに感謝しながら雪の世界を満喫できました。食事が美味しすぎて食べ過ぎてしまい、もっと色々食べたかったのに残念だったので、次はもう少し余裕のある日程でまた函館に来たいと思います。(女性・40代・大阪府・2月)
●歴史的建造物
海も山も身近にある素敵な街の函館。歴史的建造物も数多くあり、今回初めての2泊3日では回りきれず、再度また訪れたいと思っています。(女性・60代以上・東京都・5月) 歴史的建造物を後世に伝えるための工夫に感動した。(女性・30代・山梨県・5月) 北海道は初めてでしたが、初めてが函館でとても良かったです。今回は「食」をメインにしていますが、公会堂や領事館、奉行所など建築や、北方民族資料館のアイヌに関する展示などは見応えがあり、勉強になりましたし、とても楽しめました。特に旧函館公会堂と奉行所の復原に関する動画は圧巻でした。旧ロシア領事館は外観だけなのが、少し残念でしたが、街中の古い建物をとても大事に今も活かして使われているのが印象的でした。(女性・30代・神奈川県・5月) 古い建物が大事に残されていて良いと思いました。函館公園の遊具は素晴らしい。特に日本最古の観覧車はもっと世間にアピールした方が良いと思いました。(男性・60代以上・神奈川県・6月) 碧血碑、一本木関門、五稜郭など函館戦争の足跡を巡りました。箱館奉行所は素晴らしいです！よくあの様な素晴らしい復元をして下さいました。五稜郭タワーで売っていた、ひじかたくんのグッズはとても良いです。沢山買いました。(女性・50代・北海道・10月)
●温泉
湯の川の温泉宿に泊まったのですが、泉質も良く、とても満足しました。また、夕食や朝食も、とても美味しく、満足しました。道民割のクーポンもお土産に使えて、とてもお得感がありました。(女性・50代・北海道・8月) 食い倒れと歴史の港街で過ごす時間、そこに普通に温泉がある街はなかなかないので楽しめました(男性・40代・東京都・8月) やっぱり温泉が最高でした！ランキングつきのパンフレットとかあれば嬉しい！(女性・30代・北海道・7月) ホテルの温泉も谷地頭温泉もとても良く体が休まりました。五稜郭は息子が熱心に学んでいた姿が印象的でした。むらかみの3代目社長ともお話が出来とても良い家族旅行になりました。(男性・50代・神奈川県・12月) 空港から近い温泉に行きたくて函館、湯の川温泉を選びました。本当に近くて便利！函館市内も泊まりましたが、温泉に入れるホテルが多くてとてもよかったです。特に冬の函館は、交通の便がよくてご飯も美味しく、田舎すぎないところが、一人旅にとってもよいです。夜は寒くなる、夏に比べると寒さや雪であまり外が歩けないというのが、返ってワーケーションにぴったりだと思いました。関わる方みなさん感じが良く、ウェルカムな雰囲気がたくさん感じられて、そこまたよかったです。また絶対に行きたいと思います。(女性・30代・東京都・12月)
●五稜郭

五稜郭の桜は満開で素晴らしかったです。満開を予測して計画を立てましたがズバリ当たり満足です。五稜郭タワーから見る満開の桜最高でした。こんなに素晴らしい桜は今まで見た中で一番でした。函館山からの夜景も素晴らしかったですが、小雨で残念でした。土方歳三の最後の地も良かったです。(男性・60代以上・神奈川県・4月)
五稜郭公園の桜鑑賞がメインの観光でしたが、宴会等禁止の措置により、例年よりも落ち着いて鑑賞できたほか、中央図書館側の広いスペースの桜をよく鑑賞できたのが良かったです。桜の保護なども鑑みて、今後も宴会等を、禁止するほうがよいのでは、と感じました。(男性・30代・北海道・5月)
五稜郭タワー内の展示が、とても力が入っていて分かりやすく、じっくり見学させていただきました。その他の観光地も、案内が分かりやすくとても観光しやすい町だと思いました。また、このアンケートのチラシを五稜郭で手渡ししていただきました。手渡しで頂いたからこそ、ちゃんとアンケートに答えようと思いました。(女性・50代・東京都・6月)
五稜郭が素晴らしかった。特に星型の所を歩いて感動した。観光地の距離が近く、歩いて観光ができるので、ウォーキングマップがあるといいなと思った。(女性・60代以上・神奈川県・11月)
以前函館へ来た時は夏でした。五稜郭は大変良かったです。今回のタワーから見た雪の五稜郭全景は大変素晴らしく、妻と二人で感激してしまいました。五稜郭や復元された代官所は当時の激動する国際情勢を物語るものだと思います。見学しました。できるものなら春の五稜郭も訪ねてみたいものです。(男性・60代以上・千葉県・12月)
●観光のしやすさ
77歳の母を連れての旅行でしたが、市内の観光スポットがコンパクトにまとまっているので案内がとてもしやすかったです。函館山のトレッキングで自然を楽しんだり、赤レンガ倉庫のように夜でも景色を楽しめるお洒落な場所もあるし、電車ですぐに大沼公園まで行けるし2泊3日満喫しました。今回はいけませんでした。立待岬も景色がとても良く大好きなので、立待岬周辺の案内ガイドブックも欲しかったです。(女性・40代・東京都・5月)
北海道は土地が広く観光名所の移動に時間がかかるイメージだったが、名所がコンパクトに詰め込まれていて行きたかった観光名所に沢山行くことが出来て満喫でした。(女性・30代・茨城県・6月)
主な観光地が、ほとんど徒歩圏内であり、自分のペースで見学できたのは非常に良かった。(男性・60代以上・長崎県・6月)
町がコンパクトにまとまっていたので、観光がしやすかったです。コロナで観光客もほどほどだったので動きやすかったし、飲食店でも待ち時間がなく快適でした。(女性・50代・京都府・8月)
函館は空港から市内が近いし、観光スポットがまとまっているので短い滞在でも充実した旅行になるので大好きです。温泉が好きなので、日帰り湯が可能な施設の一覧などが簡単に見ることが出来たら嬉しいです(女性・40代・東京都・12月)
●朝市
コンパクトな街並みで市電も網羅して観光がしやすい。朝一はしつこくないレベルの声を掛けで、すごくフレンドリーで買い物しやすかった！(男性・30代・福岡県・7月)
偶然、港まつりのタイミングでお祭りの雰囲気も楽しめました。湯の川の温泉も良かったし、朝市のイカ釣り体験&イカ刺しは函館ならではの子ども大喜びでした。事前にほとんど予定を立てない旅でしたが、充実の函館旅となりました！今度は函館山の夜景も楽しみたいです。(女性・40代・北海道・8月)
朝市の方々の優しさ。個々人の商店だけではなく、皆で盛り上げようと思える一体感に感銘を受けました。私は何度か来ているため、欲しいものが無くさまよっていたとき「あそこへ行った？」など、自分の事のように心配してくれました。私が商品説明すると、あちこち訪ねて結果「そんな瓶詰め有ったんだね、勉強させてもらった」お店の方皆さんがそのように話されました。出来ることなら全部の物を買ってあげたい気持ちになりました。(女性・60代以上・北海道・9月)
美味しい食べ物がありすぎて、朝昼夜と計画を立てるのが難しかったです。朝市は朝早くから開いているので朝ご飯に海鮮を楽しめて、また朝から観光をできたので時間を有効に使えることが出来て良かった。赤レンガの外側の雰囲気はとても良かったが、中のお店で子供向けのキャラクターグッズのような店が何店舗もあり、オシャレな雰囲気を下げてしまっていたので、店舗の内容をもう少しオシャレなお店で統一した方が良いのではないのかと感じました。(女性・30代・福島県・1月)
●まちのきれいさ・清潔感

街がきれい。観光客相手にない場所でもゴミが落ちてない。金森倉庫も屋外はどこでも喫煙可と言われたのに、吸殻一つ落ちてない。素晴らしい！(男性・50代・北海道・5月)
街中がとても綺麗で清潔感があった(男性・60代以上・福井県・6月)
ゴミが落ちていない等、町全体がきれいに保たれていましたし、地元のものを使ったレストランも素敵でした。移動もバスや路面電車があったので苦労しなかったです。(女性・30代・東京都・7月)
清潔で居心地がよく、ひとりでも思っていた以上に楽しかったです。(女性・40代・東京都・8月)
函館は昔来たときより、すごくきれいで、便利になり、食べ物、観光とても楽しめました。(女性・60代以上・東京都・11月)
●割引
函館スペシャルチケット 2022 を使いました。使うときに忘れてしまった施設もあるので使える場所でわかりやすく表示されていると嬉しかったです。お得に使わせていただきました。ありがとうございます。(女性・50代・神奈川県・6月)
どうみん割を利用したの宿泊も大変お得で、贅沢な時間を過ごすことが出来ました。交通の便もよく、効率的に観光することが出来ました。行く先々のお店も感染対策がしっかりされていてとても安心でした。また是非函館に旅行に行きたいです。(女性・40代・青森県・6月)
北海道応援クーポンが、ホテルの日帰り入浴などでも使え、他にも対応のお店が多く、スムーズに使えて、旅行が楽しめて良かったです。(女性・50代・北海道・11月)
前から函館に旅行してみたいと思っていました。色々検討した結果、今回は JR の大人の休日クラブの北海道 5 日間と函館割を利用させて頂き、リーズナブルに旅行できて大変感謝しています。またこういう企画があったら、利用したいです。(女性・60代以上・埼玉県・11月)
今回は、函館割を使い宿泊代がとても安くなり驚きました！浮いたお金で、美味しい物をたくさん頂きました。ありがとうございます。また是非訪れたいです！(女性・50代・千葉県・1月)
●街の雰囲気・活気
良い事では無いけど海外系の観光客が少なく、ゆっくり穏やかに函館観光が出来た。観光客が溢れていた以前は騒々しくてサービス等の対応もおざなりで良い印象は無かった。また来たいと思う。(男性・30代・北海道・7月)
コロナ禍にあり、外国人や本州からの観光客が少ないので、むしろゆっくり観光できました。(女性・50代・北海道・5月)
前きた時よりも人が多いような気がしました。少し活気が戻っているようで嬉しかったです。特に混むところもなく、観光し易い都市だと感じています。(女性・40代・北海道・10月)
何度も訪れているのですが、大分観光客が戻ってきた感があり 活気があって良かったです。(女性・60代以上・北海道・10月)
コロナ前より年に一度は訪れています。少しずつ観光客も戻っている感じですね。混みすぎるのも嫌なのですが、活気が出るのは良いことだと思います。気に入っていたお店が閉店したりとかあるので、行けるときに行きたいです。2 月は初めてだったのですが、雪道大変でした。移住したいですが、冬は厳しそうです…(女性・30代・愛知県・2月)
●その他
函館フリーWi-Fi は非常に便利でした。帰宅して気づいたら回線の使用量がとても少なく済んだので驚きました。ただ、Google の認証を使ってログインしようとしたところ、2 段階認証にしているせいか結局うまくいきませんでした。改善頂けると嬉しいです。(女性・40代・神奈川県・5月)
パンフレット類が充実していて良かったです(男性・50代・北海道・5月)
元々函館は好きな町なのですが、今回は雪ミクが好きでひろはこのキャンペーンを楽しみにして来ましたが、スタンプラリーが凄く楽しかったです。今回だけではなく今後もまたひろはこのイベントをやって欲しいです。(男性・40代・神奈川県・12月)
物価が安くてよかった(男性・20代・大阪府・2月)
初めて、はこぶらの細やかな情報を閲覧した時、函館市の観光への熱意と観光客への気配りを非常に感じました。観光客が困らぬように、可能な限り函館を満喫できるように、市内での交通手段を始め、様々な事が分かりやすくまとめて

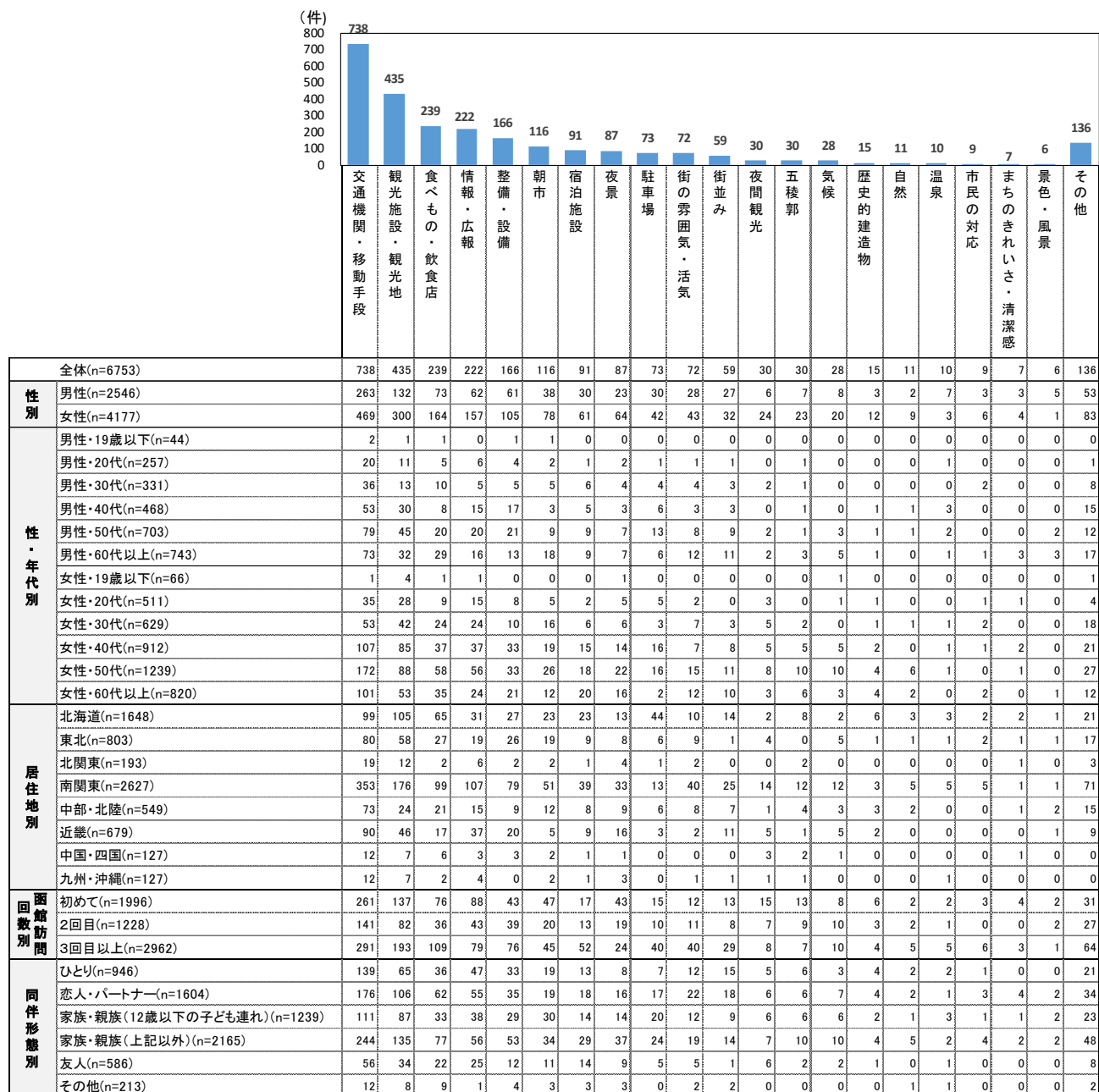
記載されており、とても助かりました。そして、実際に函館を訪れると、期待を裏切られない、とても気持ちの良い滞在でした。1つだけ、要望を書くとするならば、全国地域旅行支援クーポンの北海道での名称の通称が、1つに定まっていなかった気がしました。店舗でクーポンを使えるかどうか判断に迷った経験は何度かしました。ただし、電子クーポン、紙クーポンと利用者が選択できるのは、良かったです。心から、また訪れたいと思った函館旅行でした。ありがとうございました。(女性・40代・千葉県・2月)

7-5. 函館観光についての意見・要望【不満に関する意見】

函館観光についての意見・要望に関する自由記述回答を判別して、不満に関する意見を集計しました。

「交通機関・移動手段」に関する意見が738件で最も多く、次いで「観光施設・観光地」が435件となっています。※詳細は次ページ以降を参照願います。

(複数回答)



■「不満」に関する主な意見（抜粋）

※原文のまま（性別・年代・居住地・訪問月）

●交通機関・移動手段	
レンタルサイクル、レンタルバイク等の場所を増やしてほしい。乗り捨てや営業時間の拡大。無人利用など。（男性・20代・秋田県・4月）	
交通標識が分かりにくく、運転しながら心配になりました。路面電車も走っているため、事故を起こさないか心配でした。（男性・60代以上・愛知県・7月）	
観光地でありながら、市バスの本数が少なくて驚きました。また乗り場や経路が、わかりづらいです。コンパクトに回れるはずなのに手間取りました。バスマップ色分けなど、またシャトルフリーバス、横浜にある赤いくつバスなどを参考に見てみたらどうでしょうか？また少ししかなくても一律料金にしたりなど、料金支払いに手間取りバス遅延につながることをないようにしたいと思います。（女性・50代・千葉県・9月）	
空港から函館駅までのバスの本数を増やして欲しい。全部の時間でホテル前でも停車してほしい。バス乗り場の案内が少なく、わかりづらかった。バス、路面電車の1日券、2日券も空港で買えるといい。空港からのバスが限られていて、1本逃したらなかなか来なくて、かなり時間をロスした。雪道に慣れない観光客が多いと思うので、滑りにくい道路、ヒーター付き道路にしてほしい。歩くのに思った以上に時間がかかり、帰りの飛行機がギリギリだった。年配の人や雪道でスーツケースをひっぱって歩く人は大変だった。もう少し路面電車やバス乗り場への案内を増やして欲しい。函館山の夜景は前もって日にちを決めていく人が多く、天候により残念な景色しかみられないこともあるので、割引したり何かサービスがあるといいと思う。（女性・40代・東京都・12月）	
市電の1日券を買う場所、買い方が良く分からなかった。ガイドブックを含め案内が少ないように感じた。（男性・50代・福島県・2月）	
●観光施設・観光地	
八幡坂、西洋館を含めお年寄りが散策するのに、階段が多く西洋館に至っては、エレベーターもないので、2階に行けないわ～って言っていたおばあさんも何人かおられて、入場料払っているのに1階のみの見学となっておられました。事前の周知など改善策を期待します（男性・50代・富山県・6月）	
函館は景観や施設のコンテンツに恵まれているせいか、体験型の観光コンテンツは少ない。大森浜のような湘南に比肩する素晴らしい海岸線があるのに啄木小公園くらいしか観光の人は行かないし、車がないと行きにくい。自転車道路やボードウォークなどの整備、交通アクセス手段が欲しい（男性・50代・北海道・11月）	
ライトアップがもう少し早い次期からやって頂けたらもっと楽しめたかもです。（女性・50代・福島県・11月）	
今回、11月29日の2泊3日で、旅行したが2日目が天候崩れて、夜から雪模様の為 18時以降はホテルの温泉と部屋で吞んでいました。天候悪い状況時、函館駅近辺で遊べる施設が有ればいいと感じました。例えば、映画やボウリングや観光土産などのイオンモール的な娯楽施設での場所必要。（函館に水族館など有れば、お客様が増える）（男性・60代以上・栃木県・11月）	
街全体の景観が整っていて歩いていてもとてもよかった海が近いから仕方ないのかもしれないし投げ入れているわけではないと思うが、赤レンガ倉庫の見える範囲でいいから水に浮いているゴミが少なければいいなと思った（女性・20代・青森県・2月）	
●食べもの・飲食店	
ハセガワストアのやきとり弁当がゴールデンウィークの為レパトリーが少ないのが残念でした。でも、次回また函館にハセガワ弁当をたべにいきます。ラッキーピエロをはじめて食べて美味しかったのですが食べた後のトレイの置き場が溢れていて床にじかおきはびっくりでした。（女性・50代・北海道・4月）	
海鮮以外の料理に選択肢が乏しかった。海鮮を素材にした美味しい本格イタリアンなどがあるといいと思った。滞在中毎日が海鮮どんぶり居酒屋では。（女性・60代以上・東京都・6月）	
海産物の飲食物の値段が他の港町に比べて高いと思う。特にウォーターフロント周辺や観光地の場合顕著だと思います。（男性・40代・北海道・8月）	
お店が早く閉まってしまう。夕方到着して夜景見て…夕飯を食べるお店が少なく、どこも混んでいて困りました（女性・50代・愛知県・9月）	
イカ料理を食べたいと思ってきたが獲れていないと言われ残念だった。（男性・60代以上・秋田県・12月）	

●情報・広報
桜について、はこぶらの情報がわかりにくかった。今年はライトアップしていない事をトップページに大きくわかりやすく、すぐに見つけられるように書いてほしい。情報が見つけられず、函館公園に行った際、今年は提灯が無いことを現地に行かなければ判らなかったのが残念でした。他にもライトアップしていないのを知らずに来てしまっがっかりされている方がいました。五稜郭もライトアップしていないなら、お知らせしてほしいです。何度も訪問している人は、現地の方が気付かないような、毎年そういったささやかな事を楽しみにしていると思います。(女性・50代・北海道・5月)
コロナの影響でお店など閉まっていた。最新情報の更新をしてほしい。(男性・50代・東京都・5月)
観光案内とかがもっとあればいいなと思った。パンフレットなども、いろんなお店とかで配布していたら嬉しい(女性・30代・静岡県・8月)
旅行中にクーポン券を使用している人を見かけて、そういうお得なクーポンがあることを知りました。ガイドブックにも記載がなくて知らなかったし、函館駅の観光局にも行きましたがクーポンの存在に気が付きませんでした。お得な情報はもっと広く周知してもらえたら有り難かったと思いました。(函館では何の割引も受けられなかったから)(女性・50代・神奈川県・9月)
台風接近中の強風のため、展望台行きのロープウェイが運転休止した。私たちは、ロープウェイ乗り場行きのバスの運転手さんからその旨を聞いたので、早めに直行バスで展望台へ行くことに切り替えられたが、知らなかった人たちが乗り場駅付近で困っていた。観光スポットの運休情報が、いろんな場所で共有・アナウンスしてもらえると、観光客としてはとてもありがたいです。(女性・40代・大阪府・9月)
●整備・設備
公衆トイレが気になりました。函館駅1階トイレは和式トイレが3か所、洋式トイレが2か所和式トイレが空いても洋式トイレを利用する人が並びます。立待岬の公衆トイレはすべて和式トイレです。市電谷地頭駅近くの公衆トイレも和式トイレばかりで洋式トイレはありません。足が悪く和式トイレが使えないのでとても困りました。いろんな観光地に行っていますが、どんな田舎でも最近洋式トイレに変わっています。外国人が観光に来られる函館に和式トイレばかりと言うのはどうでしょうか。また高齢者に優しくないのはどうしてでしょうか。至急改善を望みます。(女性・60代以上・京都府・6月)
歩道がでこぼこで歩きづらく、転んで怪我をして足を引き摺りながら観光した…(女性・50代・大阪府・10月)
支払いほうほうについて不満を感じた。所々、現金のみ、交通系 IC のみのお店があった。バーコード支払い、カード払い、交通系以外の IC にもっと対応してほしい。(女性・40代・大阪府・10月)
港付近から函館山ロープウェイ乗り場までの坂を徒歩で上り降りしましたが、歩道が凍結していて危険に感じました。車道のようにヒーターを活用していただくと雪道に慣れていない人でも安全に不安なく歩くことができると思いました。また、函館市電を降りた後、左右どちらの横断歩道に向かえば良いか悩むことがあったので、電停に最寄りの主な観光地の方向を記した標識を設置してほしいと思いました。(男性・20代・埼玉県・12月)
道路の雪が凄い。もう少し除雪に力を入れた方がいいと思う。函館駅で電車を待っていたが、いすが少なくて座れないし寒い。カフェも人でいっぱいなので少し休憩したくても休めない。(女性・20代・青森県・12月)
●朝市
朝一に期待したが、どれも同じようなものばかりを売っており、飽きるし客引きが五月蠅くてドン引きした。もう少し生産者直売のような鮮度と素朴さがないと警戒心を掻き立てられ楽しめない。道の駅にあるような魅力が欲しい。と言うか朝一が現状のままでは廃れるのではないかと思う。バイエリアの海鮮市場は良かった。(鮮魚担当者はもう少し愛想が欲しい)(男性・50代・神奈川県・5月)
お店内で出逢った地元の方は、親切で素敵な方が多かったので好印象でした。しかし朝市の市場での声掛けが、しつこく気分を害す悪質な声かけが多かった。(感じる個人差はあると思うが)ある程度、基準や規則は作った方が良く思う。朝市での販売品の金額が高すぎて驚きました。(男性・30代・東京都・7月)
朝市の活気が、コロナのためになかったのが残念でした。(女性・50代・石川県・11月)
朝市は衛生面でよくない店がちらほらあり、虫入りのラーメンを食べた時は泣きそうになりました。交通面など観光に力を入れていて、とても良かったのに一発目だったため、ずっと引きずりました(女性・30代・北海道・11月)

朝市のイカ釣りを期待していたが、当日は不漁のため中止でした。できれば、そういう情報を函館朝市のウェブページに載せていただけるとありがたいです。(男性・30代・神奈川県・12月)
●夜景 <その1>4月23日の18時頃に函館山山頂を訪れましたが、超満員でじっくり夜景を楽しむことができませんでした。最も高い観覧ポイントより1〜2段下のポイントや下の階にも観覧台などを設置するなどして人を分散させてほしいなと思いました。また、観覧ポイントの階段で立ち止まっている人や、最前列にいるにも関わらず写真を撮影した後にスマホを確認したまま他人に譲らない人がいて写真をなかなか取れないなど、ストレスも多々ありました。みんなが気持ちよく安全に利用するよう、交通整理やマナー喚起などして頂くとより良いと思います。<その2>夜景観覧後ベイエリアで夕食を、と思いましたが20時で閉店する店が多く、入店に苦慮しました。(コロナウイルスの影響もあり致し方ない点もあるかと思いますが)飲食店の方の対応もあり良いものではなく少し残念です。料理はおいしかったです。(男性・30代・北海道・4月) 函館山の夜景はとても素晴らしい景色でしたが、展望台前列の混雑が激しく、背の低い方や車椅子の方は夜景を楽しめていないようでした。上野のパンダ観覧のように、立ち止まれないようにするか、短時間で入れ替わるような仕組みづくりの必要性を感じました。今のままでは、昼間はともかく、夜景を見に高齢の両親を連れていくことは難しいと思いました。(男性・50代・千葉県・8月) 函館山から見る夜景が天候不良で見られなかったのが残念だった。ロープウェイが欠航なら駅とかに提示してほしい。食べ物は名物が沢山あったけどどれも美味しかった。(女性・19歳以下・神奈川県・8月) 夜景は綺麗だったが、夜景観光に行くバスが混雑していて、途中のバス停では乗れない人が沢山いて、乗れたから良かったが、もっと便数を増やしたら良いと思う。(女性・50代・神奈川県・8月) 函館山で夜景を楽しみましたが、帰りのバスに乗るために寒い中40分位並びました。まさか！こんなところで寒い思いをすることは！とても辛かった…なんとかならないかなと思いました。(女性・50代・北海道・11月) ●宿泊施設 ホテルや旅館などの従業員の教育がもっと充実していれば、良かった。全体的に、顧客目線での接客が無かった事が残念。(男性・60代以上・東京都・6月) 宿泊費が高く成って、回数は来られなくなりそう(男性・60代以上・北海道・7月) どのホテルも朝食重視になりすぎていると感じる。少し余裕ある朝食時間や内容も求めたいと感じました。街中は寂しく早く活気が戻ることを願いつつも、道内在住者を意識した、ホテル滞在や食事等のシフトもあると良いと思います。 函館は道内在住にとっても、旅行先となるイメージが強いので、そこを意識してもらえると楽しめる！ 申し訳ないですが、朝一の値段とかはビックリします…。また行きます！(女性・40代・北海道・10月) 函館には何度も訪れたことがあるのですが、尋ねるたびに新しいラーメン屋やスイーツのお店ができていて新規開拓が楽しいです。どのホテルも朝食に力を入れていて異なるホテルに泊まったりして楽しんでいます、どこも待ち時間が長くてそれが不満です。事前にフロントでこの時間は混みます、等の案内をするよう徹底してほしいです。また、団体客の方は何時から何時までに指定するなどもう少し混雑が分散するようにして頂けるとありがたいです。(女性・30代・埼玉県・11月) ホテルの朝食バイキングが混みすぎている、結局利用できなかったのも、残念だった。TVに出たどのホテルも同じかと思うと、行く気がなくなる。(女性・50代・東京都・12月) ●駐車場 函館は何度も来ていますが、市電だけでまわるだけでは、範囲も狭くて何度も来るとパターンが同じになります。レンタカーを使えば近郊も含めて何度でも季節によって楽しめると思います。駐車代の割引や定額プランがあれば良いですね。(トラピストの駐車場高すぎ)また、金森も以前は大人も楽しみましたが今はお土産ばかりで行かなくなりました。せっかくの施設勿体ないです。ガラス工房の復活も期待したいです。(男性・50代・青森県・4月) 駐車場を探すのに苦労しました。パーキングマップなどがあるととても観光しやすいと思います。(男性・50代・埼玉県・8月) 母が身障者の為、どこに行くにもプライオリティは利便性ですので、その配慮がまだ足りないと。特に駐車場には毎度困ってしまいます。その為観光施設はどこも入れず、入館料はゼロでした。(女性・60代以上・北海道・9月)

観光地に無料の駐車場があれば良いと思う。(男性・60代以上・北海道・9月)
暴風雪の中、車での移動が大変でしたし、駐車場が何ヶ所も除雪されていなかったもので、探し回りました。(男性・60代以上・奈良県・12月)
●街の雰囲気・活気
コロナの影響で外国人観光客がほとんどいなくて、以前のようにぎわいを感じられなかったことが残念でした。大好きな街なので、活気を取り戻してほしいと思います。応援しています！(女性・30代・埼玉県・8月)
10年前に、家族で訪れたときは、赤れんが倉庫、元町も賑わっていました。新幹線も通ったので、もっと賑やかだと思いましたが、コロナもあるのでしょうか、人が少ない気がしました。(女性・60代以上・埼玉県・9月)
移動制限が無くなって、人混みがすごくなりつつ有り、のんびり楽しめなくなっている。今回宿泊したホテルで、深夜うるさくて目が覚めホテルの人に対応してもらいましたが、インバウンドが増えれば増えるほど日本人が迷惑を受けています。来るなどと言わないけど、マナーを守ってくれる様にして、お互い良い環境で旅行を楽しめる様にしてほしい。食事に時も割り込みや子供が一人で料理を取りに来て何をしても親はほっぽらかして、言葉も分からず何も言えず。来るのをやめるかと考えます。(男性・60代以上・東京都・12月)
駅前、本町の人通りが減って寂しく感じられる。空き店舗、テナント募集、の表示が目立っていて寂しく感じられる。タクシーの運転手など、接客の勉強や研修を受けた方がいい。(男性・50代・東京都・12月)
外国人観光客が増えて、マナーも悪く、騒々しいのはどうにかならないかと…(男性・20代・千葉県・2月)
●街並み
もう少し街全体に華やかさや活気があったら良いと思います。花を植えたりするなど。(女性・50代・滋賀県・8月)
元町、十字街はもちろん、大門、松風町も昭和30年台の面影はなく、空き地ばかりが目立ちます。ヨーロッパの古都のように路面電車を復活させ、市内乗り入れ車両には課税し、旧市街に住む若者には免税するなど、都市計画を立て直してほしいものです。縄文遺跡は市内からあまりにも遠すぎます。(男性・60代以上・東京都・4月)
駅前、赤レンガ倉庫付近、有名な坂を外れると、道路が綺麗に整備されてなかったり、手入れされていない空き家らしき家が目立ったりして、さびれている印象を受ける。美味しいものや魅力的な観光材料がたくさんあるのに、そういったところが目に入ると残念に思う。(女性・40代・東京都・8月)
イカ釣り、三日間休業、駅前、デパートがなくなり、その跡がそのまま。駅前に飲食店すくない。朝市、30年前の面影ない、寂しい、谷地頭あたり、空き家が増えて来ている。今井丸井 商品少なくお客少ない。市電は新車、綺麗、広告目立つ。全体的に観光客を上手く向かい入れていない(男性・60代以上・埼玉県・11月)
食事 お酒 とともに美味しく満足です。観光で坂道を訪れてたくさん写真を撮りました。坂道では駐車控えてもらえるといいのですが…(男性・50代・大阪府・2月)
●その他
コロナ対策は東京に比べてチグハグ？をたくさん感じた。必要などころに対策がされておらず、あまり必要と感じないところに過度に取り組まれている感じがした。(男性・50代・東京都・4月)
関東に比べ喫煙の規制が緩く、一緒に行った妊婦の娘が困っていた。路上喫煙などどうにかならないものか。(女性・60代以上・神奈川県・10月)
五稜郭のホテルに宿泊しましたが、生活に関するお店がなくて不便でした。ドラッグストアやディスカウントショップ、100円ショップがなくて苦労しました。(女性・50代・栃木県・12月)
お菓子のお土産について、札幌といえば「白い恋人」が有名ですが、函館といえば「？」です。市場の人に聞いても、特出したものがなかったようです。困りました。(女性・50代・北海道・10月)
30年以上前の独身の時に訪れ、今回は夫婦で来ました。雪の函館は初めてだったので、とても良かったです。旅行支援のチケットの電子化が分かりづらく、電子の所と紙の使用の所が、とても不便でした。使い方もいまいち分からなかったもので、赤れんが等のお店で使おうと思いましたが、お店の方に聞くのも申し訳ないので、空いている時間を見計らってホテルで買い物しました。(女性・50代・千葉県・1月)

Ⅲ. 調査票

令和4年度函館市観光動向調査

※印は令和4年7月22日以降に追加された設問

設問文	選択肢
Q1. 函館を訪問したのは何月ですか。＜必須＞	
	1. 4月
	2. 5月
	3. 6月
	4. 7月
	5. 8月
	6. 9月
	7. 10月
	8. 11月
	9. 12月
	10. 1月
	11. 2月
Q2. 函館市内で宿泊しましたか。＜必須＞	
	1. 日帰り
	2. 1泊
	3. 2泊
	4. 3泊以上
Q3. 今回の函館訪問の主な目的は何ですか。	
	1. 観光
	2. 学会・会議・大会等
	3. ビジネス（上記以外）
	4. 修学旅行・研修・合宿等
	5. イベント参加・鑑賞
	6. その他
Q4-1. 【Q3で「観光」を選んだ方へ】観光で函館を訪れたのは、今回で何回目ですか。	
	1. 初めて
	2. 2回目
	3. 3回目
	4. 4回目
	5. 5回目以上
Q4-2. 【Q4-1で「初めて」以外を選んだ方へ】前回、函館を訪れたのは、いつですか。 ※	
	1. 1年以内
	2. 3年以内
	3. 5年以内
	4. 10年以内
	5. それ以上前
Q5-1. 【Q3で「観光」を選んだ方へ】函館を選んだ理由は何ですか。（複数回答可）	
	1. 函館の夜景を見たくて
	2. 函館の食・グルメを楽しみたくて
	3. 歴史的建造物などを見学したくて
	4. 温泉などで保養をしたくて
	5. 花（桜、つつじ、紅葉）などの自然鑑賞をしたくて
	6. 縄文遺跡を見学したくて
	7. 映画・アニメのロケ地（聖地）巡り
	8. 函館出身著名人のゆかりの地を訪れたくて
	9. 函館開催のイベント・祭に参加したくて

	10.	修学旅行で訪れた思い出の地だから
	11.	その他
Q5-2. 【Q3 で「観光」を選んだ方へ】Q5-1 で選んだ中で、最も強い理由は何ですか。 ※		
	1.	函館の夜景を見たくて
	2.	函館の食・グルメを楽しみたくて
	3.	歴史的建造物などを見学したくて
	4.	温泉などで保養をしたくて
	5.	花（桜、つつじ、紅葉）などの自然鑑賞をしたくて
	6.	縄文遺跡を見学したくて
	7.	映画・アニメのロケ地（聖地）巡り
	8.	函館出身著名人のゆかりの地を訪れたくて
	9.	函館開催のイベント・祭に参加したくて
	10.	修学旅行で訪れた思い出の地だから
	11.	その他
Q5-3. 【Q5-1 で「函館開催のイベント・祭に参加したくて」を選んだ方へ】 イベント等の名称を教えてください。		
Q6-1. 【Q3 で「観光」を選んだ方へ】 今回、函館以外に訪問した場所がありますか。		
	1.	函館のみ
	2.	函館以外も訪問した
Q6-2. 【Q6-1 で「函館以外も訪問した」を選んだ方へ】 具体的な訪問地（都市名）を教えてください。（複数回答可）		
Q7. 今回の函館訪問はどなたと一緒ですか。 <必須>		
	1.	ひとり
	2.	恋人・パートナー
	3.	家族・親族（12 歳以下の子ども連れ）
	4.	家族・親族（上記以外）
	5.	友人
	6.	職場関係者
	7.	職場や学校などの団体旅行
	8.	その他
Q8-1. ご自宅から函館までの交通手段をお答えください（往路）。2 つ以上の交通手段を利用した場合は複数ご回答ください。※自宅から最寄りの駅・空港への交通手段は除きます。		
	1.	鉄道（新幹線）
	2.	鉄道（特急北斗）
	3.	鉄道（その他）
	4.	航空機（羽田－函館間利用）
	5.	航空機（伊丹－函館間利用）
	6.	航空機（中部－函館間利用）
	7.	航空機（その他）
	8.	観光ツアーバス
	9.	都市間高速バス
	10.	その他バス
	11.	フェリー（青森航路）
	12.	フェリー（大間航路）
	13.	クルーズ船
	14.	自家用車（バイク自転車含む）
	15.	レンタカー
	16.	その他
Q8-2. 函館からご自宅までの交通手段をお答えください（復路）。2 つ以上の交通手段を利用した場合は複数ご回答ください。※自宅から最寄りの駅・空港への交通手段は除きます。		
	1.	鉄道（新幹線）
	2.	鉄道（特急北斗）
	3.	鉄道（その他）

	4.	航空機（羽田－函館間利用）
	5.	航空機（伊丹－函館間利用）
	6.	航空機（中部－函館間利用）
	7.	航空機（その他）
	8.	観光ツアーバス
	9.	都市間高速バス
	10.	その他バス
	11.	フェリー（青森航路）
	12.	フェリー（大間航路）
	13.	クルーズ船
	14.	自家用車（バイク自転車含む）
	15.	レンタカー
	16.	その他
Q8-3. 【往路・復路いずれかで「自家用車」「レンタカー」を選んだ方へ】 高速道路は利用されましたか。		
	1.	利用した
	2.	利用していない
Q9. 今回の旅行について、旅行先や日程を検討し始めたのはいつごろですか。＜必須＞		
	1.	1 週間以内
	2.	1 ～ 2 週間前
	3.	3 ～ 4 週間前
	4.	1 ～ 2 カ月前
	5.	3 ～ 6 カ月前
	6.	7 ～ 11 カ月前
	7.	1 年以上前
Q10. 今回の旅行手配の方法をお答えください。＜必須＞		
	1.	旅行代理店で手配
	2.	交通機関宿泊施設に直接予約 （窓口電話ネット）
	3.	旅行会社等のサイトで予約
	4.	その他
Q11-1. 旅行計画時に函館の観光情報はどのように入手されましたか。（複数回答可）＜必須＞		
	1.	（複数回答可）
	2.	旅行サイト
	3.	その他のウェブサイト
	4.	SNS
	5.	旅行ガイドブック
	6.	新聞雑誌等
	7.	テレビ映画ラジオ
	8.	CM（テレビラジオ）
	9.	ポスターパンフレット
	10.	旅行代理店
	11.	家族友人知人等に聞いて
	12.	その他
Q11-2. 上記のうち、特に参考になったものについて具体的に教えてください。		
Q12. 函館市内の移動手段は何を利用されましたか。（複数回答可）＜必須＞		
	1.	路面電車
	2.	乗合バス
	3.	観光ツアーバス
	4.	タクシー
	5.	レンタカー
	6.	レンタサイクル、レンタルバイク

	7. 自家用車（バイク自転車含む）
	8. 徒歩
	9. その他
Q13. 今回、函館市内で訪れた場所について当てはまるものを選んでください。（複数回答可）	
	1. 函館山
	2. 朝市自由市場
	3. 元町周辺（坂道教会群等）
	4. ウォーターフロント（金森赤レンガ倉庫摩周丸等）
	5. 五稜郭
	6. 湯の川温泉
	7. 熱帯植物園
	8. トラピスチヌ修道院
	9. 香雪園（見晴公園）
	10. 縄文遺跡（縄文文化交流センター含む）
	11. 恵山（登山つつじ祭り等）
	12. 函館駅周辺の飲食店（大門横丁等）
	13. 五稜郭周辺の飲食店
	14. 元町ベイエリア周辺の飲食店
Q14-1. 函館を訪問中にご利用になった情報源を教えてください。（複数回答可）＜必須＞	
	1. 函館市公式観光情報サイト「はこぶら」
	2. 旅行サイト
	3. その他のウェブサイト
	4. SNS
	5. 旅行ガイドブック
	6. 雑誌フリーペーパー
	7. パンフレット
	8. 観光案内所
	9. 宿泊施設の案内（施設作成のマップリーフレット等を含む）
	10. 観光案内板
	11. その他
Q14-2. 上記のうち、特に参考になったものについて具体的に教えてください。	
【今回の函館滞在中にかかったお一人当たりの費用についてお聞きます。】	
Q15-1. パッケージツアーをご利用された方は、旅行会社などに一括で支払ったパック料金をお答えください。 （団体旅行等で函館までの交通費、宿泊費等を一括で支払った場合も含む）	
Q15-2. 函館市内の宿泊費（ホテル内での飲食含む）をお答えください。※パック料金に含まれているものは除く	
Q15-3. 函館市内で支払ったお土産品代をお答えください。※パック料金に含まれているものは除く	
Q15-4. 函館市内で支払った飲食費（宿泊施設以外で）をお答えください。※パック料金に含まれているものは除く	
Q15-5. 函館市内で支払った交通費（市電・バス代、ガソリン代など）をお答えください。 ※パック料金に含まれているものは除く	
Q15-6. 函館市内で支払ったその他の費用（入館料や体験料など）をお答えください。 ※パック料金に含まれているものは除く	
Q16. 函館訪問中の食事について、食事場所やメニューを選んだ際のポイントについて、当てはまるものを選んでください。（複数回答可）＜必須＞	
	1. 地元グルメなどの名物料理（海鮮丼、やきとり弁当、ラッキーピエロ、塩ラーメンなど）
	2. 郷土料理（いかめし、くじら汁、にしん漬け、飯鮓、ごっこ汁など）
	3. ホテル旅館等での豪華な朝食ブッフェ
	4. 日常では食べない豪華な料理（ホテルのディナー、高級レストランなど）
	5. 函館や北海道産の食材を使った料理

	6.	旬（季節限定）の食材を使った料理
	7.	カフェやテイクアウトで楽しむスイーツや軽食
	8.	ローカロリーなど健康や美容にも配慮された料理
	9.	ベジタリアンヴィーガン等に対応した料理
	10.	その他
	11.	食事についてはこだわりなく選んだ
Q17. 実際に食べて特に美味しかった料理、満足した食事について、メニューや使われていた食材、食べた場所など、具体的に教えてください。※軽食や飲み物、夜食なども含みます。		
Q18. もし函館で食に関わる体験が出来るとしたら、体験してみたいものを選んでください。（複数回答可）＜必須＞		
	1.	食に関わる体験には興味がない
	2.	果物狩り収穫体験
	3.	釣り
	4.	工場見学など函館特産の食品の製造現場を見学する
	5.	酒蔵やワイナリーを訪れる
	6.	郷土料理作り（いかめし、ごっこ汁など）
	7.	農業体験（函館特産の米や野菜、果物）
	8.	漁業体験（函館で漁獲される魚介や昆布など）
	9.	その他
Q19-1. 函館の印象はいかがでしたか。＜必須＞		
	1.	とてもよい
	2.	よい
	3.	普通
	4.	あまりよくない
	5.	よくない
Q19-2. あなたは、また函館旅行をしたいと思いますか。＜必須＞ ※		
	1.	とても来たいと思う
	2.	来たいと思う
	3.	どちらとも言えない
	4.	来たいと思わない
	5.	まったく来たいと思わない
Q19-3. あなたは「函館市の観光」を友人に薦めたいと思いますか。まったく薦めたくない場合は0点、五分五分で判断に迷う場合は5点、ぜひ薦めたい場合は10点で表すとした場合、何点になるかお答えください。＜必須＞ ※		
Q20. 今回の旅行で感じた函館観光についてのご意見・ご要望等がありましたら、ご自由にお書きください。		
Q21. お住まいの都道府県をお答えください。＜必須＞		
	1.	北海道
	2.	青森県
	3.	岩手県
	4.	宮城県
	5.	秋田県
	6.	山形県
	7.	福島県
	8.	茨城県
	9.	栃木県
	10.	群馬県
	11.	埼玉県
	12.	千葉県
	13.	東京都
	14.	神奈川県
	15.	新潟県
	16.	富山県
	17.	石川県

	18.	福井県
	19.	山梨県
	20.	長野県
	21.	岐阜県
	22.	静岡県
	23.	愛知県
	24.	三重県
	25.	滋賀県
	26.	京都府
	27.	大阪府
	28.	兵庫県
	29.	奈良県
	30.	和歌山県
	31.	鳥取県
	32.	島根県
	33.	岡山県
	34.	広島県
	35.	山口県
	36.	徳島県
	37.	香川県
	38.	愛媛県
	39.	高知県
	40.	福岡県
	41.	佐賀県
	42.	長崎県
	43.	熊本県
	44.	大分県
	45.	宮崎県
	46.	鹿児島県
	47.	沖縄県
Q22. お住まいの市町村をお答えください。＜必須＞		
Q23. 性別をお答えください（自認する性を選択してください）。＜必須＞		
	1.	男性
	2.	女性
	3.	回答しない
Q24. 年齢をお答えください。＜必須＞		
	1.	19 歳以下
	2.	20 代
	3.	30 代
	4.	40 代
	5.	50 代
	6.	60 代以上
Q25. 本アンケートはどのように知りましたか。		
	1.	市内観光地等で手渡されたチラシで知った
	2.	函館駅観光案内所で知った
	3.	観光施設に置いてあったチラシを見て知った
	4.	ホテル・旅館等に置いてあったチラシを見て知った
	5.	駅・空港・フェリーターミナルに置いてあったチラシを見て知った